

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 報告書

令和5年10月
登別市保健福祉部高齢・介護グループ

目次

第1節 調査の概要

1	調査の目的	・・・	1
2	調査対象	・・・	1
3	抽出方法	・・・	1
4	調査内容	・・・	1
5	調査方法	・・・	1
6	調査期間	・・・	1
7	回収状況	・・・	1
8	集計(回答率)について	・・・	1
9	回答者の属する地区の集約について	・・・	1
10	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 回答者の属性等について	・・・	2

第2節 調査項目別の結果

1	あなたのご家族や生活状況について		
(1)	1人暮らしの高齢者	・・・	3
(2)	高齢者のみの世帯	・・・	5
(3)	介護を受けている高齢者	・・・	7
(4)	介護を必要と感じている高齢者	・・・	9
(5)	介護・介助が必要になった主な原因	・・・	11
(6)	介護が必要な場合に介護をしてくれる方の状況	・・・	13
(7)	現在の暮らしが苦しい高齢者	・・・	15
(8)	持家(一戸建て)に住む高齢者	・・・	17
(9)	持家がある高齢者(1人暮らしの高齢者)	・・・	19
(10)	持家がある高齢者(高齢者のみの世帯)	・・・	21
(11)	日常生活支援を受けたい高齢者	・・・	23
(12)	今後5年間において日常生活支援が必要と考える高齢者	・・・	25
2	からだを動かすことについて		
(1)	運動器機能リスク高齢者	・・・	27
(2)	転倒リスク高齢者	・・・	29
(3)	閉じこもりリスク高齢者	・・・	31
(4)	昨年に比べて外出回数が減っている高齢者	・・・	33
(5)	外出を控えている高齢者	・・・	35
(6)	外出を控えている要因	・・・	37
(7)	外出する際の移動手段	・・・	39

3 食べることについて

(1) 低栄養リスク高齢者	・・・	4 1
(2) 咀嚼機能リスク高齢者	・・・	4 3
(3) 歯磨きを毎食後している高齢者	・・・	4 5
(4) 歯の数及び入れ歯の利用状態	・・・	4 7
(5) 噛み合わせが悪い高齢者	・・・	4 9
(6) 毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者	・・・	5 1
(7) 体重の減少があった高齢者	・・・	5 3
(8) ほとんど一人で食事をする高齢者	・・・	5 5

4 毎日の生活について

(1) 認知症リスク高齢者	・・・	5 7
(2) 自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者	・・・	5 9
(3) 今日が何月何日かわからないときがある高齢者	・・・	6 1
(4) IADLが低い高齢者	・・・	6 3
(5) 買い物ニーズがある高齢者	・・・	6 5
(6) 配食ニーズがある高齢者	・・・	6 7
(7) 市役所や病院に出す書類が書けない高齢者	・・・	6 9
(8) 新聞を読んでいない高齢者	・・・	7 1
(9) 本や雑誌を読んでいない高齢者	・・・	7 3
(10) 健康に興味関心がある高齢者	・・・	7 5
(11) 友人宅を訪ねている高齢者	・・・	7 7
(12) 家族や友人の相談に応じている高齢者	・・・	7 9
(13) 若い人と話す機会がある高齢者	・・・	8 1
(14) 趣味がある高齢者	・・・	8 3
(15) 生きがいがある高齢者	・・・	8 5

5 地域での活動について

(1) ボランティアに参加している高齢者	・・・	8 7
(2) スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者	・・・	8 9
(3) 趣味関係のグループに参加している高齢者	・・・	9 1
(4) 学習・教養サークルに参加している高齢者	・・・	9 3
(5) 介護予防のための通いの場に参加している高齢者	・・・	9 5
(6) 老人クラブに参加している高齢者	・・・	9 7
(7) 町内会・自治会に参加している高齢者	・・・	9 9
(8) 収入のある仕事をしている高齢者	・・・	1 0 1
(9) 地域で活動をしない理由	・・・	1 0 3
(10) 地域づくりへの参加意向がある高齢者	・・・	1 0 5
(11) 地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者	・・・	1 0 7

6	たすけあいについて	
(1)	情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者	・・・109
(2)	情緒的サポートを与える相手がいない高齢者	・・・111
(3)	手段的サポートをくれる相手がいない高齢者	・・・113
(4)	手段的サポートを与える相手がいない高齢者	・・・115
(5)	家族や友人・知人以外で相談する相手	・・・117
(6)	友人・知人と会う頻度	・・・119
(7)	直近で友人・知人にあった人数	・・・121
(8)	よく会う友人・知人との関係	・・・123
(9)	地域の高齢者を支援する活動に参加する意欲がある高齢者	・・・125
(10)	地域の高齢者を支援する活動に参加したい活動内容	・・・127
7	健康について	
(1)	主観的健康観の高い高齢者	・・・129
(2)	主観的幸福感の高い高齢者	・・・131
(3)	うつリスク高齢者	・・・133
(4)	飲酒をする高齢者	・・・135
(5)	喫煙する高齢者	・・・137
(6)	病気がある高齢者	・・・139
8	認知症にかかる相談窓口の把握について	
(1)	自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者	・・・141
(2)	認知症に関する相談窓口を知らない高齢者	・・・143
9	成年後見制度について	
(1)	成年後見制度の理解度	・・・145
(2)	今後、物事を判断できなくなったときの成年後見制度の需要	・・・147
10	将来の住まいと生活について	
(1)	医療や介護が必要となったときに過ごしたい場所	・・・149
(2)	人生の最期に過ごしたい場所	・・・151
(3)	自宅での看取りで不安なこと	・・・153
11	地域包括支援センターについて	
(1)	地域包括支援センターを知っている高齢者	・・・155
(2)	今後、介護が必要になった際の相談先	・・・157
■	参考資料	
	登別市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査【調査票】	・・・159

第1節 調査の概要

1 調査の目的

当該調査は、第9期登別市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画（令和6年度から令和8年度までの3か年計画）の策定に向けた基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査対象

令和5年3月1日現在で、市内在住の市民のうち、65歳以上の介護認定を受けていない方、要支援1・2の方及び事業対象者

3 抽出方法

上記の調査対象を、3つの日常生活圏域ごとに、年齢区分別（前期高齢者（65～74歳）、後期高齢者（75歳以降））、男女別に人口比率に応じ、無作為に2,000名を抽出

4 調査内容

厚生労働省が示す「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」調査票の必須項目35項目、オプション項目28項目及び市独自項目12項目の計75項目を使用

5 調査方法

郵送による配布・回収

6 調査期間

令和5年3月31日～4月30日

7 回収状況

配布数 2,000件

有効回答数 1,531件 有効回答率 76.6%

8 集計（回答率）について

回答率（%）は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、比率の合計が100%にならない場合がある。また、回答が複数にわたる質問項目があり、母数より多くなる場合がある。

9 回答者の属する地区の集約について

次の3つの日常生活圏域に分けて集計している。

日常生活圏域	町名
登別西部	新生町、栄町、若草町、鷺別町、美園町、上鷺別町
登別中部	柏木町、富士町、片倉町、新川町、鉦山町、桜木町、川上町、青葉町、緑町、大和町、若山町、富岸町
登別東部	カルルス町、上登別町、登別温泉町、中登別町、登別東町、登別本町、登別港町、札内町、富浦町、新栄町、幸町、千歳町、幌別町、来馬町、常盤町、中央町

10 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 回答者の属性等

(単位：人)

属性	全体件数		有効回答 件数	状態区分			地区区分		
				一般高齢者	要支援1	要支援2	登別東部	登別中部	登別西部
男女計			15,256	13,845	816	595	4,312	5,006	5,938
			1,531 (100%)	1,398 (100%)	91 (100%)	42 (100%)	426 (100%)	526 (100%)	579 (100%)
	65-69歳	3,166	323 (21.1%)	321 (23.0%)	2 (2.2%)	0 (0.0%)	89 (20.9%)	96 (18.3%)	138 (23.8%)
	70-74歳	4,276	446 (29.1%)	432 (30.9%)	9 (9.9%)	5 (11.9%)	119 (27.9%)	160 (30.4%)	167 (28.8%)
	75-79歳	3,325	285 (18.6%)	270 (19.3%)	9 (9.9%)	6 (14.3%)	73 (17.1%)	109 (20.7%)	103 (17.8%)
	80-84歳	2,542	267 (17.5%)	225 (16.1%)	31 (34.0%)	11 (26.2%)	76 (17.9%)	91 (17.3%)	100 (17.3%)
	85-89歳	1,354	150 (9.8%)	113 (8.1%)	25 (27.5%)	12 (28.6%)	50 (11.7%)	50 (9.5%)	50 (8.7%)
	90歳以上	593	60 (3.9%)	37 (2.6%)	15 (16.5%)	8 (19.0%)	19 (4.5%)	20 (3.8%)	21 (3.6%)
男性	65-69歳	1,537	117	116	1	0	32	31	54
	70-74歳	1,955	207	200	6	1	46	83	78
	75-79歳	1,448	120	116	2	2	33	40	47
	80-84歳	1,110	123	111	8	4	31	51	41
	85-89歳	512	63	54	6	3	17	24	22
	90歳以上	189	22	18	3	1	7	6	9
	計	6,751	652	615	26	11	166	235	251
女性	65-69歳	1,629	206	205	1	0	57	65	84
	70-74歳	2,321	239	232	3	4	73	77	89
	75-79歳	1,877	165	154	7	4	40	69	56
	80-84歳	1,432	144	114	23	7	45	40	59
	85-89歳	842	87	59	19	9	33	26	28
	90歳以上	404	38	19	12	7	12	14	12
	計	8,505	879	783	65	31	260	291	328

第2節 調査項目別の結果

1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 1人暮らしの高齢者

①質問事項

- ・問1 (1) 家族構成をお教えてください (1. 1人暮らし)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、1人暮らしの高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、20.8%が1人暮らしの高齢者であり、その内83.0%が一般高齢者であった。1人暮らしの高齢者は女性が多い傾向にあり、80歳以上85歳未満の女性が3.5%で一番多かった。

年齢層内に占める1人暮らしの高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が22.7%、女性85歳以上90歳未満が40.2%であった。

また、状態区分内に占める1人暮らしの高齢者の割合を見ると、要支援1が40.7%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が23.9%で他の圏域より割合的に多く、女性80歳以上85歳未満が4.5%で一番多かった。年齢層内に占める1人暮らしの高齢者の割合では、女性85歳以上90歳未満が48.5%で一番多かった。

1 1人暮らしの高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	16人	6人	2人	8人
65歳以上70歳未満（女）	30人	10人	10人	10人
70歳以上75歳未満（男）	27人	6人	12人	9人
70歳以上75歳未満（女）	47人	17人	11人	19人
75歳以上80歳未満（男）	12人	2人	5人	5人
75歳以上80歳未満（女）	47人	15人	20人	12人
80歳以上85歳未満（男）	21人	3人	10人	8人
80歳以上85歳未満（女）	54人	19人	13人	22人
85歳以上90歳未満（男）	14人	4人	5人	5人
85歳以上90歳未満（女）	35人	16人	9人	10人
90歳以上（男）	5人	0人	0人	5人
90歳以上（女）	10人	4人	3人	3人
合計	318人	102人	100人	116人

2 1人暮らしの高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.0%	1.4%	0.4%	1.4%
65歳以上70歳未満（女）	2.0%	2.3%	1.9%	1.7%
70歳以上75歳未満（男）	1.8%	1.4%	2.3%	1.5%
70歳以上75歳未満（女）	3.1%	4.0%	2.1%	3.3%
75歳以上80歳未満（男）	0.8%	0.5%	0.9%	0.9%
75歳以上80歳未満（女）	3.1%	3.5%	3.8%	2.1%
80歳以上85歳未満（男）	1.4%	0.7%	1.9%	1.4%
80歳以上85歳未満（女）	3.5%	4.5%	2.5%	3.8%
85歳以上90歳未満（男）	0.9%	0.9%	0.9%	0.9%
85歳以上90歳未満（女）	2.3%	3.8%	1.7%	1.7%
90歳以上（男）	0.3%	0.0%	0.0%	0.9%
90歳以上（女）	0.6%	0.9%	0.6%	0.5%
高齢者全体	20.8%	23.9%	19.0%	20.1%

3 各年齢層の有効回答数に占める1人暮らしの高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	13.7%	18.8%	6.5%	14.8%
65歳以上70歳未満（女）	14.6%	17.5%	15.4%	11.9%
70歳以上75歳未満（男）	13.0%	13.0%	14.5%	11.5%
70歳以上75歳未満（女）	19.7%	23.3%	14.3%	21.3%
75歳以上80歳未満（男）	10.0%	6.1%	12.5%	10.6%
75歳以上80歳未満（女）	28.5%	37.5%	29.0%	21.4%
80歳以上85歳未満（男）	17.1%	9.7%	19.6%	19.5%
80歳以上85歳未満（女）	37.5%	42.2%	32.5%	37.3%
85歳以上90歳未満（男）	22.2%	23.5%	20.8%	22.7%
85歳以上90歳未満（女）	40.2%	48.5%	34.6%	35.7%
90歳以上（男）	22.7%	0.0%	0.0%	55.6%
90歳以上（女）	26.3%	33.3%	21.4%	25.0%

4 1人暮らしの高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	264人	37人	17人	318人
該当者の分布割合	83.0%	11.6%	5.4%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	18.9%	40.7%	40.5%	

(2) 高齢者のみの世帯

①質問項目

- ・問1 (1) 家族構成をお教えてください (2. 夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上))

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、高齢者のみの世帯とし、当該世帯の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、53.8%が高齢者のみの世帯であり、その内94.9%が一般高齢者であった。高齢者のみの世帯は男女ともに同じ程度の割合で、70歳以上75歳未満の男性が9.2%で一番多かった。

年齢層内に占める高齢者のみの世帯の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満が69.1%、女性65歳以上70歳未満が59.7%であった。

また、状態区分内に占める高齢者のみの世帯の割合を見ると、一般高齢者が55.9%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が56.7%で他の圏域より割合的に多く、男性70歳以上75歳未満が10.3%で一番多かった。年齢層内に占める高齢者のみの世帯の割合では、男性75歳以上80歳未満が67.5%で一番多かった。

1 高齢者のみの世帯の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	55人	15人	19人	21人
65歳以上70歳未満（女）	123人	35人	41人	47人
70歳以上75歳未満（男）	141人	32人	54人	55人
70歳以上75歳未満（女）	135人	40人	44人	51人
75歳以上80歳未満（男）	81人	25人	27人	29人
75歳以上80歳未満（女）	75人	12人	35人	28人
80歳以上85歳未満（男）	85人	22人	34人	29人
80歳以上85歳未満（女）	50人	13人	15人	22人
85歳以上90歳未満（男）	39人	11人	14人	14人
85歳以上90歳未満（女）	23人	6人	10人	7人
90歳以上（男）	13人	5人	4人	4人
90歳以上（女）	4人	2人	1人	1人
合計	824人	218人	298人	308人

2 高齢者のみの世帯の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.6%	3.5%	3.6%	3.6%
65歳以上70歳未満（女）	8.0%	8.2%	7.8%	8.1%
70歳以上75歳未満（男）	9.2%	7.5%	10.3%	9.5%
70歳以上75歳未満（女）	8.8%	9.4%	8.4%	8.8%
75歳以上80歳未満（男）	5.3%	5.9%	5.1%	5.0%
75歳以上80歳未満（女）	4.9%	2.8%	6.6%	4.9%
80歳以上85歳未満（男）	5.6%	5.2%	6.5%	5.0%
80歳以上85歳未満（女）	3.3%	3.0%	2.8%	3.8%
85歳以上90歳未満（男）	2.5%	2.6%	2.7%	2.4%
85歳以上90歳未満（女）	1.5%	1.4%	1.9%	1.2%
90歳以上（男）	0.8%	1.2%	0.8%	0.7%
90歳以上（女）	0.3%	0.5%	0.2%	0.2%
高齢者全体	53.8%	51.2%	56.7%	53.2%

3 各年齢層の有効回答数に占める高齢者のみの世帯の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	47.0%	46.9%	61.3%	38.9%
65歳以上70歳未満（女）	59.7%	61.4%	63.1%	56.0%
70歳以上75歳未満（男）	68.1%	69.6%	65.1%	70.5%
70歳以上75歳未満（女）	56.5%	54.8%	57.1%	57.3%
75歳以上80歳未満（男）	67.5%	75.8%	67.5%	61.7%
75歳以上80歳未満（女）	45.5%	30.0%	50.7%	50.0%
80歳以上85歳未満（男）	69.1%	71.0%	66.7%	70.7%
80歳以上85歳未満（女）	34.7%	28.9%	37.5%	37.3%
85歳以上90歳未満（男）	61.9%	64.7%	58.3%	63.6%
85歳以上90歳未満（女）	26.4%	18.2%	38.5%	25.0%
90歳以上（男）	59.1%	71.4%	66.7%	44.4%
90歳以上（女）	10.5%	16.7%	7.1%	8.3%

4 高齢者のみの世帯の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	782人	28人	14人	824人
該当者の分布割合	94.9%	3.4%	1.7%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	55.9%	30.8%	33.3%	

(3) 介護を受けている高齢者

①質問項目

- ・問1(2)あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか(3. 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む))

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、介護を受けている高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、6.6%が介護を受けている高齢者であり、その内40.6%が一般高齢者であった。介護を受けている高齢者は女性が多い傾向にあり、80歳以上85歳未満の女性が1.3%で一番多かった。

年齢層内に占める介護を受けている高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性85歳以上90歳未満が9.5%、女性85歳以上90歳未満が17.2%であった。

また、状態区分内に占める介護を受けている高齢者の割合を見ると、要支援2が52.4%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が7.1%で他の圏域より割合的に多く、女性80歳以上85歳未満が1.7%で一番多かった。年齢層内に占める介護を受けている高齢者の割合では、女性90歳以上が58.3%で一番多かった。

1 介護を受けている高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2人	1人	1人	0人
65歳以上70歳未満（女）	5人	1人	2人	2人
70歳以上75歳未満（男）	6人	1人	5人	0人
70歳以上75歳未満（女）	7人	3人	1人	3人
75歳以上80歳未満（男）	3人	1人	1人	1人
75歳以上80歳未満（女）	12人	2人	4人	6人
80歳以上85歳未満（男）	7人	0人	2人	5人
80歳以上85歳未満（女）	21人	6人	5人	10人
85歳以上90歳未満（男）	6人	3人	2人	1人
85歳以上90歳未満（女）	15人	6人	4人	5人
90歳以上（男）	1人	0人	0人	1人
90歳以上（女）	16人	5人	4人	7人
合計	101人	29人	31人	41人

2 介護を受けている高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%
65歳以上70歳未満（女）	0.3%	0.2%	0.4%	0.3%
70歳以上75歳未満（男）	0.4%	0.2%	1.0%	0.0%
70歳以上75歳未満（女）	0.5%	0.7%	0.2%	0.5%
75歳以上80歳未満（男）	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
75歳以上80歳未満（女）	0.8%	0.5%	0.7%	1.0%
80歳以上85歳未満（男）	0.5%	0.0%	0.4%	0.9%
80歳以上85歳未満（女）	1.3%	1.4%	1.0%	1.7%
85歳以上90歳未満（男）	0.4%	0.7%	0.4%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	1.0%	1.4%	0.7%	0.9%
90歳以上（男）	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%
90歳以上（女）	1.0%	1.2%	0.7%	1.2%
高齢者全体	6.6%	6.7%	5.9%	7.1%

3 各年齢層の有効回答数に占める介護を受けている高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.7%	3.1%	3.2%	0.0%
65歳以上70歳未満（女）	2.4%	1.8%	3.1%	2.4%
70歳以上75歳未満（男）	2.9%	2.2%	6.0%	0.0%
70歳以上75歳未満（女）	2.9%	4.1%	1.3%	3.4%
75歳以上80歳未満（男）	2.5%	3.0%	2.5%	2.1%
75歳以上80歳未満（女）	7.3%	5.0%	5.8%	10.7%
80歳以上85歳未満（男）	5.7%	0.0%	3.9%	12.2%
80歳以上85歳未満（女）	14.6%	13.3%	12.5%	16.9%
85歳以上90歳未満（男）	9.5%	17.6%	8.3%	4.5%
85歳以上90歳未満（女）	17.2%	18.2%	15.4%	17.9%
90歳以上（男）	4.5%	0.0%	0.0%	11.1%
90歳以上（女）	42.1%	41.7%	28.6%	58.3%

4 介護を受けている高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	41人	38人	22人	101人
該当者の分布割合	40.6%	37.6%	21.8%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	2.9%	41.8%	52.4%	

(4) 介護を必要と感じている高齢者

①質問事項

- ・問1(2)あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか(2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、介護を必要と感じている高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、9.7%が介護を必要と感じている高齢者であり、その内75.0%が一般高齢者であった。介護を必要と感じている高齢者は女性が多い傾向にあり、80歳以上85歳未満の女性が2.2%で一番多かった。

年齢層内に占める介護を必要と感じている高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が31.8%、女性80歳以上85歳以上が23.6%であった。

また、状態区分内に占める介護を必要と感じている高齢者の割合を見ると、要支援2が31.0%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 介護を必要と感じている高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	6人	1人	2人	3人
65歳以上70歳未満（女）	8人	1人	3人	4人
70歳以上75歳未満（男）	9人	1人	6人	2人
70歳以上75歳未満（女）	13人	3人	3人	7人
75歳以上80歳未満（男）	8人	3人	2人	3人
75歳以上80歳未満（女）	11人	4人	5人	2人
80歳以上85歳未満（男）	19人	8人	7人	4人
80歳以上85歳未満（女）	34人	9人	9人	16人
85歳以上90歳未満（男）	10人	2人	4人	4人
85歳以上90歳未満（女）	18人	6人	2人	10人
90歳以上（男）	7人	3人	0人	4人
90歳以上（女）	5人	1人	3人	1人
合計	148人	42人	46人	60人

2 介護を必要と感じている高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.4%	0.2%	0.4%	0.5%
65歳以上70歳未満（女）	0.5%	0.2%	0.6%	0.7%
70歳以上75歳未満（男）	0.6%	0.2%	1.1%	0.3%
70歳以上75歳未満（女）	0.8%	0.7%	0.6%	1.2%
75歳以上80歳未満（男）	0.5%	0.7%	0.4%	0.5%
75歳以上80歳未満（女）	0.7%	1.0%	0.9%	0.3%
80歳以上85歳未満（男）	1.3%	1.9%	1.3%	0.7%
80歳以上85歳未満（女）	2.2%	2.2%	1.7%	2.8%
85歳以上90歳未満（男）	0.7%	0.5%	0.7%	0.7%
85歳以上90歳未満（女）	1.2%	1.4%	0.4%	1.8%
90歳以上（男）	0.5%	0.7%	0.0%	0.7%
90歳以上（女）	0.3%	0.2%	0.6%	0.2%
高齢者全体	9.7%	9.9%	8.7%	10.4%

3 各年齢層の有効回答数に占める介護を必要と感じている高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	5.1%	3.1%	6.5%	5.6%
65歳以上70歳未満（女）	3.9%	1.8%	4.6%	4.8%
70歳以上75歳未満（男）	4.3%	2.2%	7.2%	2.6%
70歳以上75歳未満（女）	5.4%	4.1%	3.9%	7.9%
75歳以上80歳未満（男）	6.7%	9.1%	5.0%	6.4%
75歳以上80歳未満（女）	6.7%	10.0%	7.2%	3.6%
80歳以上85歳未満（男）	15.4%	25.8%	13.7%	9.8%
80歳以上85歳未満（女）	23.6%	20.0%	22.5%	27.1%
85歳以上90歳未満（男）	15.9%	11.8%	16.7%	18.2%
85歳以上90歳未満（女）	20.7%	18.2%	7.7%	35.7%
90歳以上（男）	31.8%	42.9%	0.0%	44.4%
90歳以上（女）	13.2%	8.3%	21.4%	8.3%

4 介護を必要と感じている高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	111人	24人	13人	148人
該当者の分布割合	75.0%	16.2%	8.8%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	7.9%	26.4%	31.0%	

(5) 介護・介助が必要になった主な原因

①質問事項

- ・問1(2)①【(2)で「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(いくつでも)(1. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)、2. 心臓病、3. がん(悪性新生物)、4. 呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)、5. 関節の病気(リウマチ等)、6. 認知症(アルツハイマー病等)、7. パーキンソン病、8. 糖尿病、9. 人工透析、10. 視覚・聴覚障害、11. 骨折・転倒、12. 脊椎損傷、13. 高齢による衰弱、14. その他、15. 不明)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、1. 8%が高齢による衰弱により介護・介助を受けることとなったと回答した高齢者で一番多かった。なお、第2節(3)介護を受けている高齢者(101人)の内、26. 7%が高齢による衰弱により介護・介助を受けることとなったと回答した。

登別東部では、2. 3%が高齢による衰弱により介護・介助を受けることとなったと回答した高齢者で一番多かった。なお、第2節(3)介護を受けている高齢者(29人)の内、34. 5%が高齢による衰弱により介護・介助を受けることとなったと回答した。

登別中部では、1. 5%がその他により介護・介助を受けることとなったと回答した高齢者で一番多かった。なお、第2節(3)介護を受けている高齢者(31人)の内、25. 8%がその他により介護・介助を受けることとなったと回答した。

登別西部では、1. 9%が高齢による衰弱により介護・介助を受けることとなったと回答した高齢者で一番多かった。なお、第2節(3)介護を受けている高齢者(41人)の内、26. 8%が高齢による衰弱により介護・介助を受けることとなったと回答した。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	14人	3人	4人	7人
心臓病	17人	4人	5人	8人
がん（悪性新生物）	6人	1人	2人	3人
呼吸器の病気（肺気腫、肺炎等）	12人	2人	4人	6人
関節の病気（リウマチ等）	15人	8人	3人	4人
認知症（アルツハイマー病等）	5人	1人	1人	3人
パーキンソン病	2人	1人	0人	1人
糖尿病	11人	3人	4人	4人
人工透析	2人	0人	1人	1人
視覚・聴覚障害	8人	2人	3人	3人
骨折・転倒	13人	5人	5人	3人
脊椎損傷	8人	2人	3人	3人
高齢による衰弱	27人	10人	6人	11人
その他	20人	2人	8人	10人
不明	1人	1人	0人	0人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	0.9%	0.7%	0.8%	1.2%
心臓病	1.1%	0.9%	1.0%	1.4%
がん（悪性新生物）	0.4%	0.2%	0.4%	0.5%
呼吸器の病気（肺気腫、肺炎等）	0.8%	0.5%	0.8%	1.0%
関節の病気（リウマチ等）	1.0%	1.9%	0.6%	0.7%
認知症（アルツハイマー病等）	0.3%	0.2%	0.2%	0.5%
パーキンソン病	0.1%	0.2%	0.0%	0.2%
糖尿病	0.7%	0.7%	0.8%	0.7%
人工透析	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%
視覚・聴覚障害	0.5%	0.5%	0.6%	0.5%
骨折・転倒	0.8%	1.2%	1.0%	0.5%
脊椎損傷	0.5%	0.5%	0.6%	0.5%
高齢による衰弱	1.8%	2.3%	1.1%	1.9%
その他	1.3%	0.5%	1.5%	1.7%
不明	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%

(6) 介護が必要な場合に介護をしてくれる方の状況

①質問項目

- ・問1 (2) ② 【(2) で「3. 現在、何らかの介護を受けている」方のみ】主にどなたの介護、介助を受けていますか (いくつでも) (1. 配偶者 (夫・妻)、2. 息子、3. 娘、4. 子の配偶者、5. 孫、6. 兄弟・姉妹、7. 介護サービスのヘルパー、8. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、2. 2%が娘と回答した高齢者で一番多く、次いで配偶者 (夫・妻) であった。

登別東部では、2. 6%が配偶者 (夫・妻) と回答した高齢者で一番多く、次いで娘であった。

登別中部では、1. 9%が娘又は介護サービスのヘルパーと回答した高齢者で一番多く、次いで配偶者 (夫・妻) であった。

登別西部では、市全体と同様の傾向であった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
配偶者（夫・妻）	31人	11人	8人	12人
息子	9人	3人	3人	3人
娘	34人	10人	10人	14人
子の配偶者	7人	3人	2人	2人
孫	2人	0人	0人	2人
兄弟・姉妹	3人	0人	1人	2人
介護サービスのヘルパー	28人	8人	10人	10人
その他	16人	4人	4人	8人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
配偶者（夫・妻）	2.0%	2.6%	1.5%	2.1%
息子	0.6%	0.7%	0.6%	0.5%
娘	2.2%	2.3%	1.9%	2.4%
子の配偶者	0.5%	0.7%	0.4%	0.3%
孫	0.1%	0.0%	0.0%	0.3%
兄弟・姉妹	0.2%	0.0%	0.2%	0.3%
介護サービスのヘルパー	1.8%	1.9%	1.9%	1.7%
その他	1.0%	0.9%	0.8%	1.4%

(7) 現在の暮らしが苦しい高齢者

①質問事項

- ・問1 (3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (1. 大変苦しい、
2. やや苦しい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、現在の暮らしが苦しい高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、37.4%が現在の暮らしが苦しい高齢者であり、その内90.1%が一般高齢者であった。現在の暮らしが苦しい高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が6.1%で一番多かった。

年齢層内に占める現在の暮らしが苦しい高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満が41.0%、女性75歳以上80歳未満が41.8%であった。

また、状態区分内に占める暮らしが苦しい高齢者の割合を見ると、要支援2が45.2%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が41.1%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が6.6%で一番多かった。年齢層内に占める現在の暮らしが苦しい高齢者の割合では、女性85歳以上90歳未満が58.8%で一番多かった。

1 現在の暮らしが苦しい高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	48人	11人	8人	29人
65歳以上70歳未満（女）	80人	24人	21人	35人
70歳以上75歳未満（男）	80人	17人	34人	29人
70歳以上75歳未満（女）	93人	28人	32人	33人
75歳以上80歳未満（男）	43人	13人	16人	14人
75歳以上80歳未満（女）	69人	23人	21人	25人
80歳以上85歳未満（男）	39人	16人	13人	10人
80歳以上85歳未満（女）	54人	18人	15人	21人
85歳以上90歳未満（男）	18人	10人	7人	1人
85歳以上90歳未満（女）	35人	12人	10人	13人
90歳以上（男）	4人	2人	1人	1人
90歳以上（女）	10人	1人	3人	6人
合計	573人	175人	181人	217人

2 現在の暮らしが苦しい高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.1%	2.6%	1.5%	5.0%
65歳以上70歳未満（女）	5.2%	5.6%	4.0%	6.1%
70歳以上75歳未満（男）	5.2%	4.0%	6.5%	5.0%
70歳以上75歳未満（女）	6.1%	6.6%	6.1%	5.7%
75歳以上80歳未満（男）	2.8%	3.1%	3.0%	2.4%
75歳以上80歳未満（女）	4.5%	5.4%	4.0%	4.3%
80歳以上85歳未満（男）	2.5%	3.8%	2.5%	1.7%
80歳以上85歳未満（女）	3.5%	4.2%	2.8%	3.6%
85歳以上90歳未満（男）	1.2%	2.3%	1.3%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	2.3%	2.8%	1.9%	2.3%
90歳以上（男）	0.3%	0.5%	0.2%	0.2%
90歳以上（女）	0.7%	0.2%	0.6%	1.0%
高齢者全体	37.4%	41.1%	34.4%	37.5%

3 各年齢層の有効回答数に占める現在の暮らしが苦しい高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	41.0%	34.4%	25.8%	53.7%
65歳以上70歳未満（女）	38.8%	42.1%	32.3%	41.7%
70歳以上75歳未満（男）	38.6%	37.0%	41.0%	37.2%
70歳以上75歳未満（女）	38.9%	38.4%	41.6%	37.1%
75歳以上80歳未満（男）	35.8%	39.4%	40.0%	29.8%
75歳以上80歳未満（女）	41.8%	57.5%	30.4%	44.6%
80歳以上85歳未満（男）	31.7%	51.6%	25.5%	24.4%
80歳以上85歳未満（女）	37.5%	40.0%	37.5%	35.6%
85歳以上90歳未満（男）	28.6%	58.8%	29.2%	4.5%
85歳以上90歳未満（女）	40.2%	36.4%	38.5%	46.4%
90歳以上（男）	18.2%	28.6%	16.7%	11.1%
90歳以上（女）	26.3%	8.3%	21.4%	50.0%

4 現在の暮らしが苦しい高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	516人	38人	19人	573人
該当者の分布割合	90.1%	6.6%	3.3%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	36.9%	41.8%	45.2%	

(8) 持家（一戸建て）に住む高齢者

①質問項目

- ・問1（4）お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（1．持家（一戸建て））

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、持家（一戸建て）に住む高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、86.6%の方が持家（一戸建て）に住む高齢者であり、その内91.7%が一般高齢者であった。持家（一戸建て）に住む高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が13.3%で一番多かった。

年齢層内に占める持家（一戸建て）に住む高齢者の割合を見ると、いずれの年齢層も80%を超えており、一番多かった年齢層は男性85歳以上90歳未満が95.2%、女性80歳以上85歳未満が87.5%であった。

また、状態区分内に占める持家（一戸建て）に住む高齢者の割合を見ると、一般高齢者が87.0%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が91.9%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が14.5%で一番多かった。年齢層内に占める持家（一戸建て）に住む高齢者の割合では、男性90歳以上が100.0%で一番多かった。

1 持家（一戸建て）に住む高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	103人	28人	27人	48人
65歳以上70歳未満（女）	176人	52人	50人	74人
70歳以上75歳未満（男）	167人	34人	65人	68人
70歳以上75歳未満（女）	204人	56人	64人	84人
75歳以上80歳未満（男）	114人	31人	38人	45人
75歳以上80歳未満（女）	138人	28人	59人	51人
80歳以上85歳未満（男）	111人	27人	45人	39人
80歳以上85歳未満（女）	126人	33人	38人	55人
85歳以上90歳未満（男）	60人	17人	22人	21人
85歳以上90歳未満（女）	74人	25人	22人	27人
90歳以上（男）	20人	6人	5人	9人
90歳以上（女）	33人	10人	12人	11人
合計	1,326人	347人	447人	532人

2 持家（一戸建て）に住む高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	6.7%	6.6%	5.1%	8.3%
65歳以上70歳未満（女）	11.5%	12.2%	9.5%	12.8%
70歳以上75歳未満（男）	10.9%	8.0%	12.4%	11.7%
70歳以上75歳未満（女）	13.3%	13.1%	12.2%	14.5%
75歳以上80歳未満（男）	7.5%	7.3%	7.2%	7.8%
75歳以上80歳未満（女）	9.0%	6.6%	11.2%	8.8%
80歳以上85歳未満（男）	7.3%	6.3%	8.6%	6.7%
80歳以上85歳未満（女）	8.2%	7.7%	7.2%	9.5%
85歳以上90歳未満（男）	3.9%	4.0%	4.2%	3.6%
85歳以上90歳未満（女）	4.8%	5.9%	4.2%	4.7%
90歳以上（男）	1.3%	1.4%	0.9%	1.6%
90歳以上（女）	2.2%	2.4%	2.3%	1.9%
高齢者全体	86.6%	81.5%	85.0%	91.9%

3 各年齢層の有効回答数に占める持家（一戸建て）に住む高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	88.0%	87.5%	87.1%	88.9%
65歳以上70歳未満（女）	85.4%	91.2%	76.9%	88.1%
70歳以上75歳未満（男）	80.7%	73.9%	78.3%	87.2%
70歳以上75歳未満（女）	85.4%	76.7%	83.1%	94.4%
75歳以上80歳未満（男）	95.0%	93.9%	95.0%	95.7%
75歳以上80歳未満（女）	83.6%	70.0%	85.5%	91.1%
80歳以上85歳未満（男）	90.2%	87.1%	88.2%	95.1%
80歳以上85歳未満（女）	87.5%	73.3%	95.0%	93.2%
85歳以上90歳未満（男）	95.2%	100.0%	91.7%	95.5%
85歳以上90歳未満（女）	85.1%	75.8%	84.6%	96.4%
90歳以上（男）	90.9%	85.7%	83.3%	100.0%
90歳以上（女）	86.8%	83.3%	85.7%	91.7%

4 持家（一戸建て）に住む高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	1,216人	79人	31人	1,326人
該当者の分布割合	91.7%	6.0%	2.3%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	87.0%	86.8%	73.8%	

(9) 持家がある高齢者（1人暮らしの高齢者）

①質問項目

- ・問1（1）家族構成をお教えてください（1．1人暮らし）
- ・問1（4）お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（1．持家（一戸建て））

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、持家がある高齢者（1人暮らしの高齢者）とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、15.4%が持家がある高齢者（1人暮らしの高齢者）であり、その内83.0%が一般高齢者であった。持家がある高齢者（1人暮らしの高齢者）は女性が多い傾向にあり、80歳以上85歳未満の女性が2.6%で一番多かった。

年齢層内に占める持家がある高齢者（1人暮らしの高齢者）の割合を見ると、各年齢層にはばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が22.7%、女性85歳以上90歳未満が32.2%であった。

また、状態区分内に占める持家がある高齢者（1人暮らしの高齢者）の割合を見ると、要支援1が31.9%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が17.1%で他の圏域より割合的に多く、女性80歳以上85歳未満が3.3%で一番多かった。年齢層内に占める持家がある高齢者（1人暮らしの高齢者）の割合では、男性90歳以上が55.6%で一番多かった。

1 持家がある高齢者（一人暮らしの高齢者）の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	11人	4人	2人	5人
65歳以上70歳未満（女）	22人	9人	6人	7人
70歳以上75歳未満（男）	17人	3人	8人	6人
70歳以上75歳未満（女）	30人	6人	7人	17人
75歳以上80歳未満（男）	11人	2人	5人	4人
75歳以上80歳未満（女）	34人	6人	16人	12人
80歳以上85歳未満（男）	18人	3人	8人	7人
80歳以上85歳未満（女）	39人	7人	13人	19人
85歳以上90歳未満（男）	13人	4人	5人	4人
85歳以上90歳未満（女）	28人	10人	8人	10人
90歳以上（男）	5人	0人	0人	5人
90歳以上（女）	8人	4人	1人	3人
合計	236人	58人	79人	99人

2 持家がある高齢者（一人暮らしの高齢者）の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.7%	0.9%	0.4%	0.9%
65歳以上70歳未満（女）	1.4%	2.1%	1.1%	1.2%
70歳以上75歳未満（男）	1.1%	0.7%	1.5%	1.0%
70歳以上75歳未満（女）	2.0%	1.4%	1.3%	2.9%
75歳以上80歳未満（男）	0.7%	0.5%	1.0%	0.7%
75歳以上80歳未満（女）	2.2%	1.4%	3.0%	2.1%
80歳以上85歳未満（男）	1.2%	0.7%	1.5%	1.2%
80歳以上85歳未満（女）	2.6%	1.7%	2.5%	3.3%
85歳以上90歳未満（男）	0.9%	0.9%	1.0%	0.7%
85歳以上90歳未満（女）	1.8%	2.4%	1.5%	1.7%
90歳以上（男）	0.3%	0.0%	0.0%	0.9%
90歳以上（女）	0.5%	0.9%	0.2%	0.5%
高齢者全体	15.4%	13.6%	15.0%	17.1%

3 各年齢層の有効回答数に占める持家がある高齢者（一人暮らしの高齢者）の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	9.4%	12.5%	6.5%	9.3%
65歳以上70歳未満（女）	10.7%	15.8%	9.2%	8.3%
70歳以上75歳未満（男）	8.2%	6.5%	9.6%	7.7%
70歳以上75歳未満（女）	12.6%	8.2%	9.1%	19.1%
75歳以上80歳未満（男）	9.2%	6.1%	12.5%	8.5%
75歳以上80歳未満（女）	20.6%	15.0%	23.2%	21.4%
80歳以上85歳未満（男）	14.6%	9.7%	15.7%	17.1%
80歳以上85歳未満（女）	27.1%	15.6%	32.5%	32.2%
85歳以上90歳未満（男）	20.6%	23.5%	20.8%	18.2%
85歳以上90歳未満（女）	32.2%	30.3%	30.8%	35.7%
90歳以上（男）	22.7%	0.0%	0.0%	55.6%
90歳以上（女）	21.1%	33.3%	7.1%	25.0%

4 持家がある高齢者（一人暮らしの高齢者）の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	196人	29人	11人	236人
該当者の分布割合	83.0%	12.3%	4.7%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	14.0%	31.9%	26.2%	

(10) 持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）

①質問項目

- ・問1（1）家族構成をお教えてください（2．夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上））
- ・問1（4）お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（1．持家（一戸建て））

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、48.0%が持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）であり、その内94.8%が一般高齢者であった。持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）は男女ともに同じ程度の割合であり、70歳以上75歳未満の女性が7.9%で一番多かった。

年齢層内に占める持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満が64.2%、女性65歳以上70歳未満が51.5%であった。

また、状態区分内に占める持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）の割合を見ると、一般高齢者が49.9%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が49.9%で他の圏域より割合的に多く、男性70歳以上75歳未満が8.6%で一番多かった。年齢層内に占める持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）の割合では、男性80歳以上85歳未満が68.3%で一番多かった。

1 持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	51人	15人	16人	20人
65歳以上70歳未満（女）	106人	33人	31人	42人
70歳以上75歳未満（男）	119人	24人	45人	50人
70歳以上75歳未満（女）	121人	35人	37人	49人
75歳以上80歳未満（男）	77人	23人	26人	28人
75歳以上80歳未満（女）	64人	10人	29人	25人
80歳以上85歳未満（男）	76人	18人	30人	28人
80歳以上85歳未満（女）	48人	13人	14人	21人
85歳以上90歳未満（男）	38人	11人	13人	14人
85歳以上90歳未満（女）	20人	6人	7人	7人
90歳以上（男）	12人	5人	3人	4人
90歳以上（女）	3人	1人	1人	1人
合計	735人	194人	252人	289人

2 持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.3%	3.5%	3.0%	3.5%
65歳以上70歳未満（女）	6.9%	7.7%	5.9%	7.3%
70歳以上75歳未満（男）	7.8%	5.6%	8.6%	8.6%
70歳以上75歳未満（女）	7.9%	8.2%	7.0%	8.5%
75歳以上80歳未満（男）	5.0%	5.4%	4.9%	4.8%
75歳以上80歳未満（女）	4.2%	2.4%	5.5%	4.3%
80歳以上85歳未満（男）	5.0%	4.2%	5.7%	4.8%
80歳以上85歳未満（女）	3.1%	3.1%	2.7%	3.6%
85歳以上90歳未満（男）	2.5%	2.6%	2.5%	2.4%
85歳以上90歳未満（女）	1.3%	1.4%	1.3%	1.2%
90歳以上（男）	0.8%	1.2%	0.6%	0.7%
90歳以上（女）	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
高齢者全体	48.0%	45.5%	47.9%	49.9%

3 各年齢層の有効回答数に占める持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	43.6%	46.9%	51.6%	37.0%
65歳以上70歳未満（女）	51.5%	57.9%	47.7%	50.0%
70歳以上75歳未満（男）	57.5%	52.2%	54.2%	64.1%
70歳以上75歳未満（女）	50.6%	47.9%	48.1%	55.1%
75歳以上80歳未満（男）	64.2%	69.7%	65.0%	59.6%
75歳以上80歳未満（女）	38.8%	25.0%	42.0%	44.6%
80歳以上85歳未満（男）	61.8%	58.1%	58.8%	68.3%
80歳以上85歳未満（女）	33.3%	28.9%	35.0%	35.6%
85歳以上90歳未満（男）	60.3%	64.7%	54.2%	63.6%
85歳以上90歳未満（女）	23.0%	18.2%	26.9%	25.0%
90歳以上（男）	54.5%	71.4%	50.0%	44.4%
90歳以上（女）	7.9%	8.3%	7.1%	8.3%

4 持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	697人	27人	11人	735人
該当者の分布割合	94.8%	3.7%	1.5%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	49.9%	29.7%	26.2%	

(1 1) 日常生活支援を受けたい高齢者

①質問項目

- ・問1 (5) 現在、普段の生活で困っていることはありますか (いくつでも) (1. 買物、2. 掃除、3. 洗濯、4. 調理、5. ゴミ出し、6. 外出、7. 通院、8. 除雪、9. 草刈、10. 特にない、11. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、48.1%が日常生活において困っていることはないと回答した高齢者であった。除雪と回答した割合が一番多く、次いで草刈、買物、通院であった。

登別東部では、市全体と同様の傾向であった。

登別中部では、市全体と同様の傾向であったが、草刈に次いで回答が多かった項目は通院であった。

登別西部では、市全体と同様の傾向であった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
買物	211 人	63 人	62 人	86 人
掃除	96 人	23 人	30 人	43 人
洗濯	41 人	10 人	15 人	16 人
調理	79 人	20 人	29 人	30 人
ゴミ出し	93 人	20 人	30 人	43 人
外出	132 人	53 人	30 人	49 人
通院	199 人	63 人	64 人	72 人
除雪	529 人	132 人	180 人	217 人
草刈	269 人	74 人	83 人	112 人
特にない	736 人	208 人	259 人	269 人
その他	28 人	10 人	10 人	8 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
買物	13.8%	14.8%	11.8%	14.9%
掃除	6.3%	5.4%	5.7%	7.4%
洗濯	2.7%	2.3%	2.9%	2.8%
調理	5.2%	4.7%	5.5%	5.2%
ゴミ出し	6.1%	4.7%	5.7%	7.4%
外出	8.6%	12.4%	5.7%	8.5%
通院	13.0%	14.8%	12.2%	12.4%
除雪	34.6%	31.0%	34.2%	37.5%
草刈	17.6%	17.4%	15.8%	19.3%
特にない	48.1%	48.8%	49.2%	46.5%
その他	1.8%	2.3%	1.9%	1.4%

(12) 今後5年間において日常生活支援が必要と考える高齢者

①質問項目

- ・問1(6) 今後5年間において、普段の生活で困るであろうことはどのようなことだと思いますか(いくつでも)(1. 買物、2. 掃除、3. 洗濯、4. 調理、5. ゴミ出し、6. 外出、7. 通院、8. 除雪、9. 草刈、10. 特にない、11. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、前項の質問に比べると5年間のうちに困るであろうことは増えている。

63.6%が除雪と回答した高齢者が一番多く、次いで通院、買物、草刈が多かった。

登別東部では、市全体と同様の傾向であった。

登別中部では、市全体と同様の傾向であった。

登別西部では、市全体とほぼ同様の傾向であったが、除雪に次いで回答が多かった項目は買物であった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
買物	611 人	170 人	198 人	243 人
掃除	213 人	58 人	73 人	82 人
洗濯	119 人	36 人	42 人	41 人
調理	196 人	52 人	78 人	66 人
ゴミ出し	230 人	62 人	76 人	92 人
外出	362 人	113 人	116 人	133 人
通院	622 人	188 人	204 人	230 人
除雪	973 人	251 人	331 人	391 人
草刈	470 人	137 人	164 人	169 人
特にない	279 人	79 人	97 人	103 人
その他	47 人	16 人	11 人	20 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
買物	39.9%	39.9%	37.6%	42.0%
掃除	13.9%	13.6%	13.9%	14.2%
洗濯	7.8%	8.5%	8.0%	7.1%
調理	12.8%	12.2%	14.8%	11.4%
ゴミ出し	15.0%	14.6%	14.4%	15.9%
外出	23.6%	26.5%	22.1%	23.0%
通院	40.6%	44.1%	38.8%	39.7%
除雪	63.6%	58.9%	62.9%	67.5%
草刈	30.7%	32.2%	31.2%	29.2%
特にない	18.2%	18.5%	18.4%	17.8%
その他	3.1%	3.8%	2.1%	3.5%

2 からだを動かすことについて

(1) 運動器機能リスク高齢者

①質問項目

- ・問2 (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (3. できない)
- ・問2 (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (3. できない)
- ・問2 (3) 15分位続けて歩いていますか (3. できない)
- ・問2 (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか (1. 何度もある、2. 1度ある)
- ・問2 (5) 転倒に対する不安は大きいですか (1. とても不安である、2. やや不安である)

②分析方法

上記質問・選択肢で3問以上が該当する方を、運動器機能リスクが高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、16.8%が運動器機能リスク高齢者であり、その内65.0%が一般高齢者であった。運動器機能リスク高齢者は女性が多い傾向にあり、80歳以上85歳未満の女性が3.0%で一番多かった。

年齢層内に占める運動器機能リスク高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が31.8%、女性90歳以上が63.2%であった。

また、状態区分内に占める運動器機能リスク高齢者の割合を見ると、要支援2が83.3%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が18.5%で他の圏域より割合的に多く、女性85歳以上90歳未満が3.8%で一番多かった。年齢層内に占める運動器機能リスク高齢者の割合では、女性90歳以上が50.0%で一番多かった。

1 運動機能リスク高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	7人	2人	0人	5人
65歳以上70歳未満（女）	15人	1人	8人	6人
70歳以上75歳未満（男）	13人	5人	5人	3人
70歳以上75歳未満（女）	29人	10人	7人	12人
75歳以上80歳未満（男）	14人	6人	4人	4人
75歳以上80歳未満（女）	29人	5人	16人	8人
80歳以上85歳未満（男）	19人	6人	5人	8人
80歳以上85歳未満（女）	46人	13人	13人	20人
85歳以上90歳未満（男）	14人	7人	5人	2人
85歳以上90歳未満（女）	40人	16人	8人	16人
90歳以上（男）	7人	2人	1人	4人
90歳以上（女）	24人	6人	9人	9人
合計	257人	79人	81人	97人

2 運動機能リスク高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.5%	0.5%	0.0%	0.9%
65歳以上70歳未満（女）	1.0%	0.2%	1.5%	1.0%
70歳以上75歳未満（男）	0.8%	1.2%	1.0%	0.5%
70歳以上75歳未満（女）	1.9%	2.3%	1.3%	2.1%
75歳以上80歳未満（男）	0.9%	1.4%	0.7%	0.7%
75歳以上80歳未満（女）	1.9%	1.2%	3.0%	1.4%
80歳以上85歳未満（男）	1.2%	1.4%	1.0%	1.4%
80歳以上85歳未満（女）	3.0%	3.0%	2.5%	3.4%
85歳以上90歳未満（男）	0.9%	1.6%	1.0%	0.3%
85歳以上90歳未満（女）	2.6%	3.8%	1.5%	2.8%
90歳以上（男）	0.5%	0.5%	0.2%	0.7%
90歳以上（女）	1.6%	1.4%	1.7%	1.6%
高齢者全体	16.8%	18.5%	15.4%	16.8%

3 各年齢層の有効回答数に占める運動機能リスク高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	6.0%	6.3%	0.0%	9.3%
65歳以上70歳未満（女）	7.3%	1.8%	12.3%	7.1%
70歳以上75歳未満（男）	6.3%	10.9%	6.0%	3.8%
70歳以上75歳未満（女）	12.1%	13.7%	9.1%	13.5%
75歳以上80歳未満（男）	11.7%	18.2%	10.0%	8.5%
75歳以上80歳未満（女）	17.6%	12.5%	23.2%	14.3%
80歳以上85歳未満（男）	15.4%	19.4%	9.8%	19.5%
80歳以上85歳未満（女）	31.9%	28.9%	32.5%	33.9%
85歳以上90歳未満（男）	22.2%	41.2%	20.8%	9.1%
85歳以上90歳未満（女）	46.0%	48.5%	30.8%	57.1%
90歳以上（男）	31.8%	28.6%	16.7%	44.4%
90歳以上（女）	63.2%	50.0%	64.3%	75.0%

4 運動機能リスク高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	167人	55人	35人	257人
該当者の分布割合	65.0%	21.4%	13.6%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	11.9%	60.4%	83.3%	

(2) 転倒リスク高齢者

①質問項目

- ・問2(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか(1. 何度もある、2. 1度ある)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、転倒リスクが高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、34.4%が転倒リスク高齢者であり、その内86.5%が一般高齢者であった。転倒リスク高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が6.0%で一番多かった。

年齢層内に占める転倒リスク高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が50.0%、女性90歳以上が57.9%であった。

また、状態区分内に占める転倒リスク高齢者の割合を見ると、要支援2が61.9%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 転倒リスク高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	30人	8人	8人	14人
65歳以上70歳未満（女）	59人	14人	22人	23人
70歳以上75歳未満（男）	56人	14人	20人	22人
70歳以上75歳未満（女）	92人	26人	31人	35人
75歳以上80歳未満（男）	40人	11人	15人	14人
75歳以上80歳未満（女）	52人	10人	31人	11人
80歳以上85歳未満（男）	45人	11人	17人	17人
80歳以上85歳未満（女）	56人	16人	13人	27人
85歳以上90歳未満（男）	30人	11人	10人	9人
85歳以上90歳未満（女）	34人	15人	7人	12人
90歳以上（男）	11人	4人	2人	5人
90歳以上（女）	22人	7人	7人	8人
合計	527人	147人	183人	197人

2 転倒リスク高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.0%	1.9%	1.5%	2.4%
65歳以上70歳未満（女）	3.8%	3.3%	4.2%	4.0%
70歳以上75歳未満（男）	3.7%	3.3%	3.8%	3.8%
70歳以上75歳未満（女）	6.0%	6.1%	5.9%	6.0%
75歳以上80歳未満（男）	2.6%	2.6%	2.9%	2.4%
75歳以上80歳未満（女）	3.4%	2.3%	5.9%	1.9%
80歳以上85歳未満（男）	2.9%	2.6%	3.2%	2.9%
80歳以上85歳未満（女）	3.7%	3.8%	2.5%	4.7%
85歳以上90歳未満（男）	2.0%	2.6%	1.9%	1.5%
85歳以上90歳未満（女）	2.2%	3.5%	1.3%	2.1%
90歳以上（男）	0.7%	0.9%	0.4%	0.9%
90歳以上（女）	1.4%	1.6%	1.3%	1.4%
高齢者全体	34.4%	34.5%	34.8%	34.0%

3 各年齢層の有効回答数に占める転倒リスク高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	25.6%	25.0%	25.8%	25.9%
65歳以上70歳未満（女）	28.6%	24.6%	33.8%	27.4%
70歳以上75歳未満（男）	27.1%	30.4%	24.1%	28.2%
70歳以上75歳未満（女）	38.5%	35.6%	40.3%	39.3%
75歳以上80歳未満（男）	33.3%	33.3%	37.5%	29.8%
75歳以上80歳未満（女）	31.5%	25.0%	44.9%	19.6%
80歳以上85歳未満（男）	36.6%	35.5%	33.3%	41.5%
80歳以上85歳未満（女）	38.9%	35.6%	32.5%	45.8%
85歳以上90歳未満（男）	47.6%	64.7%	41.7%	40.9%
85歳以上90歳未満（女）	39.1%	45.5%	26.9%	42.9%
90歳以上（男）	50.0%	57.1%	33.3%	55.6%
90歳以上（女）	57.9%	58.3%	50.0%	66.7%

4 転倒リスク高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	456人	45人	26人	527人
該当者の分布割合	86.5%	8.6%	4.9%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	32.6%	49.5%	61.9%	

(3) 閉じこもりリスク高齢者

①質問項目

- ・問2（6）週に1回以上は外出していますか（1．ほとんど外出しない、2．週1回）

②分析方法

上記質問で該当する方を、閉じこもりリスクが高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、25.6%が閉じこもりリスク高齢者であり、その内80.1%が一般高齢者であった。閉じこもりリスク高齢者は女性が多い傾向にあり、80歳以上85歳未満の女性が3.8%で一番多かった。

年齢層内に占める閉じこもりリスク高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が36.4%であり、女性85歳以上90歳未満が63.2%であった。

また、状態区分内に占める閉じこもりリスク高齢者の割合を見ると、要支援1が61.5%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が28.4%で他の圏域より割合的に多く、女性85歳以上90歳未満が4.9%で一番多かった。年齢層内に占める運動器機能リスク高齢者の割合では、女性90歳以上が66.7%で一番多かった。

1 閉じこもりリスク高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	16人	3人	5人	8人
65歳以上70歳未満（女）	25人	9人	7人	9人
70歳以上75歳未満（男）	39人	12人	20人	7人
70歳以上75歳未満（女）	51人	16人	16人	19人
75歳以上80歳未満（男）	30人	8人	10人	12人
75歳以上80歳未満（女）	42人	10人	18人	14人
80歳以上85歳未満（男）	29人	6人	13人	10人
80歳以上85歳未満（女）	58人	19人	18人	21人
85歳以上90歳未満（男）	16人	6人	6人	4人
85歳以上90歳未満（女）	55人	21人	15人	19人
90歳以上（男）	8人	3人	1人	4人
90歳以上（女）	23人	8人	7人	8人
合計	392人	121人	136人	135人

2 閉じこもりリスク高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.1%	0.7%	1.0%	1.4%
65歳以上70歳未満（女）	1.6%	2.1%	1.3%	1.5%
70歳以上75歳未満（男）	2.5%	2.8%	3.8%	1.2%
70歳以上75歳未満（女）	3.3%	3.8%	3.1%	3.3%
75歳以上80歳未満（男）	2.0%	1.9%	1.9%	2.1%
75歳以上80歳未満（女）	2.7%	2.3%	3.4%	2.4%
80歳以上85歳未満（男）	1.9%	1.4%	2.5%	1.7%
80歳以上85歳未満（女）	3.8%	4.5%	3.4%	3.6%
85歳以上90歳未満（男）	1.1%	1.4%	1.1%	0.7%
85歳以上90歳未満（女）	3.6%	4.9%	2.9%	3.3%
90歳以上（男）	0.5%	0.7%	0.2%	0.7%
90歳以上（女）	1.5%	1.9%	1.3%	1.4%
高齢者全体	25.6%	28.4%	25.9%	23.3%

3 各年齢層の有効回答数に占める閉じこもりリスク高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	13.7%	9.4%	16.1%	14.8%
65歳以上70歳未満（女）	12.1%	15.8%	10.8%	10.7%
70歳以上75歳未満（男）	18.8%	26.1%	24.1%	9.0%
70歳以上75歳未満（女）	21.3%	21.9%	20.8%	21.3%
75歳以上80歳未満（男）	25.0%	24.2%	25.0%	25.5%
75歳以上80歳未満（女）	25.5%	25.0%	26.1%	25.0%
80歳以上85歳未満（男）	23.6%	19.4%	25.5%	24.4%
80歳以上85歳未満（女）	40.3%	42.2%	45.0%	35.6%
85歳以上90歳未満（男）	25.4%	35.3%	25.0%	18.2%
85歳以上90歳未満（女）	63.2%	63.6%	57.7%	67.9%
90歳以上（男）	36.4%	42.9%	16.7%	44.4%
90歳以上（女）	60.5%	66.7%	50.0%	66.7%

4 閉じこもりリスク高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	314人	56人	22人	392人
該当者の分布割合	80.1%	14.3%	5.6%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	22.5%	61.5%	52.4%	

(4) 昨年に比べ外出回数が減っている高齢者

①質問項目

- ・問2(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか(1. とても減っている、2. 減っている)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、昨年に比べ外出回数が減っている高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、34.4%が昨年に比べ外出回数が減っている高齢者であり、その内81.8%が一般高齢者であった。昨年に比べ外出回数が減っている高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が5.3%で一番多かった。

年齢層内に占める昨年に比べ外出回数が減っている高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が63.6%、女性85歳以上90歳未満が66.7%であった。

また、状態区分内に占める昨年に比べ外出回数が減っている高齢者の割合を見ると、要支援2が78.6%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が37.1%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が6.3%で一番多かった。年齢層内に占める昨年に比べ外出回数が減っている高齢者の割合では、男性90歳以上が85.7%で一番多かった。

1 昨年に比べ外出回数が減っている高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	26人	10人	3人	13人
65歳以上70歳未満（女）	42人	13人	12人	17人
70歳以上75歳未満（男）	44人	9人	16人	19人
70歳以上75歳未満（女）	81人	27人	22人	32人
75歳以上80歳未満（男）	44人	12人	12人	20人
75歳以上80歳未満（女）	57人	12人	27人	18人
80歳以上85歳未満（男）	39人	12人	12人	15人
80歳以上85歳未満（女）	67人	19人	19人	29人
85歳以上90歳未満（男）	30人	8人	11人	11人
85歳以上90歳未満（女）	58人	23人	15人	20人
90歳以上（男）	14人	6人	3人	5人
90歳以上（女）	25人	7人	10人	8人
合計	527人	158人	162人	207人

2 昨年に比べ外出回数が減っている高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.7%	2.4%	0.6%	2.2%
65歳以上70歳未満（女）	2.7%	3.1%	2.3%	2.9%
70歳以上75歳未満（男）	2.9%	2.1%	3.0%	3.3%
70歳以上75歳未満（女）	5.3%	6.3%	4.2%	5.5%
75歳以上80歳未満（男）	2.9%	2.8%	2.3%	3.5%
75歳以上80歳未満（女）	3.7%	2.8%	5.1%	3.1%
80歳以上85歳未満（男）	2.5%	2.8%	2.3%	2.6%
80歳以上85歳未満（女）	4.4%	4.5%	3.6%	5.0%
85歳以上90歳未満（男）	2.0%	1.9%	2.1%	1.9%
85歳以上90歳未満（女）	3.8%	5.4%	2.8%	3.5%
90歳以上（男）	0.9%	1.4%	0.6%	0.9%
90歳以上（女）	1.6%	1.6%	1.9%	1.4%
高齢者全体	34.4%	37.1%	30.8%	35.8%

3 各年齢層の有効回答数に占める昨年に比べ外出回数が減っている高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	22.2%	31.3%	9.7%	24.1%
65歳以上70歳未満（女）	20.4%	22.8%	18.5%	20.2%
70歳以上75歳未満（男）	21.3%	19.6%	19.3%	24.4%
70歳以上75歳未満（女）	33.9%	37.0%	28.6%	36.0%
75歳以上80歳未満（男）	36.7%	36.4%	30.0%	42.6%
75歳以上80歳未満（女）	34.5%	30.0%	39.1%	32.1%
80歳以上85歳未満（男）	31.7%	38.7%	23.5%	36.6%
80歳以上85歳未満（女）	46.5%	42.2%	47.5%	49.2%
85歳以上90歳未満（男）	47.6%	47.1%	45.8%	50.0%
85歳以上90歳未満（女）	66.7%	69.7%	57.7%	71.4%
90歳以上（男）	63.6%	85.7%	50.0%	55.6%
90歳以上（女）	65.8%	58.3%	71.4%	66.7%

4 昨年に比べ外出回数が減っている高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	431人	63人	33人	527人
該当者の分布割合	81.8%	11.9%	6.3%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	30.8%	69.2%	78.6%	

(5) 外出を控えている高齢者

①質問項目

- ・問2 (8) 外出を控えていますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、外出を控えている高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、29.1%が外出を控えている高齢者であり、その内79.6%が一般高齢者であった。外出を控えている高齢者は女性が多い傾向にあり、80歳以上85歳未満の女性が4.1%で一番多かった。

年齢層内に占める外出を控えている高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が50.0%、女性90歳以上が60.5%であった。

また、状態区分別に占める外出を控えている高齢者の割合を見ると、要支援2が78.6%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が31.1%で他の圏域より割合的に多く、女性80歳以上85歳未満が4.8%で一番多かった。年齢層内に占める外出を控えている高齢者の割合では、女性90歳以上が75.0%で一番多かった。

1 外出を控えている高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	27人	8人	6人	13人
65歳以上70歳未満（女）	47人	10人	12人	25人
70歳以上75歳未満（男）	34人	11人	12人	11人
70歳以上75歳未満（女）	59人	19人	14人	26人
75歳以上80歳未満（男）	29人	6人	10人	13人
75歳以上80歳未満（女）	54人	15人	24人	15人
80歳以上85歳未満（男）	29人	7人	11人	11人
80歳以上85歳未満（女）	63人	18人	17人	28人
85歳以上90歳未満（男）	20人	6人	6人	8人
85歳以上90歳未満（女）	49人	20人	12人	17人
90歳以上（男）	11人	5人	2人	4人
90歳以上（女）	23人	6人	8人	9人
合計	445人	131人	134人	180人

2 外出を控えている高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.8%	1.9%	1.1%	2.2%
65歳以上70歳未満（女）	3.1%	2.4%	2.3%	4.3%
70歳以上75歳未満（男）	2.2%	2.6%	2.3%	1.9%
70歳以上75歳未満（女）	3.9%	4.5%	2.7%	4.5%
75歳以上80歳未満（男）	1.9%	1.4%	1.9%	2.2%
75歳以上80歳未満（女）	3.5%	3.5%	4.6%	2.6%
80歳以上85歳未満（男）	1.9%	1.6%	2.1%	1.9%
80歳以上85歳未満（女）	4.1%	4.2%	3.2%	4.8%
85歳以上90歳未満（男）	1.3%	1.4%	1.1%	1.4%
85歳以上90歳未満（女）	3.2%	4.7%	2.3%	3.0%
90歳以上（男）	0.7%	1.2%	0.4%	0.7%
90歳以上（女）	1.5%	1.4%	1.5%	1.6%
高齢者全体	29.1%	30.8%	25.5%	31.1%

3 各年齢層の有効回答数に占める外出を控えている高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	23.1%	25.0%	19.4%	24.1%
65歳以上70歳未満（女）	22.8%	17.5%	18.5%	29.8%
70歳以上75歳未満（男）	16.4%	23.9%	14.5%	14.1%
70歳以上75歳未満（女）	24.7%	26.0%	18.2%	29.2%
75歳以上80歳未満（男）	24.2%	18.2%	25.0%	27.7%
75歳以上80歳未満（女）	32.7%	37.5%	34.8%	26.8%
80歳以上85歳未満（男）	23.6%	22.6%	21.6%	26.8%
80歳以上85歳未満（女）	43.8%	40.0%	42.5%	47.5%
85歳以上90歳未満（男）	31.7%	35.3%	25.0%	36.4%
85歳以上90歳未満（女）	56.3%	60.6%	46.2%	60.7%
90歳以上（男）	50.0%	71.4%	33.3%	44.4%
90歳以上（女）	60.5%	50.0%	57.1%	75.0%

4 外出を控えている高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	354人	58人	33人	445人
該当者の分布割合	79.6%	13.0%	7.4%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	25.3%	63.7%	78.6%	

(6) 外出を控えている要因

①質問項目

- ・問2(8)①【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)(1. 病気、2. 障害(脳卒中の後遺症など)、3. 足腰などの痛み、4. トイレの心配(失禁など)、5. 耳の障害(聞こえの問題など)、6. 目の障害、7. 外での楽しみがない、8. 経済的に出られない、9. 交通手段がない、10. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、外出を控えている要因のうち、14.6%が足腰などの痛みと回答した高齢者で一番多かった。

登別東部では、市全体と同様の傾向であった。8.2%が交通手段がないと回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

登別中部では、市全体と同様の傾向であった。12.7%が足腰などの痛みと回答した高齢者で一番多かったが、他の圏域より割合的に少なかった。

登別西部では、市全体と同様の傾向であった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
病気	74 人	20 人	19 人	35 人
障害（脳卒中の後遺症など）	15 人	6 人	3 人	6 人
足腰などの痛み	223 人	68 人	67 人	88 人
トイレの心配（失禁など）	73 人	26 人	19 人	28 人
耳の障害（聞こえの問題など）	44 人	11 人	13 人	20 人
目の障害	38 人	12 人	10 人	16 人
外での楽しみがない	89 人	29 人	26 人	34 人
経済的に出られない	60 人	17 人	17 人	26 人
交通手段がない	90 人	35 人	24 人	31 人
その他	84 人	24 人	23 人	37 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
病気	4.8%	4.7%	3.6%	6.0%
障害（脳卒中の後遺症など）	1.0%	1.4%	0.6%	1.0%
足腰などの痛み	14.6%	16.0%	12.7%	15.2%
トイレの心配（失禁など）	4.8%	6.1%	3.6%	4.8%
耳の障害（聞こえの問題など）	2.9%	2.6%	2.5%	3.5%
目の障害	2.5%	2.8%	1.9%	2.8%
外での楽しみがない	5.8%	6.8%	4.9%	5.9%
経済的に出られない	3.9%	4.0%	3.2%	4.5%
交通手段がない	5.9%	8.2%	4.6%	5.4%
その他	5.5%	5.6%	4.4%	6.4%

(7) 外出する際の移動手段

①質問事項

- ・問2(9) 外出する際の移動手段は何ですか(いくつでも)(1. 徒歩、2. 自転車、3. バイク、4. 自動車(自分で運転)、5. 自動車(人に乗せてもらう)、6. 電車、7. 路線バス、8. 病院や施設のバス、9. 車いす、10. 電動車いす(カート)、11. 歩行器・シルバーカー、12. タクシー、13. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、外出する際の移動手段は、51.5%が自動車(自分で運転)と回答した高齢者で一番多く、次いで徒歩、自動車(人に乗せてもらう)、路線バス、タクシーの順で割合が多かった。

登別東部では、市全体と同様の傾向であった。45.1%が徒歩と回答した高齢者で他の圏域より割合的に少なかった一方、9.6%が電車で他の圏域より割合的に多かった。

登別中部では、市全体とほぼ同様の傾向であったが、自動車(自分で運転)に比べ、徒歩と回答した高齢者の割合が多かった。

登別西部では、市全体と同様の傾向であった。19.7%がタクシーと回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
徒歩	767 人	192 人	283 人	292 人
自転車	160 人	51 人	70 人	39 人
バイク	7 人	2 人	2 人	3 人
自動車（自分で運転）	789 人	218 人	268 人	303 人
自動車（人に乗せてもらう）	476 人	124 人	161 人	191 人
電車	85 人	41 人	31 人	13 人
路線バス	291 人	83 人	94 人	114 人
病院や施設のバス	17 人	7 人	6 人	4 人
車いす	6 人	2 人	2 人	2 人
電動車いす（カート）	2 人	0 人	1 人	1 人
歩行器・シルバーカー	16 人	6 人	6 人	4 人
タクシー	272 人	76 人	82 人	114 人
その他	19 人	12 人	3 人	4 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
徒歩	50.1%	45.1%	53.8%	50.4%
自転車	10.5%	12.0%	13.3%	6.7%
バイク	0.5%	0.5%	0.4%	0.5%
自動車（自分で運転）	51.5%	51.2%	51.0%	52.3%
自動車（人に乗せてもらう）	31.1%	29.1%	30.6%	33.0%
電車	5.6%	9.6%	5.9%	2.2%
路線バス	19.0%	19.5%	17.9%	19.7%
病院や施設のバス	1.1%	1.6%	1.1%	0.7%
車いす	0.4%	0.5%	0.4%	0.3%
電動車いす（カート）	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%
歩行器・シルバーカー	1.0%	1.4%	1.1%	0.7%
タクシー	17.8%	17.8%	15.6%	19.7%
その他	1.2%	2.8%	0.6%	0.7%

3 食べることについて

(1) 低栄養リスク高齢者

①質問項目

- ・問3（1）身長、体重から導き出すBMI（BMI < 18.5に該当する場合）

②分析方法

上記質問で該当する方を、低栄養リスクが高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、5.9%が低栄養リスク高齢者であり、その内84.6%が一般高齢者であった。低栄養リスク高齢者は女性が多い傾向にあり、65歳以上70歳未満の男性、70歳以上75歳未満と80歳以上85歳未満の女性が0.9%で一番多かった。

年齢層内に占める低栄養リスク高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性85歳以上90歳未満が6.3%、女性85歳以上90歳未満が12.6%であった。

また、状態区分内に占める低栄養リスク高齢者の割合を見ると、要支援1が13.2%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が7.0%で他の圏域より割合的に多く、女性75歳以上80歳未満が1.5%で一番多かった。年齢層内に占める低栄養リスク高齢者の割合では、女性85歳以上90歳未満が26.9%で一番多かった。

1 低栄養リスク高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3人	0人	0人	3人
65歳以上70歳未満（女）	15人	4人	4人	7人
70歳以上75歳未満（男）	4人	1人	3人	0人
70歳以上75歳未満（女）	14人	5人	4人	5人
75歳以上80歳未満（男）	2人	0人	2人	0人
75歳以上80歳未満（女）	13人	1人	8人	4人
80歳以上85歳未満（男）	6人	0人	4人	2人
80歳以上85歳未満（女）	14人	6人	0人	8人
85歳以上90歳未満（男）	4人	0人	3人	1人
85歳以上90歳未満（女）	11人	3人	7人	1人
90歳以上（男）	1人	1人	0人	0人
90歳以上（女）	4人	1人	2人	1人
合計	91人	22人	37人	32人

2 低栄養リスク高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.2%	0.0%	0.0%	0.5%
65歳以上70歳未満（女）	0.9%	1.0%	0.8%	1.2%
70歳以上75歳未満（男）	0.3%	0.2%	0.5%	0.0%
70歳以上75歳未満（女）	0.9%	1.2%	0.8%	0.8%
75歳以上80歳未満（男）	0.1%	0.0%	0.4%	0.0%
75歳以上80歳未満（女）	0.8%	0.2%	1.5%	0.7%
80歳以上85歳未満（男）	0.4%	0.0%	0.8%	0.3%
80歳以上85歳未満（女）	0.9%	1.5%	0.0%	1.4%
85歳以上90歳未満（男）	0.3%	0.0%	0.5%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.7%	0.7%	1.3%	0.2%
90歳以上（男）	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.3%	0.2%	0.4%	0.2%
高齢者全体	5.9%	5.2%	7.0%	5.5%

3 各年齢層の有効回答数に占める低栄養リスク高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.6%	0.0%	0.0%	5.6%
65歳以上70歳未満（女）	7.3%	7.0%	6.2%	8.3%
70歳以上75歳未満（男）	1.9%	2.2%	3.6%	0.0%
70歳以上75歳未満（女）	5.9%	6.8%	5.2%	5.6%
75歳以上80歳未満（男）	1.7%	0.0%	5.0%	0.0%
75歳以上80歳未満（女）	7.9%	2.5%	11.6%	7.1%
80歳以上85歳未満（男）	4.9%	0.0%	7.8%	4.9%
80歳以上85歳未満（女）	9.7%	13.3%	0.0%	13.6%
85歳以上90歳未満（男）	6.3%	0.0%	12.5%	4.5%
85歳以上90歳未満（女）	12.6%	9.1%	26.9%	3.6%
90歳以上（男）	4.5%	14.3%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	10.5%	8.3%	14.3%	8.3%

4 低栄養リスク高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	77人	12人	2人	91人
該当者の分布割合	84.6%	13.2%	2.2%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	5.5%	13.2%	4.8%	

(2) 咀嚼機能リスク高齢者

①質問項目

- ・問3 (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (1. はい)
- ・問3 (3) お茶や汁物等でむせることがありますか (1. はい)
- ・問3 (4) 口の渴きが気になりますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢で2問以上該当する方を、咀嚼機能リスクが高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、27.7%が咀嚼機能リスク高齢者であり、その内83.5%が一般高齢者であった。咀嚼機能リスク高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が4.4%で一番多かった。

年齢層内に占める咀嚼機能リスク高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性85歳以上90歳未満が31.7%、女性90歳以上が52.6%であった。

また、状態区分内に占める咀嚼機能リスク高齢者の割合を見ると、要支援1が52.7%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が30.8%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が5.2%で一番多かった。年齢層内に占める咀嚼機能リスク高齢者の割合では、男性85歳以上90歳未満が52.9%で一番多かった。

1 咀嚼機能リスク高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	20人	7人	2人	11人
65歳以上70歳未満（女）	44人	9人	18人	17人
70歳以上75歳未満（男）	60人	20人	22人	18人
70歳以上75歳未満（女）	67人	22人	18人	27人
75歳以上80歳未満（男）	32人	8人	12人	12人
75歳以上80歳未満（女）	44人	10人	23人	11人
80歳以上85歳未満（男）	32人	13人	9人	10人
80歳以上85歳未満（女）	52人	16人	16人	20人
85歳以上90歳未満（男）	20人	9人	5人	6人
85歳以上90歳未満（女）	27人	9人	10人	8人
90歳以上（男）	6人	3人	1人	2人
90歳以上（女）	20人	5人	9人	6人
合計	424人	131人	145人	148人

2 咀嚼機能リスク高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.3%	1.6%	0.4%	1.9%
65歳以上70歳未満（女）	2.9%	2.1%	3.4%	2.9%
70歳以上75歳未満（男）	3.9%	4.7%	4.2%	3.1%
70歳以上75歳未満（女）	4.4%	5.2%	3.4%	4.7%
75歳以上80歳未満（男）	2.1%	1.9%	2.3%	2.1%
75歳以上80歳未満（女）	2.9%	2.3%	4.4%	1.9%
80歳以上85歳未満（男）	2.1%	3.1%	1.7%	1.7%
80歳以上85歳未満（女）	3.4%	3.8%	3.0%	3.5%
85歳以上90歳未満（男）	1.3%	2.1%	1.0%	1.0%
85歳以上90歳未満（女）	1.7%	2.1%	1.9%	1.4%
90歳以上（男）	0.4%	0.7%	0.2%	0.4%
90歳以上（女）	1.3%	1.2%	1.7%	1.0%
高齢者全体	27.7%	30.8%	27.6%	25.6%

3 各年齢層の有効回答数に占める咀嚼機能リスク高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	17.1%	21.9%	6.5%	20.4%
65歳以上70歳未満（女）	21.4%	15.8%	27.7%	20.2%
70歳以上75歳未満（男）	29.0%	43.5%	26.5%	23.1%
70歳以上75歳未満（女）	28.0%	30.1%	23.4%	30.3%
75歳以上80歳未満（男）	26.7%	24.2%	30.0%	25.5%
75歳以上80歳未満（女）	26.7%	25.0%	33.3%	19.6%
80歳以上85歳未満（男）	26.0%	41.9%	17.6%	24.4%
80歳以上85歳未満（女）	36.1%	35.6%	40.0%	33.9%
85歳以上90歳未満（男）	31.7%	52.9%	20.8%	27.3%
85歳以上90歳未満（女）	31.0%	27.3%	38.5%	28.6%
90歳以上（男）	27.3%	42.9%	16.7%	22.2%
90歳以上（女）	52.6%	41.7%	64.3%	50.0%

4 咀嚼機能リスク高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	354人	48人	22人	424人
該当者の分布割合	83.5%	11.3%	5.2%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	25.3%	52.7%	52.4%	

(3) 歯磨きを毎食後している高齢者

①質問事項

- ・問3 (5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎食後していますか（1. はい）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、歯磨きを毎食後している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、55.5%が歯磨きを毎食後している高齢者であり、その内90.9%が一般高齢者であった。歯磨きを毎食後している高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が9.3%で一番多かった。

年齢層内に占める歯磨きを毎食後している高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が54.5%、女性80歳以上85歳未満が64.6%であった。

また、状態区分内に占める歯磨きを毎食後している高齢者の割合を見ると、要支援1が59.3%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が57.0%で他の圏域より割合的に多く、男性70歳以上75歳未満が8.7%で一番多かった。年齢層内に占める歯磨きを毎食後している高齢者の割合では、女性65歳以上70歳未満が67.7%で一番多かった。

1 歯磨きを毎食後している高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	53人	19人	13人	21人
65歳以上70歳未満（女）	122人	28人	44人	50人
70歳以上75歳未満（男）	101人	22人	46人	33人
70歳以上75歳未満（女）	142人	43人	44人	55人
75歳以上80歳未満（男）	57人	15人	17人	25人
75歳以上80歳未満（女）	106人	26人	41人	39人
80歳以上85歳未満（男）	57人	12人	29人	16人
80歳以上85歳未満（女）	93人	29人	24人	40人
85歳以上90歳未満（男）	33人	6人	16人	11人
85歳以上90歳未満（女）	53人	19人	16人	18人
90歳以上（男）	12人	4人	4人	4人
90歳以上（女）	20人	8人	6人	6人
合計	849人	231人	300人	318人

2 歯磨きを毎食後している高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.5%	4.5%	2.5%	3.6%
65歳以上70歳未満（女）	8.0%	6.6%	8.4%	8.6%
70歳以上75歳未満（男）	6.6%	5.1%	8.7%	5.7%
70歳以上75歳未満（女）	9.3%	10.1%	8.4%	9.5%
75歳以上80歳未満（男）	3.7%	3.5%	3.2%	4.3%
75歳以上80歳未満（女）	6.9%	6.1%	7.8%	6.7%
80歳以上85歳未満（男）	3.7%	2.8%	5.5%	2.8%
80歳以上85歳未満（女）	6.1%	6.8%	4.6%	6.9%
85歳以上90歳未満（男）	2.1%	1.4%	3.0%	1.9%
85歳以上90歳未満（女）	3.5%	4.5%	3.0%	3.1%
90歳以上（男）	0.8%	0.9%	0.8%	0.7%
90歳以上（女）	1.3%	1.9%	1.1%	1.1%
高齢者全体	55.5%	54.2%	57.0%	54.9%

3 各年齢層の有効回答数に占める歯磨きを毎食後している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	45.3%	59.4%	41.9%	38.9%
65歳以上70歳未満（女）	59.2%	49.1%	67.7%	59.5%
70歳以上75歳未満（男）	48.8%	47.8%	55.4%	42.3%
70歳以上75歳未満（女）	59.4%	58.9%	57.1%	61.8%
75歳以上80歳未満（男）	47.5%	45.5%	42.5%	53.2%
75歳以上80歳未満（女）	64.2%	65.0%	59.4%	69.6%
80歳以上85歳未満（男）	46.3%	38.7%	56.9%	39.0%
80歳以上85歳未満（女）	64.6%	64.4%	60.0%	67.8%
85歳以上90歳未満（男）	52.4%	35.3%	66.7%	50.0%
85歳以上90歳未満（女）	60.9%	57.6%	61.5%	64.3%
90歳以上（男）	54.5%	57.1%	66.7%	44.4%
90歳以上（女）	52.6%	66.7%	42.9%	50.0%

4 歯磨きを毎食後している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	772人	54人	23人	849人
該当者の分布割合	90.9%	6.4%	2.7%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	55.2%	59.3%	54.8%	

(4) 歯の数及び入れ歯の利用状態

①質問事項

- ・問3(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください(1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用、2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし、3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用、4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析方法

市全体では、自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用と回答した高齢者が一番多く、次いで自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なしと回答した高齢者であった。

登別東部では、市全体と同様の傾向であった。

登別中部では、市全体と同様の傾向であった。25.7%が自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なしと回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

登別西部では、市全体と同様の傾向であった。50.8%が自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用と回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	162人	44人	48人	70人
自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	348人	92人	135人	121人
自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	736人	209人	233人	294人
自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	203人	56人	74人	73人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	10.6%	10.3%	9.1%	12.1%
自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	22.7%	21.6%	25.7%	20.9%
自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	48.1%	49.1%	44.3%	50.8%
自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	13.3%	13.1%	14.1%	12.6%

(5) 噛み合わせが悪い高齢者

①質問事項

- ・問3(6)①噛み合わせは良いですか(2.いいえ)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、噛み合わせが悪い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、20.9%が噛み合わせが悪い高齢者であり、その内89.4%は一般高齢者であった。噛み合わせが悪い高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、70歳以上75歳未満の女性が4.1%で一番多かった。

年齢層内に占める噛み合わせが悪い高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満が28.2%、女性70歳以上75歳未満が26.4%であった。

また、状態区分内に占める噛み合わせが悪い高齢者の割合を見ると、要支援2が26.2%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が22.8%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が4.3%で一番多かった。年齢層内に占める噛み合わせが悪い高齢者の割合では、男性65歳以上70歳未満が37.0%で一番多かった。

1 嘔み合わせが悪い高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	33人	9人	4人	20人
65歳以上70歳未満（女）	39人	14人	13人	12人
70歳以上75歳未満（男）	56人	15人	20人	21人
70歳以上75歳未満（女）	63人	19人	19人	25人
75歳以上80歳未満（男）	20人	4人	7人	9人
75歳以上80歳未満（女）	21人	5人	9人	7人
80歳以上85歳未満（男）	22人	5人	7人	10人
80歳以上85歳未満（女）	31人	9人	8人	14人
85歳以上90歳未満（男）	10人	7人	2人	1人
85歳以上90歳未満（女）	14人	2人	5人	7人
90歳以上（男）	5人	1人	1人	3人
90歳以上（女）	6人	0人	3人	3人
合計	320人	90人	98人	132人

2 嘔み合わせが悪い高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.2%	2.1%	0.8%	3.5%
65歳以上70歳未満（女）	2.5%	3.3%	2.5%	2.1%
70歳以上75歳未満（男）	3.7%	3.5%	3.8%	3.6%
70歳以上75歳未満（女）	4.1%	4.5%	3.6%	4.3%
75歳以上80歳未満（男）	1.3%	0.9%	1.3%	1.6%
75歳以上80歳未満（女）	1.4%	1.2%	1.7%	1.2%
80歳以上85歳未満（男）	1.4%	1.2%	1.3%	1.7%
80歳以上85歳未満（女）	2.0%	2.1%	1.5%	2.4%
85歳以上90歳未満（男）	0.7%	1.6%	0.4%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.9%	0.5%	1.0%	1.2%
90歳以上（男）	0.3%	0.2%	0.2%	0.5%
90歳以上（女）	0.4%	0.0%	0.5%	0.5%
高齢者全体	20.9%	21.1%	18.6%	22.8%

3 各年齢層の有効回答数に占める嘔み合わせが悪い高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	28.2%	28.1%	12.9%	37.0%
65歳以上70歳未満（女）	18.9%	24.6%	20.0%	14.3%
70歳以上75歳未満（男）	27.1%	32.6%	24.1%	26.9%
70歳以上75歳未満（女）	26.4%	26.0%	24.7%	28.1%
75歳以上80歳未満（男）	16.7%	12.1%	17.5%	19.1%
75歳以上80歳未満（女）	12.7%	12.5%	13.0%	12.5%
80歳以上85歳未満（男）	17.9%	16.1%	13.7%	24.4%
80歳以上85歳未満（女）	21.5%	20.0%	20.0%	23.7%
85歳以上90歳未満（男）	15.9%	41.2%	8.3%	4.5%
85歳以上90歳未満（女）	16.1%	6.1%	19.2%	25.0%
90歳以上（男）	22.7%	14.3%	16.7%	33.3%
90歳以上（女）	15.8%	0.0%	21.4%	25.0%

4 嘔み合わせが悪い高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	286人	23人	11人	320人
該当者の分布割合	89.4%	7.2%	3.4%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	20.5%	25.3%	26.2%	

(6) 毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者

①質問事項

- ・問3 (6) ②【(6) で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】毎日入れ歯の手入れをしていますか(2. いいえ)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、3. 1%の方が毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者であり、その内91. 6%が一般高齢者であった。毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者は男性が多い傾向にあり、80歳以上85歳未満の男性が0. 8%で一番多かった。

年齢層内に占める毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者の割合を見ると、各年齢層にはばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満が9. 8%、女性85歳以上90歳未満が4. 6%であった。

また、状態区分内に占める毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者の割合を見ると、要支援2が4. 8%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が4. 1%で他の圏域より割合的に多く、男性80歳以上85歳未満と女性85歳以上90歳未満が0. 7%で一番多かった。年齢層内に占める噛み合わせが悪い高齢者の割合では、男性80歳以上85歳未満が9. 7%で一番多かった。

1 毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4人	1人	1人	2人
65歳以上70歳未満（女）	3人	2人	1人	0人
70歳以上75歳未満（男）	10人	1人	5人	4人
70歳以上75歳未満（女）	3人	2人	1人	0人
75歳以上80歳未満（男）	5人	1人	2人	2人
75歳以上80歳未満（女）	1人	1人	0人	0人
80歳以上85歳未満（男）	12人	3人	4人	5人
80歳以上85歳未満（女）	3人	2人	1人	0人
85歳以上90歳未満（男）	2人	1人	0人	1人
85歳以上90歳未満（女）	4人	3人	0人	1人
90歳以上（男）	0人	0人	0人	0人
90歳以上（女）	1人	1人	0人	0人
合計	48人	18人	15人	15人

2 毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.2%	0.2%	0.2%	0.3%
65歳以上70歳未満（女）	0.2%	0.5%	0.2%	0.0%
70歳以上75歳未満（男）	0.7%	0.2%	0.9%	0.7%
70歳以上75歳未満（女）	0.2%	0.5%	0.2%	0.0%
75歳以上80歳未満（男）	0.3%	0.2%	0.4%	0.3%
75歳以上80歳未満（女）	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%
80歳以上85歳未満（男）	0.8%	0.7%	0.8%	0.9%
80歳以上85歳未満（女）	0.2%	0.5%	0.2%	0.0%
85歳以上90歳未満（男）	0.1%	0.2%	0.0%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.2%	0.7%	0.0%	0.2%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%
高齢者全体	3.1%	4.1%	2.9%	2.6%

3 各年齢層の有効回答数に占める毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.4%	3.1%	3.2%	3.7%
65歳以上70歳未満（女）	1.5%	3.5%	1.5%	0.0%
70歳以上75歳未満（男）	4.8%	2.2%	6.0%	5.1%
70歳以上75歳未満（女）	1.3%	2.7%	1.3%	0.0%
75歳以上80歳未満（男）	4.2%	3.0%	5.0%	4.3%
75歳以上80歳未満（女）	0.6%	2.5%	0.0%	0.0%
80歳以上85歳未満（男）	9.8%	9.7%	7.8%	12.2%
80歳以上85歳未満（女）	2.1%	4.4%	2.5%	0.0%
85歳以上90歳未満（男）	3.2%	5.9%	0.0%	4.5%
85歳以上90歳未満（女）	4.6%	9.1%	0.0%	3.6%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	2.6%	8.3%	0.0%	0.0%

4 毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	44人	2人	2人	48人
該当者の分布割合	91.6%	4.2%	4.2%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	3.1%	2.2%	4.8%	

(7) 体重の減少があった高齢者

①質問事項

- ・問3 (7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか(1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、体重の減少があった高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、12.9%が体重の減少があった高齢者であり、その内86.4%が一般高齢者であった。体重の減少があった高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、70歳以上75歳未満の男性が2.1%で一番多かった。

年齢層内に占める体重の減少があった高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が18.2%、女性90歳以上が18.4%であった。

また、状態区分内に占める体重の減少があった高齢者の割合を見ると、要支援1が23.1%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が13.4%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が2.5%で一番多かった。年齢層内に占める体重の減少があった高齢者の割合では、男性90歳以上が28.6%で一番多かった。

1 体重の減少があった高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	14人	3人	5人	6人
65歳以上70歳未満（女）	13人	2人	4人	7人
70歳以上75歳未満（男）	32人	7人	14人	11人
70歳以上75歳未満（女）	30人	11人	7人	12人
75歳以上80歳未満（男）	19人	5人	5人	9人
75歳以上80歳未満（女）	20人	8人	9人	3人
80歳以上85歳未満（男）	11人	0人	8人	3人
80歳以上85歳未満（女）	26人	5人	6人	15人
85歳以上90歳未満（男）	9人	4人	1人	4人
85歳以上90歳未満（女）	13人	8人	2人	3人
90歳以上（男）	4人	2人	1人	1人
90歳以上（女）	7人	2人	3人	2人
合計	198人	57人	65人	76人

2 体重の減少があった高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.9%	0.7%	1.0%	1.0%
65歳以上70歳未満（女）	0.8%	0.5%	0.8%	1.2%
70歳以上75歳未満（男）	2.1%	1.6%	2.6%	1.9%
70歳以上75歳未満（女）	2.0%	2.5%	1.3%	2.1%
75歳以上80歳未満（男）	1.2%	1.2%	1.0%	1.6%
75歳以上80歳未満（女）	1.3%	1.9%	1.7%	0.5%
80歳以上85歳未満（男）	0.7%	0.0%	1.5%	0.5%
80歳以上85歳未満（女）	1.7%	1.2%	1.1%	2.6%
85歳以上90歳未満（男）	0.6%	0.9%	0.2%	0.7%
85歳以上90歳未満（女）	0.8%	1.9%	0.4%	0.5%
90歳以上（男）	0.3%	0.5%	0.2%	0.2%
90歳以上（女）	0.5%	0.5%	0.6%	0.3%
高齢者全体	12.9%	13.4%	12.4%	13.1%

3 各年齢層の有効回答数に占める体重の減少があった高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	12.0%	9.4%	16.1%	11.1%
65歳以上70歳未満（女）	6.3%	3.5%	6.2%	8.3%
70歳以上75歳未満（男）	15.5%	15.2%	16.9%	14.1%
70歳以上75歳未満（女）	12.6%	15.1%	9.1%	13.5%
75歳以上80歳未満（男）	15.8%	15.2%	12.5%	19.1%
75歳以上80歳未満（女）	12.1%	20.0%	13.0%	5.4%
80歳以上85歳未満（男）	8.9%	0.0%	15.7%	7.3%
80歳以上85歳未満（女）	18.1%	11.1%	15.0%	25.4%
85歳以上90歳未満（男）	14.3%	23.5%	4.2%	18.2%
85歳以上90歳未満（女）	14.9%	24.2%	7.7%	10.7%
90歳以上（男）	18.2%	28.6%	16.7%	11.1%
90歳以上（女）	18.4%	16.7%	21.4%	16.7%

4 体重の減少があった高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	171人	21人	6人	198人
該当者の分布割合	86.4%	10.6%	3.0%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	12.2%	23.1%	14.3%	

(8) ほとんど一人で食事をする高齢者

①質問事項

- ・問3(8) どなたかと食事をともにする機会がありますか(1. 毎日ある、2. 週に何度かある、3. 月に何度かある、4. 年に何度かある、5. ほとんどない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、10.6%がほとんど一人で食事をするとして回答した高齢者であった。14.4%が年に何度か一緒に食事をする機会がある高齢者であった。

登別東部では、12.2%がほとんど一人で食事をするとして回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。10.8%が年に何度か一緒に食事をする機会があると回答した高齢者で他の圏域より割合的に少なかった。

登別中部では、9.3%がほとんど一人で食事をするとして回答した高齢者で他の圏域より割合的に少なかった。

登別西部では、10.7%がほとんど一人で食事をするとして回答した高齢者であった。16.8%が年に何度か一緒に食事をする機会があると回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
毎日ある	797 人	221 人	275 人	301 人
週に何度かある	107 人	36 人	30 人	41 人
月に何度かある	212 人	65 人	79 人	68 人
年に何度かある	220 人	46 人	77 人	97 人
ほとんどない	163 人	52 人	49 人	62 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
毎日ある	52.1%	51.9%	52.3%	52.0%
週に何度かある	7.0%	8.5%	5.7%	7.1%
月に何度かある	13.8%	15.3%	15.0%	11.7%
年に何度かある	14.4%	10.8%	14.6%	16.8%
ほとんどない	10.6%	12.2%	9.3%	10.7%

4 毎日の生活について

(1) 認知症リスク高齢者

①質問項目

- ・問4（1）物忘れが多いと感じますか（1．はい）

②分析方法

上記質問で該当する方を、認知症リスクが高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、43.0%が認知症リスク高齢者であり、その内88.1%が一般高齢者であった。認知症リスク高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が6.3%で一番多かった。

年齢層内に占める認知症リスク高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性85歳以上90歳未満が50.8%、女性90歳以上が65.8%であった。

また、状態区分内に占める認知症リスク高齢者の割合を見ると、要支援1が60.4%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が46.9%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が7.0%で一番多かった。年齢層内に占める認知症リスク高齢者の割合では、女性90歳以上が75.0%で一番多かった。

1 認知症リスク高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	37人	12人	8人	17人
65歳以上70歳未満（女）	85人	28人	23人	34人
70歳以上75歳未満（男）	79人	20人	31人	28人
70歳以上75歳未満（女）	97人	30人	28人	39人
75歳以上80歳未満（男）	52人	14人	23人	15人
75歳以上80歳未満（女）	63人	16人	26人	21人
80歳以上85歳未満（男）	54人	16人	21人	17人
80歳以上85歳未満（女）	78人	21人	20人	37人
85歳以上90歳未満（男）	32人	9人	12人	11人
85歳以上90歳未満（女）	48人	22人	11人	15人
90歳以上（男）	8人	3人	0人	5人
90歳以上（女）	25人	9人	10人	6人
合計	658人	200人	213人	245人

2 認知症リスク高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.4%	2.8%	1.5%	2.9%
65歳以上70歳未満（女）	5.6%	6.6%	4.4%	5.9%
70歳以上75歳未満（男）	5.2%	4.7%	5.9%	4.8%
70歳以上75歳未満（女）	6.3%	7.0%	5.3%	6.7%
75歳以上80歳未満（男）	3.4%	3.3%	4.4%	2.6%
75歳以上80歳未満（女）	4.1%	3.8%	4.9%	3.6%
80歳以上85歳未満（男）	3.5%	3.8%	4.0%	2.9%
80歳以上85歳未満（女）	5.1%	4.9%	3.8%	6.4%
85歳以上90歳未満（男）	2.1%	2.1%	2.3%	1.9%
85歳以上90歳未満（女）	3.2%	5.1%	2.1%	2.6%
90歳以上（男）	0.5%	0.7%	0.0%	0.9%
90歳以上（女）	1.6%	2.1%	1.9%	1.1%
高齢者全体	43.0%	46.9%	40.5%	42.3%

3 各年齢層の有効回答数に占める認知症リスク高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	31.6%	37.5%	25.8%	31.5%
65歳以上70歳未満（女）	41.3%	49.1%	35.4%	40.5%
70歳以上75歳未満（男）	38.2%	43.5%	37.3%	35.9%
70歳以上75歳未満（女）	40.6%	41.1%	36.4%	43.8%
75歳以上80歳未満（男）	43.3%	42.4%	57.5%	31.9%
75歳以上80歳未満（女）	38.2%	40.0%	37.7%	37.5%
80歳以上85歳未満（男）	43.9%	51.6%	41.2%	41.5%
80歳以上85歳未満（女）	54.2%	46.7%	50.0%	62.7%
85歳以上90歳未満（男）	50.8%	52.9%	50.0%	50.0%
85歳以上90歳未満（女）	55.2%	66.7%	42.3%	53.6%
90歳以上（男）	36.4%	42.9%	0.0%	55.6%
90歳以上（女）	65.8%	75.0%	71.4%	50.0%

4 認知症リスク高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	580人	55人	23人	658人
該当者の分布割合	88.1%	8.4%	3.5%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	41.5%	60.4%	54.8%	

(2) 自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者

①質問事項

- ・問4 (2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (2. いいえ)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、12.6%が自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者であり、その内89.6%は一般高齢者であった。自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、65歳以上70歳未満の女性が2.1%で一番多かった。

年齢層内に占める自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満が19.5%、女性90歳以上が21.1%であった。

また、状態区分内に占める自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者の割合を見ると、要支援1が15.4%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が13.8%で他の圏域より割合的に多く、女性65歳以上70歳未満が2.6%で一番多かった。年齢層内に占める自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者の割合では、女性90歳以上が33.3%で一番多かった。

1 自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	17人	4人	2人	11人
65歳以上70歳未満（女）	33人	8人	10人	15人
70歳以上75歳未満（男）	31人	8人	11人	12人
70歳以上75歳未満（女）	22人	8人	5人	9人
75歳以上80歳未満（男）	14人	4人	4人	6人
75歳以上80歳未満（女）	12人	3人	6人	3人
80歳以上85歳未満（男）	24人	6人	10人	8人
80歳以上85歳未満（女）	10人	1人	3人	6人
85歳以上90歳未満（男）	9人	3人	4人	2人
85歳以上90歳未満（女）	9人	5人	2人	2人
90歳以上（男）	4人	2人	0人	2人
90歳以上（女）	8人	1人	3人	4人
合計	193人	53人	60人	80人

2 自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.1%	0.9%	0.4%	1.9%
65歳以上70歳未満（女）	2.1%	1.9%	1.9%	2.6%
70歳以上75歳未満（男）	2.0%	1.9%	2.1%	2.1%
70歳以上75歳未満（女）	1.4%	1.9%	1.0%	1.6%
75歳以上80歳未満（男）	0.9%	0.9%	0.7%	1.0%
75歳以上80歳未満（女）	0.9%	0.7%	1.1%	0.6%
80歳以上85歳未満（男）	1.6%	1.4%	1.9%	1.4%
80歳以上85歳未満（女）	0.7%	0.2%	0.6%	1.0%
85歳以上90歳未満（男）	0.6%	0.7%	0.7%	0.3%
85歳以上90歳未満（女）	0.6%	1.2%	0.4%	0.3%
90歳以上（男）	0.3%	0.5%	0.0%	0.3%
90歳以上（女）	0.5%	0.2%	0.6%	0.7%
高齢者全体	12.6%	12.4%	11.4%	13.8%

3 各年齢層の有効回答数に占める自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	14.5%	12.5%	6.5%	20.4%
65歳以上70歳未満（女）	16.0%	14.0%	15.4%	17.9%
70歳以上75歳未満（男）	15.0%	17.4%	13.3%	15.4%
70歳以上75歳未満（女）	9.2%	11.0%	6.5%	10.1%
75歳以上80歳未満（男）	11.7%	12.1%	10.0%	12.8%
75歳以上80歳未満（女）	7.3%	7.5%	8.7%	5.4%
80歳以上85歳未満（男）	19.5%	19.4%	19.6%	19.5%
80歳以上85歳未満（女）	6.9%	2.2%	7.5%	10.2%
85歳以上90歳未満（男）	14.3%	17.6%	16.7%	9.1%
85歳以上90歳未満（女）	10.3%	15.2%	7.7%	7.1%
90歳以上（男）	18.2%	28.6%	0.0%	22.2%
90歳以上（女）	21.1%	8.3%	21.4%	33.3%

4 自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	173人	14人	6人	193人
該当者の分布割合	89.6%	7.3%	3.1%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	12.4%	15.4%	14.3%	

(3) 今日が何月何日かわからないときがある高齢者

①質問事項

- ・問4 (3) 今日が何月何日かわからない時がありますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、今日が何月何日かわからないときがある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、22.7%が今日が何月何日かわからないときがある高齢者であり、その内88.2%が一般高齢者であった。今日が何月何日かわからないときがある高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が3.2%で一番多かった。

年齢層内に占める今日が何月何日かわからないときがある高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が40.9%、女性90歳以上が42.1%であった。

また、状態区分内に占める今日が何月何日かわからないときがある高齢者の割合を見ると、要支援2が31.0%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が24.2%で他の圏域より割合的に多く、女性80歳以上85歳未満と85歳以上90歳未満が3.5%で一番多かった。年齢層内に占める今日が何月何日かわからないときがある高齢者の割合では、女性90歳以上が58.3%で一番多かった。

1 今日が何月何日かわからないときがある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	21人	5人	1人	15人
65歳以上70歳未満（女）	35人	13人	10人	12人
70歳以上75歳未満（男）	34人	5人	13人	16人
70歳以上75歳未満（女）	49人	14人	17人	18人
75歳以上80歳未満（男）	27人	6人	13人	8人
75歳以上80歳未満（女）	32人	8人	15人	9人
80歳以上85歳未満（男）	28人	6人	13人	9人
80歳以上85歳未満（女）	42人	15人	9人	18人
85歳以上90歳未満（男）	22人	6人	8人	8人
85歳以上90歳未満（女）	33人	15人	7人	11人
90歳以上（男）	9人	3人	3人	3人
90歳以上（女）	16人	7人	5人	4人
合計	348人	103人	114人	131人

2 今日が何月何日かわからないときがある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.4%	1.2%	0.2%	2.6%
65歳以上70歳未満（女）	2.3%	3.1%	1.9%	2.1%
70歳以上75歳未満（男）	2.2%	1.2%	2.5%	2.8%
70歳以上75歳未満（女）	3.2%	3.3%	3.2%	3.1%
75歳以上80歳未満（男）	1.8%	1.4%	2.5%	1.4%
75歳以上80歳未満（女）	2.1%	1.9%	2.9%	1.5%
80歳以上85歳未満（男）	1.8%	1.4%	2.5%	1.5%
80歳以上85歳未満（女）	2.7%	3.5%	1.7%	3.1%
85歳以上90歳未満（男）	1.4%	1.4%	1.5%	1.4%
85歳以上90歳未満（女）	2.2%	3.5%	1.3%	1.9%
90歳以上（男）	0.6%	0.7%	0.6%	0.5%
90歳以上（女）	1.0%	1.6%	0.9%	0.7%
高齢者全体	22.7%	24.2%	21.7%	22.6%

3 各年齢層の有効回答数に占める今日が何月何日かわからないときがある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	17.9%	15.6%	3.2%	27.8%
65歳以上70歳未満（女）	17.0%	22.8%	15.4%	14.3%
70歳以上75歳未満（男）	16.4%	10.9%	15.7%	20.5%
70歳以上75歳未満（女）	20.5%	19.2%	22.1%	20.2%
75歳以上80歳未満（男）	22.5%	18.2%	32.5%	17.0%
75歳以上80歳未満（女）	19.4%	20.0%	21.7%	16.1%
80歳以上85歳未満（男）	22.8%	19.4%	25.5%	22.0%
80歳以上85歳未満（女）	29.2%	33.3%	22.5%	30.5%
85歳以上90歳未満（男）	34.9%	35.3%	33.3%	36.4%
85歳以上90歳未満（女）	37.9%	45.5%	26.9%	39.3%
90歳以上（男）	40.9%	42.9%	50.0%	33.3%
90歳以上（女）	42.1%	58.3%	35.7%	33.3%

4 今日が何月何日かわからないときがある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	307人	28人	13人	348人
該当者の分布割合	88.2%	8.1%	3.7%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	22.0%	30.8%	31.0%	

(4) IADLが低い高齢者

①質問項目

- ・問4(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)(1. できるし、している、2. できるけどしていない)
- ・問4(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか(1. できるし、している、2. できるけどしていない)
- ・問4(6) 自分で食事の用意をしていますか(1. できるし、している、2. できるけどしていない)
- ・問4(7) 自分で請求書の支払いをしていますか(1. できるし、している、2. できるけどしていない)
- ・問4(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか(1. できるし、している、2. できるけどしていない)

②分析方法

上記質問・選択肢を選択した場合を1点とし計3点以下の方を、IADLが低い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、9.6%がIADLが低い高齢者であり、その内73.5%が一般高齢者であった。IADLが低い高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、70歳以上75歳未満の男性と女性80歳以上85歳未満の女性、90歳以上の女性が1.2%で一番多かった。

年齢層内に占めるIADLが低い高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性85歳以上90歳未満が20.6%、女性90歳以上が47.4%であった。

また、状態区分内に占めるIADLが低い高齢者の割合を見ると、要支援2が45.2%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が11.1%で他の圏域より割合的に多く、男性65歳以上70歳未満と女性80歳以上85歳未満が1.6%で一番多かった。年齢層内に占めるIADLが低い高齢者の割合では、女性90歳以上が58.3%で一番多かった。

1 IADLが低い高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	11人	2人	0人	9人
65歳以上70歳未満（女）	7人	1人	0人	6人
70歳以上75歳未満（男）	18人	2人	13人	3人
70歳以上75歳未満（女）	8人	3人	2人	3人
75歳以上80歳未満（男）	11人	3人	3人	5人
75歳以上80歳未満（女）	15人	4人	8人	3人
80歳以上85歳未満（男）	11人	2人	4人	5人
80歳以上85歳未満（女）	18人	4人	5人	9人
85歳以上90歳未満（男）	13人	3人	5人	5人
85歳以上90歳未満（女）	13人	3人	3人	7人
90歳以上（男）	4人	1人	1人	2人
90歳以上（女）	18人	3人	8人	7人
合計	147人	31人	52人	64人

2 IADLが低い高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.7%	0.5%	0.0%	1.6%
65歳以上70歳未満（女）	0.5%	0.2%	0.0%	1.0%
70歳以上75歳未満（男）	1.2%	0.5%	2.5%	0.5%
70歳以上75歳未満（女）	0.5%	0.7%	0.4%	0.5%
75歳以上80歳未満（男）	0.7%	0.7%	0.6%	0.9%
75歳以上80歳未満（女）	1.0%	0.9%	1.5%	0.5%
80歳以上85歳未満（男）	0.7%	0.5%	0.8%	0.9%
80歳以上85歳未満（女）	1.2%	0.9%	0.9%	1.6%
85歳以上90歳未満（男）	0.8%	0.7%	0.9%	0.9%
85歳以上90歳未満（女）	0.8%	0.7%	0.6%	1.2%
90歳以上（男）	0.3%	0.2%	0.2%	0.3%
90歳以上（女）	1.2%	0.7%	1.5%	1.2%
高齢者全体	9.6%	7.2%	9.9%	11.1%

3 各年齢層の有効回答数に占めるIADLが低い高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	9.4%	6.3%	0.0%	16.7%
65歳以上70歳未満（女）	3.4%	1.8%	0.0%	7.1%
70歳以上75歳未満（男）	8.7%	4.3%	15.7%	3.8%
70歳以上75歳未満（女）	3.3%	4.1%	2.6%	3.4%
75歳以上80歳未満（男）	9.2%	9.1%	7.5%	10.6%
75歳以上80歳未満（女）	9.1%	10.0%	11.6%	5.4%
80歳以上85歳未満（男）	8.9%	6.5%	7.8%	12.2%
80歳以上85歳未満（女）	12.5%	8.9%	12.5%	15.3%
85歳以上90歳未満（男）	20.6%	17.6%	20.8%	22.7%
85歳以上90歳未満（女）	14.9%	9.1%	11.5%	25.0%
90歳以上（男）	18.2%	14.3%	16.7%	22.2%
90歳以上（女）	47.4%	25.0%	57.1%	58.3%

4 IADLが低い高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	108人	20人	19人	147人
該当者の分布割合	73.5%	13.6%	12.9%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	7.7%	22.0%	45.2%	

(5) 買い物ニーズがある高齢者

①質問事項

- ・問4 (5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか (3. できない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、買い物ニーズがある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、3.9%が買い物ニーズがある高齢者であり、その内57.6%が一般高齢者であった。買い物ニーズがある高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、80歳以上85歳未満の女性が0.7%で一番多かった。

年齢層内に占める買い物ニーズがある高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性85歳以上90歳未満が11.1%、女性90歳以上が23.7%であった。

また、状態区分内に占める買い物ニーズがある高齢者の割合を見ると、要支援2が28.6%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が4.1%で他の圏域より割合的に多く、女性80歳以上85歳未満が1.0%で一番多かった。年齢層内に占める買い物ニーズがある高齢者の割合では、女性90歳以上が33.3%で一番多かった。

1 買い物ニーズがある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3人	0人	0人	3人
65歳以上70歳未満（女）	3人	1人	0人	2人
70歳以上75歳未満（男）	5人	2人	3人	0人
70歳以上75歳未満（女）	4人	2人	2人	0人
75歳以上80歳未満（男）	1人	0人	1人	0人
75歳以上80歳未満（女）	3人	1人	1人	1人
80歳以上85歳未満（男）	6人	1人	1人	4人
80歳以上85歳未満（女）	10人	1人	3人	6人
85歳以上90歳未満（男）	7人	3人	3人	1人
85歳以上90歳未満（女）	7人	3人	1人	3人
90歳以上（男）	1人	1人	0人	0人
90歳以上（女）	9人	1人	4人	4人
合計	59人	16人	19人	24人

2 買い物ニーズがある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.2%	0.0%	0.0%	0.5%
65歳以上70歳未満（女）	0.2%	0.2%	0.0%	0.3%
70歳以上75歳未満（男）	0.3%	0.5%	0.6%	0.0%
70歳以上75歳未満（女）	0.3%	0.5%	0.3%	0.0%
75歳以上80歳未満（男）	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%
75歳以上80歳未満（女）	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
80歳以上85歳未満（男）	0.4%	0.2%	0.2%	0.7%
80歳以上85歳未満（女）	0.7%	0.2%	0.6%	1.0%
85歳以上90歳未満（男）	0.4%	0.8%	0.6%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.4%	0.8%	0.2%	0.5%
90歳以上（男）	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.6%	0.2%	0.7%	0.7%
高齢者全体	3.9%	3.8%	3.6%	4.1%

3 各年齢層の有効回答数に占める買い物ニーズがある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.6%	0.0%	0.0%	5.6%
65歳以上70歳未満（女）	1.5%	1.8%	0.0%	2.4%
70歳以上75歳未満（男）	2.4%	4.3%	3.6%	0.0%
70歳以上75歳未満（女）	1.7%	2.7%	2.6%	0.0%
75歳以上80歳未満（男）	0.8%	0.0%	2.5%	0.0%
75歳以上80歳未満（女）	1.8%	2.5%	1.4%	1.8%
80歳以上85歳未満（男）	4.9%	3.2%	2.0%	9.8%
80歳以上85歳未満（女）	6.9%	2.2%	7.5%	10.2%
85歳以上90歳未満（男）	11.1%	17.6%	12.5%	4.5%
85歳以上90歳未満（女）	8.0%	9.1%	3.8%	10.7%
90歳以上（男）	4.5%	14.3%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	23.7%	8.3%	28.6%	33.3%

4 買い物ニーズがある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	34人	13人	12人	59人
該当者の分布割合	57.6%	22.0%	20.4%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	2.4%	14.3%	28.6%	

(6) 配食ニーズがある高齢者

①質問項目

- ・問4 (6) 自分で食事の用意をしていますか (3. できない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、配食ニーズがある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、6.2%が配食ニーズがある高齢者であり、その内76.8%が一般高齢者であった。配食ニーズがある高齢者は男性が多い傾向にあり、75歳以上80歳未満と80歳以上85歳未満の男性が1.2%で一番多かった。

年齢層内に占める配食ニーズがある高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性85歳以上90歳未満が17.5%、女性90歳以上が18.4%であった。

また、状態区分内に占める配食ニーズがある高齢者の割合を見ると、要支援2が21.4%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が7.0%で他の圏域より割合的に多く、男性80歳以上85歳未満が1.9%で一番多かった。年齢層内に占める配食ニーズがある高齢者の割合では、女性90歳以上が21.4%で一番多かった。

1 配食ニーズがある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	6人	1人	3人	2人
65歳以上70歳未満（女）	1人	0人	0人	1人
70歳以上75歳未満（男）	15人	3人	8人	4人
70歳以上75歳未満（女）	2人	1人	0人	1人
75歳以上80歳未満（男）	18人	2人	4人	12人
75歳以上80歳未満（女）	3人	0人	2人	1人
80歳以上85歳未満（男）	19人	5人	10人	4人
80歳以上85歳未満（女）	8人	1人	2人	5人
85歳以上90歳未満（男）	11人	4人	4人	3人
85歳以上90歳未満（女）	3人	1人	1人	1人
90歳以上（男）	2人	1人	0人	1人
90歳以上（女）	7人	0人	3人	4人
合計	95人	19人	37人	39人

2 配食ニーズがある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.4%	0.2%	0.6%	0.3%
65歳以上70歳未満（女）	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%
70歳以上75歳未満（男）	1.0%	0.7%	1.5%	0.7%
70歳以上75歳未満（女）	0.1%	0.2%	0.0%	0.2%
75歳以上80歳未満（男）	1.2%	0.5%	0.7%	2.0%
75歳以上80歳未満（女）	0.2%	0.0%	0.4%	0.2%
80歳以上85歳未満（男）	1.2%	1.2%	1.9%	0.7%
80歳以上85歳未満（女）	0.5%	0.2%	0.4%	0.8%
85歳以上90歳未満（男）	0.7%	1.0%	0.7%	0.5%
85歳以上90歳未満（女）	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
90歳以上（男）	0.1%	0.2%	0.0%	0.2%
90歳以上（女）	0.5%	0.0%	0.6%	0.7%
高齢者全体	6.2%	4.4%	7.0%	6.7%

3 各年齢層の有効回答数に占める配食ニーズがある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	5.1%	3.1%	9.7%	3.7%
65歳以上70歳未満（女）	0.5%	0.0%	0.0%	1.2%
70歳以上75歳未満（男）	7.2%	6.5%	9.6%	5.1%
70歳以上75歳未満（女）	0.8%	1.4%	0.0%	1.1%
75歳以上80歳未満（男）	15.0%	6.1%	10.0%	25.5%
75歳以上80歳未満（女）	1.8%	0.0%	2.9%	1.8%
80歳以上85歳未満（男）	15.4%	16.1%	19.6%	9.8%
80歳以上85歳未満（女）	5.6%	2.2%	5.0%	8.5%
85歳以上90歳未満（男）	17.5%	23.5%	16.7%	13.6%
85歳以上90歳未満（女）	3.4%	3.0%	3.8%	3.6%
90歳以上（男）	9.1%	14.3%	0.0%	11.1%
90歳以上（女）	18.4%	0.0%	21.4%	33.3%

4 配食ニーズがある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	73人	13人	9人	95人
該当者の分布割合	76.8%	13.7%	9.5%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	5.2%	14.3%	21.4%	

(7) 市役所や病院に出す書類が書けない高齢者

①質問事項

- ・問4 (9) 年金などの書類（市役所や病院に出す書類）が書けますか（2. いいえ）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、市役所や病院に出す書類が書けない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、9.1%が市役所や病院に出す書類が書けない高齢者であり、その内75.6%が一般高齢者であった。市役所や病院に出す書類が書けない高齢者は女性が多い傾向にあり、80歳以上85歳未満の女性が1.6%で一番多かった。

年齢層内に占める市役所や病院に出す書類が書けない高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が22.7%、女性90歳以上が52.6%であった。

また、状態区分内に占める市役所や病院に出す書類が書けない高齢者の割合を見ると、要支援2が28.6%で一番高かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が9.7%で他の圏域より割合的に多く、女性90歳以上が2.1%で一番多かった。年齢層内に占める市役所や病院に出す書類が書けない高齢者の割合では、女性90歳以上が78.6%で一番多かった。

1 役所や病院に出す書類が書けない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4人	1人	0人	3人
65歳以上70歳未満（女）	9人	0人	5人	4人
70歳以上75歳未満（男）	11人	3人	4人	4人
70歳以上75歳未満（女）	11人	2人	3人	6人
75歳以上80歳未満（男）	6人	4人	2人	0人
75歳以上80歳未満（女）	10人	1人	8人	1人
80歳以上85歳未満（男）	8人	2人	3人	3人
80歳以上85歳未満（女）	25人	5人	7人	13人
85歳以上90歳未満（男）	8人	5人	2人	1人
85歳以上90歳未満（女）	22人	8人	6人	8人
90歳以上（男）	5人	2人	0人	3人
90歳以上（女）	20人	5人	11人	4人
合計	139人	38人	51人	50人

2 役所や病院に出す書類が書けない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.3%	0.2%	0.0%	0.5%
65歳以上70歳未満（女）	0.6%	0.0%	0.9%	0.7%
70歳以上75歳未満（男）	0.7%	0.7%	0.8%	0.7%
70歳以上75歳未満（女）	0.7%	0.5%	0.6%	1.0%
75歳以上80歳未満（男）	0.4%	0.9%	0.4%	0.0%
75歳以上80歳未満（女）	0.7%	0.2%	1.5%	0.2%
80歳以上85歳未満（男）	0.5%	0.5%	0.6%	0.5%
80歳以上85歳未満（女）	1.6%	1.2%	1.3%	2.2%
85歳以上90歳未満（男）	0.5%	1.2%	0.4%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	1.5%	1.8%	1.1%	1.4%
90歳以上（男）	0.3%	0.5%	0.0%	0.5%
90歳以上（女）	1.3%	1.2%	2.1%	0.7%
高齢者全体	9.1%	8.9%	9.7%	8.6%

3 各年齢層の有効回答数に占める役所や病院に出す書類が書けない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.4%	3.1%	0.0%	5.6%
65歳以上70歳未満（女）	4.4%	0.0%	7.7%	4.8%
70歳以上75歳未満（男）	5.3%	6.5%	4.8%	5.1%
70歳以上75歳未満（女）	4.6%	2.7%	3.9%	6.7%
75歳以上80歳未満（男）	5.0%	12.1%	5.0%	0.0%
75歳以上80歳未満（女）	6.1%	2.5%	11.6%	1.8%
80歳以上85歳未満（男）	6.5%	6.5%	5.9%	7.3%
80歳以上85歳未満（女）	17.4%	11.1%	17.5%	22.0%
85歳以上90歳未満（男）	12.7%	29.4%	8.3%	4.5%
85歳以上90歳未満（女）	25.3%	24.2%	23.1%	28.6%
90歳以上（男）	22.7%	28.6%	0.0%	33.3%
90歳以上（女）	52.6%	41.7%	78.6%	33.3%

4 役所や病院に出す書類が書けない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	105人	22人	12人	139人
該当者の分布割合	75.6%	15.8%	8.6%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	7.5%	24.2%	28.6%	

(8) 新聞を読んでいない高齢者

①質問事項

- ・問4 (10) 新聞を読んでいますか (2. いいえ)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、新聞を読んでいない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、13.4%が新聞を読んでいない高齢者であり、その内88.3%が一般高齢者であった。新聞を読んでいない高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が2.8%で一番多かった。

年齢層内に占める新聞を読んでいない高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満が23.9%、女性90歳以上が18.4%であった。

また、状態区分別に占める新聞を読んでいない高齢者の割合を見ると、要支援1が18.7%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が15.0%で他の圏域より割合的に多く、男性65歳以上70歳未満が3.1%で一番多かった。年齢層内に占める新聞を読んでいない高齢者の割合では、男性65歳以上70歳未満が33.3%で一番多かった。

1 新聞を読んでいない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	28人	6人	4人	18人
65歳以上70歳未満（女）	29人	7人	11人	11人
70歳以上75歳未満（男）	21人	3人	9人	9人
70歳以上75歳未満（女）	43人	15人	11人	17人
75歳以上80歳未満（男）	9人	3人	4人	2人
75歳以上80歳未満（女）	20人	7人	6人	7人
80歳以上85歳未満（男）	9人	4人	1人	4人
80歳以上85歳未満（女）	24人	7人	4人	13人
85歳以上90歳未満（男）	2人	0人	1人	1人
85歳以上90歳未満（女）	13人	8人	2人	3人
90歳以上（男）	0人	0人	0人	0人
90歳以上（女）	7人	3人	2人	2人
合計	205人	63人	55人	87人

2 新聞を読んでいない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.8%	1.4%	0.8%	3.1%
65歳以上70歳未満（女）	1.9%	1.6%	2.1%	1.9%
70歳以上75歳未満（男）	1.4%	0.7%	1.6%	1.6%
70歳以上75歳未満（女）	2.8%	3.6%	2.1%	2.9%
75歳以上80歳未満（男）	0.6%	0.7%	0.8%	0.3%
75歳以上80歳未満（女）	1.3%	1.6%	1.1%	1.2%
80歳以上85歳未満（男）	0.6%	1.0%	0.2%	0.7%
80歳以上85歳未満（女）	1.6%	1.6%	0.8%	2.3%
85歳以上90歳未満（男）	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.8%	1.9%	0.4%	0.5%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.5%	0.7%	0.4%	0.3%
高齢者全体	13.4%	14.8%	10.5%	15.0%

3 各年齢層の有効回答数に占める新聞を読んでいない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	23.9%	18.8%	12.9%	33.3%
65歳以上70歳未満（女）	14.1%	12.3%	16.9%	13.1%
70歳以上75歳未満（男）	10.1%	6.5%	10.8%	11.5%
70歳以上75歳未満（女）	18.0%	20.5%	14.3%	19.1%
75歳以上80歳未満（男）	7.5%	9.1%	10.0%	4.3%
75歳以上80歳未満（女）	12.1%	17.5%	8.7%	12.5%
80歳以上85歳未満（男）	7.3%	12.9%	2.0%	9.8%
80歳以上85歳未満（女）	16.7%	15.6%	10.0%	22.0%
85歳以上90歳未満（男）	3.2%	0.0%	4.2%	4.5%
85歳以上90歳未満（女）	14.9%	24.2%	7.7%	10.7%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	18.4%	25.0%	14.3%	16.7%

4 新聞を読んでいない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	181人	17人	7人	205人
該当者の分布割合	88.3%	8.3%	3.4%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	12.9%	18.7%	16.7%	

(9) 本や雑誌を読んでいない高齢者

①質問事項

- ・問4 (11) 本や雑誌を読んでいますか (2. いいえ)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、本や雑誌を読んでいない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、29.3%が本や雑誌を読んでいない高齢者であり、その内87.1%が一般高齢者であった。本や雑誌を読んでいない高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、70歳以上75歳未満の女性が3.6%で一番多かった。

年齢層内に占める本や雑誌を読んでいない高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が50.0%、女性90歳以上が42.1%であった。

また、状態区分内に占める本や雑誌を読んでいない高齢者の割合を見ると、要支援2が52.4%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が31.4%で他の圏域より割合的に多く、男性70歳以上75歳未満、女性80歳以上85歳未満が4.0%で一番多かった。年齢層内に占める本や雑誌を読んでいない高齢者の割合では、男性85歳以上90歳未満が59.1%で一番多かった。

1 本や雑誌を読んでいない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	33人	8人	6人	19人
65歳以上70歳未満（女）	44人	10人	17人	17人
70歳以上75歳未満（男）	54人	10人	21人	23人
70歳以上75歳未満（女）	55人	17人	18人	20人
75歳以上80歳未満（男）	35人	11人	8人	16人
75歳以上80歳未満（女）	50人	14人	18人	18人
80歳以上85歳未満（男）	43人	7人	20人	16人
80歳以上85歳未満（女）	48人	10人	15人	23人
85歳以上90歳未満（男）	30人	6人	11人	13人
85歳以上90歳未満（女）	30人	15人	8人	7人
90歳以上（男）	11人	5人	1人	5人
90歳以上（女）	16人	5人	6人	5人
合計	449人	118人	149人	182人

2 本や雑誌を読んでいない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.1%	1.9%	1.1%	3.3%
65歳以上70歳未満（女）	2.9%	2.3%	3.3%	2.9%
70歳以上75歳未満（男）	3.5%	2.3%	4.0%	4.0%
70歳以上75歳未満（女）	3.6%	4.0%	3.4%	3.5%
75歳以上80歳未満（男）	2.3%	2.6%	1.5%	2.7%
75歳以上80歳未満（女）	3.3%	3.3%	3.4%	3.1%
80歳以上85歳未満（男）	2.8%	1.7%	3.8%	2.7%
80歳以上85歳未満（女）	3.1%	2.3%	2.9%	4.0%
85歳以上90歳未満（男）	2.0%	1.4%	2.1%	2.2%
85歳以上90歳未満（女）	2.0%	3.5%	1.5%	1.2%
90歳以上（男）	0.7%	1.2%	0.2%	0.9%
90歳以上（女）	1.0%	1.2%	1.1%	0.9%
高齢者全体	29.3%	27.7%	28.3%	31.4%

3 各年齢層の有効回答数に占める本や雑誌を読んでいない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	28.2%	25.0%	19.4%	35.2%
65歳以上70歳未満（女）	21.4%	17.5%	26.2%	20.2%
70歳以上75歳未満（男）	26.1%	21.7%	25.3%	29.5%
70歳以上75歳未満（女）	23.0%	23.3%	23.4%	22.5%
75歳以上80歳未満（男）	29.2%	33.3%	20.0%	34.0%
75歳以上80歳未満（女）	30.3%	35.0%	26.1%	32.1%
80歳以上85歳未満（男）	35.0%	22.6%	39.2%	39.0%
80歳以上85歳未満（女）	33.3%	22.2%	37.5%	39.0%
85歳以上90歳未満（男）	47.6%	35.3%	45.8%	59.1%
85歳以上90歳未満（女）	34.5%	45.5%	30.8%	25.0%
90歳以上（男）	50.0%	71.4%	16.7%	55.6%
90歳以上（女）	42.1%	41.7%	42.9%	41.7%

4 本や雑誌を読んでいない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	391人	36人	22人	449人
該当者の分布割合	87.1%	8.0%	4.9%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	28.0%	39.6%	52.4%	

(10) 健康に興味関心がある高齢者

①質問事項

- ・問4 (12) 健康についての記事や番組に関心がありますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、健康に興味関心がある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、86.3%が健康に興味関心がある高齢者であり、その内91.4%が一般高齢者であった。健康に興味関心がある高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が14.2%で一番多かった。

年齢層内に占める健康に興味関心がある高齢者の割合を見ると、女性90歳以上以外では80%を超えており、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が86.4%、女性65歳以上70歳未満が91.7%であった。

また、状態区分内に占める健康に興味関心がある高齢者の割合を見ると、要支援2が88.1%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が87.8%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が15.7%で一番多かった。年齢層内に占める健康に興味関心がある高齢者の割合では、男性85歳以上90歳未満が100%で一番多かった。

1 健康に興味関心がある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	95人	24人	26人	45人
65歳以上70歳未満（女）	189人	53人	59人	77人
70歳以上75歳未満（男）	174人	43人	63人	68人
70歳以上75歳未満（女）	218人	67人	71人	80人
75歳以上80歳未満（男）	98人	27人	34人	37人
75歳以上80歳未満（女）	146人	34人	61人	51人
80歳以上85歳未満（男）	100人	27人	43人	30人
80歳以上85歳未満（女）	128人	39人	32人	57人
85歳以上90歳未満（男）	54人	17人	22人	15人
85歳以上90歳未満（女）	74人	28人	24人	22人
90歳以上（男）	19人	5人	5人	9人
90歳以上（女）	26人	10人	10人	6人
合計	1,321人	374人	450人	497人

2 健康に興味関心がある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	6.2%	5.6%	4.9%	7.8%
65歳以上70歳未満（女）	12.4%	12.4%	11.2%	13.3%
70歳以上75歳未満（男）	11.4%	10.1%	12.0%	11.7%
70歳以上75歳未満（女）	14.2%	15.7%	13.5%	13.8%
75歳以上80歳未満（男）	6.4%	6.3%	6.5%	6.4%
75歳以上80歳未満（女）	9.5%	8.0%	11.6%	8.8%
80歳以上85歳未満（男）	6.5%	6.3%	8.2%	5.2%
80歳以上85歳未満（女）	8.4%	9.2%	6.1%	9.8%
85歳以上90歳未満（男）	3.5%	4.0%	4.2%	2.6%
85歳以上90歳未満（女）	4.8%	6.6%	4.5%	3.8%
90歳以上（男）	1.3%	1.2%	1.0%	1.6%
90歳以上（女）	1.7%	2.4%	1.9%	1.0%
高齢者全体	86.3%	87.8%	85.6%	85.8%

3 各年齢層の有効回答数に占める健康に興味関心がある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	81.2%	75.0%	83.9%	83.3%
65歳以上70歳未満（女）	91.7%	93.0%	90.8%	91.7%
70歳以上75歳未満（男）	84.1%	93.5%	75.9%	87.2%
70歳以上75歳未満（女）	91.2%	91.8%	92.2%	89.9%
75歳以上80歳未満（男）	81.7%	81.8%	85.0%	78.7%
75歳以上80歳未満（女）	88.5%	85.0%	88.4%	91.1%
80歳以上85歳未満（男）	81.3%	87.1%	84.3%	73.2%
80歳以上85歳未満（女）	88.9%	86.7%	80.0%	96.6%
85歳以上90歳未満（男）	85.7%	100.0%	91.7%	68.2%
85歳以上90歳未満（女）	85.1%	84.8%	92.3%	78.6%
90歳以上（男）	86.4%	71.4%	83.3%	100.0%
90歳以上（女）	68.4%	83.3%	71.4%	50.0%

4 健康に興味関心がある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	1,208人	76人	37人	1,321人
該当者の分布割合	91.4%	5.8%	2.8%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	86.4%	83.5%	88.1%	

(1 1) 友人宅を訪ねている高齢者

①質問事項

- ・問4 (1 3) 友人の家を訪ねていますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、友人宅を訪ねている高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、41.1%が友人宅を訪ねている高齢者であり、その内94.0%が一般高齢者であった。友人宅を訪ねている高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が8.0%で一番多かった。

年齢層内に占める友人宅を訪ねている高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満が39.3%、女性70歳以上75歳未満が51.0%であった。

また、状態区分内に占める友人宅を訪ねている高齢者の割合を見ると、一般高齢者が42.3%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が44.5%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が8.2%で一番多かった。年齢層内に占める友人宅を訪ねている高齢者の割合では、女性70歳以上75歳未満が55.8%で一番多かった。

1 友人宅を訪ねている高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	46人	11人	16人	19人
65歳以上70歳未満（女）	100人	28人	31人	41人
70歳以上75歳未満（男）	56人	13人	26人	17人
70歳以上75歳未満（女）	122人	41人	43人	38人
75歳以上80歳未満（男）	47人	13人	21人	13人
75歳以上80歳未満（女）	84人	17人	36人	31人
80歳以上85歳未満（男）	40人	11人	22人	7人
80歳以上85歳未満（女）	67人	21人	16人	30人
85歳以上90歳未満（男）	18人	7人	6人	5人
85歳以上90歳未満（女）	37人	13人	12人	12人
90歳以上（男）	4人	2人	2人	0人
90歳以上（女）	9人	3人	3人	3人
合計	630人	180人	234人	216人

2 友人宅を訪ねている高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.0%	2.6%	3.0%	3.3%
65歳以上70歳未満（女）	6.5%	6.6%	5.9%	7.1%
70歳以上75歳未満（男）	3.6%	3.1%	4.9%	2.9%
70歳以上75歳未満（女）	8.0%	9.6%	8.2%	6.6%
75歳以上80歳未満（男）	3.1%	3.1%	4.0%	2.2%
75歳以上80歳未満（女）	5.5%	4.0%	6.9%	5.3%
80歳以上85歳未満（男）	2.6%	2.6%	4.2%	1.2%
80歳以上85歳未満（女）	4.4%	4.9%	3.0%	5.2%
85歳以上90歳未満（男）	1.2%	1.6%	1.1%	0.9%
85歳以上90歳未満（女）	2.4%	3.1%	2.3%	2.1%
90歳以上（男）	0.2%	0.4%	0.4%	0.0%
90歳以上（女）	0.6%	0.7%	0.6%	0.5%
高齢者全体	41.1%	42.3%	44.5%	37.3%

3 各年齢層の有効回答数に占める友人宅を訪ねている高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	39.3%	34.4%	51.6%	35.2%
65歳以上70歳未満（女）	48.5%	49.1%	47.7%	48.8%
70歳以上75歳未満（男）	27.1%	28.3%	31.3%	21.8%
70歳以上75歳未満（女）	51.0%	56.2%	55.8%	42.7%
75歳以上80歳未満（男）	39.2%	39.4%	52.5%	27.7%
75歳以上80歳未満（女）	50.9%	42.5%	52.2%	55.4%
80歳以上85歳未満（男）	32.5%	35.5%	43.1%	17.1%
80歳以上85歳未満（女）	46.5%	46.7%	40.0%	50.8%
85歳以上90歳未満（男）	28.6%	41.2%	25.0%	22.7%
85歳以上90歳未満（女）	42.5%	39.4%	46.2%	42.9%
90歳以上（男）	18.2%	28.6%	33.3%	0.0%
90歳以上（女）	23.7%	25.0%	21.4%	25.0%

4 友人宅を訪ねている高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	592人	30人	8人	630人
該当者の分布割合	94.0%	4.7%	1.3%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	42.3%	33.0%	19.0%	

(12) 家族や友人の相談に応じている高齢者

①質問事項

- ・問4 (14) 家族や友人の相談にのっていますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、家族や友人の相談に応じている高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、67.9%が家族や友人の相談に応じている高齢者であり、その内94.0%が一般高齢者であった。家族や友人の相談に応じている高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が12.5%で一番多かった。

年齢層内に占める家族や友人の相談に応じている高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満が65.0%、女性65歳以上70歳未満が81.1%であった。

また、状態区分内に占める家族や友人の相談に応じている高齢者の割合を見ると、一般高齢者が70.0%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が70.5%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が11.8%で一番多かった。年齢層内に占める友人宅を訪ねている高齢者の割合では、女性65歳以上70歳未満が86.2%で一番多かった。

1 家族や友人の相談に応じている高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	76人	19人	25人	32人
65歳以上70歳未満（女）	167人	46人	56人	65人
70歳以上75歳未満（男）	125人	30人	51人	44人
70歳以上75歳未満（女）	192人	57人	62人	73人
75歳以上80歳未満（男）	76人	16人	30人	30人
75歳以上80歳未満（女）	115人	27人	49人	39人
80歳以上85歳未満（男）	77人	20人	35人	22人
80歳以上85歳未満（女）	98人	35人	25人	38人
85歳以上90歳未満（男）	39人	13人	13人	13人
85歳以上90歳未満（女）	45人	14人	14人	17人
90歳以上（男）	11人	3人	3人	5人
90歳以上（女）	19人	5人	8人	2人
合計	1,040人	285人	371人	384人

2 家族や友人の相談に応じている高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	5.0%	4.5%	4.7%	5.5%
65歳以上70歳未満（女）	10.9%	10.8%	10.6%	11.2%
70歳以上75歳未満（男）	8.2%	7.0%	9.7%	7.6%
70歳以上75歳未満（女）	12.5%	13.4%	11.8%	12.6%
75歳以上80歳未満（男）	5.0%	3.7%	5.7%	5.2%
75歳以上80歳未満（女）	7.5%	6.3%	9.3%	6.7%
80歳以上85歳未満（男）	5.0%	4.7%	6.7%	3.8%
80歳以上85歳未満（女）	6.4%	8.2%	4.7%	6.6%
85歳以上90歳未満（男）	2.6%	3.1%	2.5%	2.3%
85歳以上90歳未満（女）	2.9%	3.3%	2.7%	2.9%
90歳以上（男）	0.7%	0.7%	0.6%	0.9%
90歳以上（女）	1.2%	1.2%	1.5%	1.0%
高齢者全体	67.9%	66.9%	70.5%	66.3%

3 各年齢層の有効回答数に占める家族や友人の相談に応じている高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	65.0%	59.4%	80.6%	59.3%
65歳以上70歳未満（女）	81.1%	80.7%	86.2%	77.4%
70歳以上75歳未満（男）	60.4%	65.2%	61.4%	56.4%
70歳以上75歳未満（女）	80.3%	78.1%	80.5%	82.0%
75歳以上80歳未満（男）	63.3%	48.5%	75.0%	63.8%
75歳以上80歳未満（女）	69.7%	67.5%	71.0%	69.6%
80歳以上85歳未満（男）	62.6%	64.5%	68.6%	53.7%
80歳以上85歳未満（女）	68.1%	77.8%	62.5%	64.4%
85歳以上90歳未満（男）	61.9%	76.5%	54.2%	59.1%
85歳以上90歳未満（女）	51.7%	42.4%	53.8%	60.7%
90歳以上（男）	50.0%	42.9%	50.0%	55.6%
90歳以上（女）	50.0%	41.7%	57.1%	50.0%

4 家族や友人の相談に応じている高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	978人	42人	20人	1,040人
該当者の分布割合	94.0%	4.0%	2.0%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	70.0%	46.2%	47.6%	

(13) 若い人と話す機会がある高齢者

①質問事項

- ・問4 (15) 若い人と話をする機会がありますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、若い人と話す機会がある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、68.5%が若い人と話す機会がある高齢者であり、その内92.6%が一般高齢者であった。若い人と話す機会がある高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が11.7%で一番多かった。

年齢層内に占める若い人と話す機会がある高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満が67.5%、女性65歳以上70歳未満が75.7%であった。

また、状態区分内に占める若い人と話す機会がある高齢者の割合を見ると、一般高齢者が69.5%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が70.0%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が11.8%で一番多かった。年齢層内に占める若い人と話す機会がある高齢者の割合では、女性65歳以上70歳未満が81.5%で一番多かった。

1 若い人と話す機会がある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	77人	22人	23人	32人
65歳以上70歳未満（女）	156人	42人	53人	61人
70歳以上75歳未満（男）	137人	33人	52人	52人
70歳以上75歳未満（女）	179人	53人	62人	64人
75歳以上80歳未満（男）	81人	26人	26人	29人
75歳以上80歳未満（女）	114人	29人	46人	39人
80歳以上85歳未満（男）	76人	19人	33人	24人
80歳以上85歳未満（女）	108人	34人	30人	44人
85歳以上90歳未満（男）	34人	11人	12人	11人
85歳以上90歳未満（女）	52人	14人	19人	19人
90歳以上（男）	8人	2人	3人	3人
90歳以上（女）	27人	9人	9人	9人
合計	1,049人	294人	368人	387人

2 若い人と話す機会がある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	5.0%	5.2%	4.4%	5.5%
65歳以上70歳未満（女）	10.2%	9.9%	10.1%	10.5%
70歳以上75歳未満（男）	8.9%	7.7%	9.9%	9.0%
70歳以上75歳未満（女）	11.7%	12.4%	11.8%	11.1%
75歳以上80歳未満（男）	5.3%	6.1%	4.9%	5.0%
75歳以上80歳未満（女）	7.4%	6.8%	8.7%	6.7%
80歳以上85歳未満（男）	5.0%	4.4%	6.3%	4.1%
80歳以上85歳未満（女）	7.1%	8.0%	5.7%	7.6%
85歳以上90歳未満（男）	2.2%	2.6%	2.3%	1.9%
85歳以上90歳未満（女）	3.4%	3.3%	3.6%	3.3%
90歳以上（男）	0.5%	0.5%	0.6%	0.5%
90歳以上（女）	1.8%	2.1%	1.7%	1.6%
高齢者全体	68.5%	69.0%	70.0%	66.8%

3 各年齢層の有効回答数に占める若い人と話す機会がある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	65.8%	68.8%	74.2%	59.3%
65歳以上70歳未満（女）	75.7%	73.7%	81.5%	72.6%
70歳以上75歳未満（男）	66.2%	71.7%	62.7%	66.7%
70歳以上75歳未満（女）	74.9%	72.6%	80.5%	71.9%
75歳以上80歳未満（男）	67.5%	78.8%	65.0%	61.7%
75歳以上80歳未満（女）	69.1%	72.5%	66.7%	69.6%
80歳以上85歳未満（男）	61.8%	61.3%	64.7%	58.5%
80歳以上85歳未満（女）	75.0%	75.6%	75.0%	74.6%
85歳以上90歳未満（男）	54.0%	64.7%	50.0%	50.0%
85歳以上90歳未満（女）	59.8%	42.4%	73.1%	67.9%
90歳以上（男）	36.4%	28.6%	50.0%	33.3%
90歳以上（女）	71.1%	75.0%	64.3%	75.0%

4 若い人と話す機会がある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	971人	53人	25人	1,049人
該当者の分布割合	92.6%	5.0%	20.4%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	69.5%	58.2%	59.5%	

(14) 趣味がある高齢者

①質問事項

- ・問4 (16) 趣味はありますか (1. 趣味あり)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、趣味がある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、66.6%が趣味がある高齢者であり、その内93.0%が一般高齢者であった。趣味がある高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が10.8%で一番多かった。

年齢層内に占める趣味がある高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満が71.8%、女性70歳以上75歳未満が69.5%であった。

また、状態区分内に占める趣味がある高齢者の割合を見ると、一般高齢者が67.8%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 趣味がある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	84人	22人	25人	37人
65歳以上70歳未満（女）	130人	41人	37人	52人
70歳以上75歳未満（男）	147人	35人	56人	56人
70歳以上75歳未満（女）	166人	47人	55人	64人
75歳以上80歳未満（男）	82人	24人	28人	30人
75歳以上80歳未満（女）	108人	23人	47人	38人
80歳以上85歳未満（男）	86人	22人	34人	30人
80歳以上85歳未満（女）	92人	29人	26人	37人
85歳以上90歳未満（男）	44人	13人	15人	16人
85歳以上90歳未満（女）	47人	15人	16人	16人
90歳以上（男）	12人	4人	3人	5人
90歳以上（女）	21人	8人	7人	6人
合計	1,019人	283人	349人	387人

2 趣味がある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	5.5%	5.2%	4.8%	6.4%
65歳以上70歳未満（女）	8.5%	9.6%	7.0%	9.0%
70歳以上75歳未満（男）	9.6%	8.2%	10.6%	9.6%
70歳以上75歳未満（女）	10.8%	11.0%	10.5%	11.1%
75歳以上80歳未満（男）	5.3%	5.6%	5.3%	5.2%
75歳以上80歳未満（女）	7.1%	5.4%	8.9%	6.5%
80歳以上85歳未満（男）	5.6%	5.2%	6.5%	5.2%
80歳以上85歳未満（女）	6.0%	6.8%	4.9%	6.4%
85歳以上90歳未満（男）	2.9%	3.1%	2.9%	2.8%
85歳以上90歳未満（女）	3.1%	3.5%	3.0%	2.8%
90歳以上（男）	0.8%	0.9%	0.6%	0.8%
90歳以上（女）	1.4%	1.9%	1.3%	1.0%
高齢者全体	66.6%	66.4%	66.3%	66.8%

3 各年齢層の有効回答数に占める趣味がある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	71.8%	68.8%	80.6%	68.5%
65歳以上70歳未満（女）	63.1%	71.9%	56.9%	61.9%
70歳以上75歳未満（男）	71.0%	76.1%	67.5%	71.8%
70歳以上75歳未満（女）	69.5%	64.4%	71.4%	71.9%
75歳以上80歳未満（男）	68.3%	72.7%	70.0%	63.8%
75歳以上80歳未満（女）	65.5%	57.5%	68.1%	67.9%
80歳以上85歳未満（男）	69.9%	71.0%	66.7%	73.2%
80歳以上85歳未満（女）	63.9%	64.4%	65.0%	62.7%
85歳以上90歳未満（男）	69.8%	76.5%	62.5%	72.7%
85歳以上90歳未満（女）	54.0%	45.5%	61.5%	57.1%
90歳以上（男）	54.5%	57.1%	50.0%	55.6%
90歳以上（女）	55.3%	66.7%	50.0%	50.0%

4 趣味がある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	948人	55人	16人	1,019人
該当者の分布割合	93.0%	5.4%	1.6%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	67.8%	60.4%	38.1%	

(15) 生きがいがある高齢者

①質問事項

- ・問4 (17) 生きがいはありますか (1. 生きがいあり)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、生きがいがある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、51.1%が生きがいがある高齢者であり、その内92.3%が一般高齢者であった。生きがいがある高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が8.7%で一番多かった。

年齢層内に占める生きがいがある高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は男性75歳以上80歳未満が52.5%、女性70歳以上75歳未満が55.6%であった。

また、状態区分内に占める生きがいがある高齢者の割合を見ると、一般高齢者が51.6%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が52.1%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が8.4%で一番多かった。年齢層内に占める生きがいがある高齢者の割合では、男性75歳以上80歳未満が62.5%で一番多かった。

1 生きがいがある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	56人	15人	18人	23人
65歳以上70歳未満（女）	101人	27人	33人	41人
70歳以上75歳未満（男）	108人	25人	40人	43人
70歳以上75歳未満（女）	133人	43人	44人	46人
75歳以上80歳未満（男）	63人	14人	25人	24人
75歳以上80歳未満（女）	90人	22人	40人	28人
80歳以上85歳未満（男）	63人	18人	25人	20人
80歳以上85歳未満（女）	71人	24人	16人	31人
85歳以上90歳未満（男）	26人	7人	9人	10人
85歳以上90歳未満（女）	43人	15人	15人	13人
90歳以上（男）	7人	2人	2人	3人
90歳以上（女）	21人	7人	7人	7人
合計	782人	219人	274人	289人

2 生きがいがある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.7%	3.5%	3.4%	4.0%
65歳以上70歳未満（女）	6.6%	6.4%	6.3%	7.1%
70歳以上75歳未満（男）	7.0%	5.9%	7.6%	7.4%
70歳以上75歳未満（女）	8.7%	10.1%	8.4%	7.9%
75歳以上80歳未満（男）	4.1%	3.3%	4.8%	4.1%
75歳以上80歳未満（女）	5.9%	5.2%	7.6%	4.8%
80歳以上85歳未満（男）	4.1%	4.2%	4.8%	3.5%
80歳以上85歳未満（女）	4.6%	5.6%	3.0%	5.4%
85歳以上90歳未満（男）	1.7%	1.6%	1.7%	1.7%
85歳以上90歳未満（女）	2.8%	3.5%	2.8%	2.3%
90歳以上（男）	0.5%	0.5%	0.4%	0.5%
90歳以上（女）	1.4%	1.6%	1.3%	1.2%
高齢者全体	51.1%	51.4%	52.1%	49.9%

3 各年齢層の有効回答数に占める生きがいがある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	47.9%	46.9%	58.1%	42.6%
65歳以上70歳未満（女）	49.0%	47.4%	50.8%	48.8%
70歳以上75歳未満（男）	52.2%	54.3%	48.2%	55.1%
70歳以上75歳未満（女）	55.6%	58.9%	57.1%	51.7%
75歳以上80歳未満（男）	52.5%	42.4%	62.5%	51.1%
75歳以上80歳未満（女）	54.5%	55.0%	58.0%	50.0%
80歳以上85歳未満（男）	51.2%	58.1%	49.0%	48.8%
80歳以上85歳未満（女）	49.3%	53.3%	40.0%	52.5%
85歳以上90歳未満（男）	41.3%	41.2%	37.5%	45.5%
85歳以上90歳未満（女）	49.4%	45.5%	57.7%	46.4%
90歳以上（男）	31.8%	28.6%	33.3%	33.3%
90歳以上（女）	55.3%	58.3%	50.0%	58.3%

4 生きがいがある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	722人	40人	20人	782人
該当者の分布割合	92.3%	5.1%	2.6%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	51.6%	44.0%	47.6%	

5 地域での活動について

(1) ボランティアに参加している高齢者

①質問項目

- ・問5 (1) ①ボランティアのグループにどのくらいの頻度で参加していますか（「6. 参加していない」以外）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、ボランティアに参加している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、9.3%がボランティアに参加している高齢者であり、その内96.5%が一般高齢者であった。ボランティアに参加している高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、70歳以上75歳未満の男性が1.7%で一番多かった。

年齢層内に占めるボランティアに参加している高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満が19.2%、女性75歳以上80歳未満が11.5%であった。

また、状態区分内に占めるボランティアに参加している高齢者の割合を見ると、一般高齢者が9.9%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 ボランティアに参加している高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	13人	4人	5人	4人
65歳以上70歳未満（女）	15人	3人	6人	6人
70歳以上75歳未満（男）	26人	8人	9人	9人
70歳以上75歳未満（女）	15人	3人	5人	7人
75歳以上80歳未満（男）	23人	5人	9人	9人
75歳以上80歳未満（女）	19人	4人	10人	5人
80歳以上85歳未満（男）	15人	4人	5人	6人
80歳以上85歳未満（女）	8人	3人	1人	4人
85歳以上90歳未満（男）	5人	3人	0人	2人
85歳以上90歳未満（女）	4人	2人	2人	0人
90歳以上（男）	0人	0人	0人	0人
90歳以上（女）	0人	0人	0人	0人
合計	143人	39人	52人	52人

2 ボランティアに参加している高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.8%	0.9%	1.0%	0.7%
65歳以上70歳未満（女）	1.0%	0.7%	1.1%	1.0%
70歳以上75歳未満（男）	1.7%	1.9%	1.7%	1.6%
70歳以上75歳未満（女）	1.0%	0.7%	1.0%	1.2%
75歳以上80歳未満（男）	1.5%	1.2%	1.7%	1.6%
75歳以上80歳未満（女）	1.2%	0.9%	1.9%	0.9%
80歳以上85歳未満（男）	1.0%	0.9%	1.0%	1.0%
80歳以上85歳未満（女）	0.5%	0.7%	0.2%	0.7%
85歳以上90歳未満（男）	0.3%	0.7%	0.0%	0.3%
85歳以上90歳未満（女）	0.3%	0.5%	0.3%	0.0%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高齢者全体	9.3%	9.1%	9.9%	9.0%

3 各年齢層の有効回答数に占めるボランティアに参加している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	11.1%	12.5%	16.1%	7.4%
65歳以上70歳未満（女）	7.3%	5.3%	9.2%	7.1%
70歳以上75歳未満（男）	12.6%	17.4%	10.8%	11.5%
70歳以上75歳未満（女）	6.3%	4.1%	6.5%	7.9%
75歳以上80歳未満（男）	19.2%	15.2%	22.5%	19.1%
75歳以上80歳未満（女）	11.5%	10.0%	14.5%	8.9%
80歳以上85歳未満（男）	12.2%	12.9%	9.8%	14.6%
80歳以上85歳未満（女）	5.6%	6.7%	2.5%	6.8%
85歳以上90歳未満（男）	7.9%	17.6%	0.0%	9.1%
85歳以上90歳未満（女）	4.6%	6.1%	7.7%	0.0%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

4 ボランティアに参加している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	138人	5人	0人	143人
該当者の分布割合	96.5%	3.5%	0.0%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	9.9%	5.5%	0.0%	

(2) スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者

①質問項目

- ・問5 (1) ②スポーツ関係のグループやクラブにどのくらいの頻度で参加していますか
(「6. 参加していない」以外)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、16.4%がスポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者であり、その内96.4%が一般高齢者であった。スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、70歳以上75歳未満の男性と70歳以上75歳未満の女性がそれぞれ2.9%で一番多かった。

年齢層内に占めるスポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満が22.5%、女性70歳以上75歳未満が18.8%であった。

また、状態区分内に占めるスポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合を見ると、一般高齢者が17.3%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が19.7%で他の圏域より割合的に多く、男性70歳以上75歳未満が4.0%で一番多かった。年齢層内に占めるスポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合では、男性70歳以上75歳未満が29.5%で一番多かった。

1 スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の人数(年齢層ごと)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満(男)	19人	6人	5人	8人
65歳以上70歳未満(女)	31人	8人	5人	18人
70歳以上75歳未満(男)	45人	9人	13人	23人
70歳以上75歳未満(女)	45人	12人	14人	19人
75歳以上80歳未満(男)	27人	9人	8人	10人
75歳以上80歳未満(女)	27人	5人	12人	10人
80歳以上85歳未満(男)	27人	9人	7人	11人
80歳以上85歳未満(女)	19人	5人	4人	10人
85歳以上90歳未満(男)	5人	2人	1人	2人
85歳以上90歳未満(女)	5人	0人	2人	3人
90歳以上(男)	0人	0人	0人	0人
90歳以上(女)	1人	0人	1人	0人
合計	251人	65人	72人	114人

2 スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合(年齢層ごと)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満(男)	1.2%	1.4%	0.9%	1.4%
65歳以上70歳未満(女)	2.1%	1.9%	0.9%	3.1%
70歳以上75歳未満(男)	2.9%	2.1%	2.5%	4.0%
70歳以上75歳未満(女)	2.9%	2.8%	2.7%	3.3%
75歳以上80歳未満(男)	1.8%	2.1%	1.5%	1.7%
75歳以上80歳未満(女)	1.8%	1.2%	2.3%	1.7%
80歳以上85歳未満(男)	1.8%	2.1%	1.3%	1.9%
80歳以上85歳未満(女)	1.2%	1.2%	0.8%	1.7%
85歳以上90歳未満(男)	0.3%	0.5%	0.2%	0.4%
85歳以上90歳未満(女)	0.3%	0.0%	0.4%	0.5%
90歳以上(男)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上(女)	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%
高齢者全体	16.4%	15.3%	13.7%	19.7%

3 各年齢層の有効回答数に占めるスポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満(男)	16.2%	18.8%	16.1%	14.8%
65歳以上70歳未満(女)	15.0%	14.0%	7.7%	21.4%
70歳以上75歳未満(男)	21.7%	19.6%	15.7%	29.5%
70歳以上75歳未満(女)	18.8%	16.4%	18.2%	21.3%
75歳以上80歳未満(男)	22.5%	27.3%	20.0%	21.3%
75歳以上80歳未満(女)	16.4%	12.5%	17.4%	17.9%
80歳以上85歳未満(男)	22.0%	29.0%	13.7%	26.8%
80歳以上85歳未満(女)	13.2%	11.1%	10.0%	16.9%
85歳以上90歳未満(男)	7.9%	11.8%	4.2%	9.1%
85歳以上90歳未満(女)	5.7%	0.0%	7.7%	10.7%
90歳以上(男)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上(女)	2.6%	0.0%	7.1%	0.0%

4 スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	242人	9人	0人	251人
該当者の分布割合	96.4%	3.6%	0.0%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	17.3%	9.9%	0.0%	

(3) 趣味関係のグループに参加している高齢者

①質問事項

- ・問5 (1) ③趣味関係のグループにどのくらいの頻度で参加していますか（「6. 参加していない」以外）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、趣味関係のグループに参加している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、20.6%が趣味関係のグループに参加している高齢者であり、その内95.3%が一般高齢者であった。趣味関係のグループに参加している高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、70歳以上75歳未満の女性が3.7%で一番多かった。

年齢層内に占める趣味関係のグループに参加している高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満が28.5%、女性75歳以上80歳未満が25.5%であった。

また、状態区分内に占める趣味関係のグループに参加している高齢者の割合を見ると、一般高齢者が21.5%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が23.3%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が4.3%で一番多かった。年齢層内に占める趣味関係のグループに参加している高齢者の割合では、男性80歳以上85歳未満が34.1%で一番多かった。

1 趣味関係のグループに参加している高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	21人	5人	7人	9人
65歳以上70歳未満（女）	35人	9人	7人	19人
70歳以上75歳未満（男）	50人	10人	16人	24人
70歳以上75歳未満（女）	57人	16人	16人	25人
75歳以上80歳未満（男）	26人	5人	10人	11人
75歳以上80歳未満（女）	42人	8人	20人	14人
80歳以上85歳未満（男）	35人	8人	13人	14人
80歳以上85歳未満（女）	27人	6人	8人	13人
85歳以上90歳未満（男）	9人	3人	2人	4人
85歳以上90歳未満（女）	8人	4人	3人	1人
90歳以上（男）	2人	0人	2人	0人
90歳以上（女）	4人	1人	2人	1人
合計	316人	75人	106人	135人

2 趣味関係のグループに参加している高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.4%	1.2%	1.3%	1.6%
65歳以上70歳未満（女）	2.3%	2.1%	1.3%	3.3%
70歳以上75歳未満（男）	3.3%	2.3%	3.0%	4.1%
70歳以上75歳未満（女）	3.7%	3.8%	3.0%	4.3%
75歳以上80歳未満（男）	1.7%	1.2%	1.9%	1.9%
75歳以上80歳未満（女）	2.7%	1.9%	3.8%	2.4%
80歳以上85歳未満（男）	2.3%	1.9%	2.5%	2.4%
80歳以上85歳未満（女）	1.8%	1.4%	1.6%	2.2%
85歳以上90歳未満（男）	0.6%	0.7%	0.4%	0.7%
85歳以上90歳未満（女）	0.5%	0.9%	0.6%	0.2%
90歳以上（男）	0.1%	0.0%	0.4%	0.0%
90歳以上（女）	0.2%	0.2%	0.4%	0.2%
高齢者全体	20.6%	17.6%	20.2%	23.3%

3 各年齢層の有効回答数に占める趣味関係のグループに参加している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	17.9%	15.6%	22.6%	16.7%
65歳以上70歳未満（女）	17.0%	15.8%	10.8%	22.6%
70歳以上75歳未満（男）	24.2%	21.7%	19.3%	30.8%
70歳以上75歳未満（女）	23.8%	21.9%	20.8%	28.1%
75歳以上80歳未満（男）	21.7%	15.2%	25.0%	23.4%
75歳以上80歳未満（女）	25.5%	20.0%	29.0%	25.0%
80歳以上85歳未満（男）	28.5%	25.8%	25.5%	34.1%
80歳以上85歳未満（女）	18.8%	13.3%	20.0%	22.0%
85歳以上90歳未満（男）	14.3%	17.6%	8.3%	18.2%
85歳以上90歳未満（女）	9.2%	12.1%	11.5%	3.6%
90歳以上（男）	9.1%	0.0%	33.3%	0.0%
90歳以上（女）	10.5%	8.3%	14.3%	8.3%

4 趣味関係のグループに参加している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	301人	14人	1人	316人
該当者の分布割合	95.3%	4.4%	0.3%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	21.5%	15.4%	2.4%	

(4) 学習・教養サークルに参加している高齢者

①質問項目

- ・問5 (1) ④学習・教養サークルにどのくらいの頻度で参加していますか（「6. 参加していない」以外）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、学習・教養サークルに参加している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、4.5%が学習・教養サークルに参加している高齢者であり、その内95.7%が一般高齢者であった。学習・教養サークルに参加している高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、65歳以上70歳未満の女性が0.8%で一番多かった。

年齢層内に占める学習・教養サークルに参加している高齢者の割合を見ると、各年齢層にはばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満が7.5%、女性75歳以上80歳未満が6.1%であった。

また、状態区分内に占める学習・教養サークルに参加している高齢者の割合を見ると、一般高齢者が4.7%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が5.1%で他の圏域より割合的に多く、男性75歳以上80歳未満と女性75歳以上80歳未満が1.0%で一番多かった。年齢層内に占める学習・教養サークルに参加している高齢者の割合では、男性75歳以上80歳未満が12.5%で一番多かった。

1 学習・教養サークルに参加している高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4人	0人	2人	2人
65歳以上70歳未満（女）	12人	3人	3人	6人
70歳以上75歳未満（男）	7人	0人	3人	4人
70歳以上75歳未満（女）	9人	3人	3人	3人
75歳以上80歳未満（男）	9人	1人	5人	3人
75歳以上80歳未満（女）	10人	1人	5人	4人
80歳以上85歳未満（男）	7人	2人	4人	1人
80歳以上85歳未満（女）	6人	3人	0人	3人
85歳以上90歳未満（男）	2人	1人	0人	1人
85歳以上90歳未満（女）	3人	0人	2人	1人
90歳以上（男）	0人	0人	0人	0人
90歳以上（女）	0人	0人	0人	0人
合計	69人	14人	27人	28人

2 学習・教養サークルに参加している高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.3%	0.0%	0.4%	0.3%
65歳以上70歳未満（女）	0.8%	0.7%	0.5%	1.0%
70歳以上75歳未満（男）	0.4%	0.0%	0.5%	0.7%
70歳以上75歳未満（女）	0.6%	0.7%	0.5%	0.5%
75歳以上80歳未満（男）	0.6%	0.2%	1.0%	0.5%
75歳以上80歳未満（女）	0.7%	0.2%	1.0%	0.7%
80歳以上85歳未満（男）	0.4%	0.5%	0.8%	0.2%
80歳以上85歳未満（女）	0.4%	0.7%	0.0%	0.5%
85歳以上90歳未満（男）	0.1%	0.2%	0.0%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.2%	0.0%	0.4%	0.2%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高齢者全体	4.5%	3.2%	5.1%	4.8%

3 各年齢層の有効回答数に占める学習・教養サークルに参加している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.4%	0.0%	6.5%	3.7%
65歳以上70歳未満（女）	5.8%	5.3%	4.6%	7.1%
70歳以上75歳未満（男）	3.4%	0.0%	3.6%	5.1%
70歳以上75歳未満（女）	3.8%	4.1%	3.9%	3.4%
75歳以上80歳未満（男）	7.5%	3.0%	12.5%	6.4%
75歳以上80歳未満（女）	6.1%	2.5%	7.2%	7.1%
80歳以上85歳未満（男）	5.7%	6.5%	7.8%	2.4%
80歳以上85歳未満（女）	4.2%	6.7%	0.0%	5.1%
85歳以上90歳未満（男）	3.2%	5.9%	0.0%	4.5%
85歳以上90歳未満（女）	3.4%	0.0%	7.7%	3.6%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

4 学習・教養サークルに参加している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	66人	3人	0人	69人
該当者の分布割合	95.7%	4.3%	0.0%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	4.7%	3.3%	0.0%	

(5) 介護予防のための通いの場に参加している高齢者

①質問事項

- ・問5(1)⑤(町内会の集まり、老人クラブ、サロン、サークルなど)介護予防のための通いの場にどのくらいの頻度で参加していますか(「6.参加していない」以外)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、介護予防のための通いの場に参加している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、11.6%が介護予防のための通いの場に参加している高齢者であり、その内88.1%は一般高齢者であった。介護予防のための通いの場に参加している高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、70歳以上75歳未満、75歳以上80歳未満、80歳以上85歳未満の男性と70歳以上75歳未満、75歳以上80歳未満、80歳以上85歳未満の女性が1.4%で一番多かった。

年齢層内に占める介護予防のための通いの場に参加している高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満が17.9%、女性90歳以上が21.1%であった。

また、状態区分内に占める介護予防のための通いの場に参加している高齢者の割合を見ると、要支援2が16.7%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が13.1%で他の圏域より割合的に多く、女性75歳以上80歳未満が2.1%で一番多かった。年齢層内に占める介護予防のための通いの場に参加している高齢者の割合では、男性90歳以上が33.3%で一番多かった。

1 介護予防のための通いの場に参加している高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	8人	2人	2人	4人
65歳以上70歳未満（女）	15人	3人	5人	7人
70歳以上75歳未満（男）	22人	9人	5人	8人
70歳以上75歳未満（女）	20人	2人	7人	11人
75歳以上80歳未満（男）	21人	6人	6人	9人
75歳以上80歳未満（女）	22人	1人	9人	12人
80歳以上85歳未満（男）	22人	5人	10人	7人
80歳以上85歳未満（女）	21人	8人	3人	10人
85歳以上90歳未満（男）	7人	4人	2人	1人
85歳以上90歳未満（女）	8人	3人	3人	2人
90歳以上（男）	3人	0人	0人	3人
90歳以上（女）	8人	4人	2人	2人
合計	177人	47人	54人	76人

2 介護予防のための通いの場に参加している高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.5%	0.5%	0.4%	0.7%
65歳以上70歳未満（女）	1.0%	0.7%	1.0%	1.2%
70歳以上75歳未満（男）	1.4%	2.1%	1.0%	1.4%
70歳以上75歳未満（女）	1.4%	0.5%	1.3%	1.9%
75歳以上80歳未満（男）	1.4%	1.4%	1.1%	1.6%
75歳以上80歳未満（女）	1.4%	0.2%	1.7%	2.1%
80歳以上85歳未満（男）	1.4%	1.2%	1.8%	1.2%
80歳以上85歳未満（女）	1.4%	1.9%	0.6%	1.7%
85歳以上90歳未満（男）	0.5%	0.9%	0.4%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.5%	0.7%	0.6%	0.3%
90歳以上（男）	0.2%	0.0%	0.0%	0.5%
90歳以上（女）	0.5%	0.9%	0.4%	0.3%
高齢者全体	11.6%	11.0%	10.3%	13.1%

3 各年齢層の有効回答数に占める介護予防のための通いの場に参加している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	6.8%	6.3%	6.5%	7.4%
65歳以上70歳未満（女）	7.3%	5.3%	7.7%	8.3%
70歳以上75歳未満（男）	10.6%	19.6%	6.0%	10.3%
70歳以上75歳未満（女）	8.4%	2.7%	9.1%	12.4%
75歳以上80歳未満（男）	17.5%	18.2%	15.0%	19.1%
75歳以上80歳未満（女）	13.3%	2.5%	13.0%	21.4%
80歳以上85歳未満（男）	17.9%	16.1%	19.6%	17.1%
80歳以上85歳未満（女）	14.6%	17.8%	7.5%	16.9%
85歳以上90歳未満（男）	11.1%	23.5%	8.3%	4.5%
85歳以上90歳未満（女）	9.2%	9.1%	11.5%	7.1%
90歳以上（男）	13.6%	0.0%	0.0%	33.3%
90歳以上（女）	21.1%	33.3%	14.3%	16.7%

4 介護予防のための通いの場に参加している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	156人	14人	7人	177人
該当者の分布割合	88.1%	7.9%	4.0%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	11.2%	15.4%	16.7%	

(6) 老人クラブに参加している高齢者

①質問事項

- ・問5 (1) ⑥老人クラブにどのくらいの頻度で参加していますか（「6. 参加していない」以外）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、老人クラブに参加している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、4.6%が老人クラブに参加している高齢者であり、その内85.7%が一般高齢者であった。老人クラブに参加している高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、80歳以上85歳未満の女性が0.9%で一番多かった。

年齢層内に占める老人クラブに参加している高齢者の割合を見ると、高い年齢層が多い傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が13.6%、女性85歳以上90歳未満が13.8%であった。

また、状態区分内に占める老人クラブに参加している高齢者の割合を見ると、要支援1が11.0%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が5.5%で他の圏域より割合的に多く、女性80歳以上85歳未満が1.3%で一番多かった。年齢層内に占める老人クラブに参加している高齢者の割合では、男性90歳以上が22.2%で一番多かった。

1 老人クラブに参加している高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0人	0人	0人	0人
65歳以上70歳未満（女）	0人	0人	0人	0人
70歳以上75歳未満（男）	5人	0人	1人	4人
70歳以上75歳未満（女）	5人	0人	1人	4人
75歳以上80歳未満（男）	7人	0人	3人	4人
75歳以上80歳未満（女）	7人	1人	3人	3人
80歳以上85歳未満（男）	7人	1人	3人	3人
80歳以上85歳未満（女）	14人	4人	3人	7人
85歳以上90歳未満（男）	8人	4人	2人	2人
85歳以上90歳未満（女）	12人	7人	3人	2人
90歳以上（男）	3人	1人	0人	2人
90歳以上（女）	2人	1人	0人	1人
合計	70人	19人	19人	32人

2 老人クラブに参加している高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳以上70歳未満（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
70歳以上75歳未満（男）	0.3%	0.0%	0.1%	0.7%
70歳以上75歳未満（女）	0.3%	0.0%	0.1%	0.7%
75歳以上80歳未満（男）	0.5%	0.0%	0.6%	0.7%
75歳以上80歳未満（女）	0.5%	0.2%	0.6%	0.5%
80歳以上85歳未満（男）	0.5%	0.2%	0.6%	0.5%
80歳以上85歳未満（女）	0.9%	1.0%	0.6%	1.3%
85歳以上90歳未満（男）	0.5%	1.0%	0.4%	0.3%
85歳以上90歳未満（女）	0.8%	1.6%	0.6%	0.3%
90歳以上（男）	0.2%	0.2%	0.0%	0.3%
90歳以上（女）	0.1%	0.2%	0.0%	0.2%
高齢者全体	4.6%	4.4%	3.6%	5.5%

3 各年齢層の有効回答数に占める老人クラブに参加している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳以上70歳未満（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
70歳以上75歳未満（男）	2.4%	0.0%	1.2%	5.1%
70歳以上75歳未満（女）	2.1%	0.0%	1.3%	4.5%
75歳以上80歳未満（男）	5.8%	0.0%	7.5%	8.5%
75歳以上80歳未満（女）	4.2%	2.5%	4.3%	5.4%
80歳以上85歳未満（男）	5.7%	3.2%	5.9%	7.3%
80歳以上85歳未満（女）	9.7%	8.9%	7.5%	11.9%
85歳以上90歳未満（男）	12.7%	23.5%	8.3%	9.1%
85歳以上90歳未満（女）	13.8%	21.2%	11.5%	7.1%
90歳以上（男）	13.6%	14.3%	0.0%	22.2%
90歳以上（女）	5.3%	8.3%	0.0%	8.3%

4 老人クラブに参加している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	60人	10人	0人	70人
該当者の分布割合	85.7%	14.3%	0.0%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	4.3%	11.0%	0.0%	

(7) 町内会・自治会に参加している高齢者

①質問事項

・問5 (1) ⑦町内会・自治会にどのくらいの頻度で参加していますか（「6. 参加していない」以外）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、町内会・自治会に参加している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、17.5%が町内会・自治会に参加している高齢者であり、その内96.3%は一般高齢者であった。町内会・自治会に参加している高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、70歳以上75歳未満の男性が2.9%で一番多かった。

年齢層内に占める町内会・自治会に参加している高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満が33.3%、女性65歳以上70歳未満が17.0%であった。

また、状態区分内に占める町内会・自治会に参加している高齢者の割合を見ると、一般高齢者が18.5%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が20.0%で他の圏域より割合的に多く、男性75歳以上80歳未満が3.5%で一番多かった。年齢層内に占める町内会・自治会に参加している高齢者の割合では、男性75歳以上80歳未満が45.5%で一番多かった。

1 町内会・自治会に参加している高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	23人	6人	8人	9人
65歳以上70歳未満（女）	35人	11人	12人	12人
70歳以上75歳未満（男）	45人	11人	16人	18人
70歳以上75歳未満（女）	37人	10人	12人	15人
75歳以上80歳未満（男）	40人	15人	13人	12人
75歳以上80歳未満（女）	22人	8人	6人	8人
80歳以上85歳未満（男）	27人	8人	10人	9人
80歳以上85歳未満（女）	18人	7人	4人	7人
85歳以上90歳未満（男）	10人	5人	2人	3人
85歳以上90歳未満（女）	10人	3人	5人	2人
90歳以上（男）	1人	1人	0人	0人
90歳以上（女）	0人	0人	0人	0人
合計	268人	85人	88人	95人

2 町内会・自治会に参加している高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.5%	1.4%	1.5%	1.6%
65歳以上70歳未満（女）	2.3%	2.6%	2.3%	2.1%
70歳以上75歳未満（男）	2.9%	2.6%	3.0%	3.1%
70歳以上75歳未満（女）	2.4%	2.4%	2.3%	2.6%
75歳以上80歳未満（男）	2.6%	3.5%	2.5%	2.1%
75歳以上80歳未満（女）	1.4%	1.9%	1.1%	1.3%
80歳以上85歳未満（男）	1.7%	1.9%	1.9%	1.6%
80歳以上85歳未満（女）	1.2%	1.6%	0.8%	1.2%
85歳以上90歳未満（男）	0.7%	1.2%	0.4%	0.5%
85歳以上90歳未満（女）	0.7%	0.7%	0.9%	0.3%
90歳以上（男）	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高齢者全体	17.5%	20.0%	16.7%	16.4%

3 各年齢層の有効回答数に占める町内会・自治会に参加している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	19.7%	18.8%	25.8%	16.7%
65歳以上70歳未満（女）	17.0%	19.3%	18.5%	14.3%
70歳以上75歳未満（男）	21.7%	23.9%	19.3%	23.1%
70歳以上75歳未満（女）	15.5%	13.7%	15.6%	16.9%
75歳以上80歳未満（男）	33.3%	45.5%	32.5%	25.5%
75歳以上80歳未満（女）	13.3%	20.0%	8.7%	14.3%
80歳以上85歳未満（男）	22.0%	25.8%	19.6%	22.0%
80歳以上85歳未満（女）	12.5%	15.6%	10.0%	11.9%
85歳以上90歳未満（男）	15.9%	29.4%	8.3%	13.6%
85歳以上90歳未満（女）	11.5%	9.1%	19.2%	7.1%
90歳以上（男）	4.5%	14.3%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

4 町内会・自治会に参加している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	258人	10人	0人	268人
該当者の分布割合	96.3%	3.7%	0.0%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	18.5%	11.0%	0.0%	

(8) 収入のある仕事をしている高齢者

①質問事項

- ・問5 (1) ⑧収入のある仕事にどのくらいの頻度で参加していますか（「6. 参加していない」以外）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、収入のある仕事をしている高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、18.0%が収入のある仕事をしている高齢者であり、その内100%が一般高齢者であった。収入のある仕事をしている高齢者は男性が多い傾向にあり、65歳以上70歳未満と70歳以上75歳未満の男性が4.0%で一番多かった。

年齢層内に占める収入のある仕事をしている高齢者の割合を見ると、低い年齢層が多い傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満が53.0%、女性65歳以上70歳未満が25.7%であった。

また、状態区分内に占める収入のある仕事をしている高齢者の割合を見ると、一般高齢者が19.7%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が19.2%で他の圏域より割合的に多く、男性65歳以上70歳未満と女性65歳以上70歳未満が4.5%で一番多かった。年齢層内に占める収入のある仕事をしている高齢者の割合では、男性65歳以上70歳未満が59.4%で一番多かった。

1 収入のある仕事をしている高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	62人	19人	17人	26人
65歳以上70歳未満（女）	53人	19人	12人	22人
70歳以上75歳未満（男）	62人	12人	28人	22人
70歳以上75歳未満（女）	42人	15人	11人	16人
75歳以上80歳未満（男）	26人	7人	10人	9人
75歳以上80歳未満（女）	14人	4人	6人	4人
80歳以上85歳未満（男）	8人	2人	3人	3人
80歳以上85歳未満（女）	7人	3人	0人	4人
85歳以上90歳未満（男）	1人	0人	1人	0人
85歳以上90歳未満（女）	1人	1人	0人	0人
90歳以上（男）	0人	0人	0人	0人
90歳以上（女）	0人	0人	0人	0人
合計	276人	82人	88人	106人

2 収入のある仕事をしている高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4.0%	4.5%	3.2%	4.5%
65歳以上70歳未満（女）	3.5%	4.5%	2.3%	3.8%
70歳以上75歳未満（男）	4.0%	2.8%	5.3%	3.8%
70歳以上75歳未満（女）	2.7%	3.5%	2.1%	2.8%
75歳以上80歳未満（男）	1.7%	1.6%	1.9%	1.5%
75歳以上80歳未満（女）	0.9%	0.9%	1.1%	0.7%
80歳以上85歳未満（男）	0.5%	0.5%	0.6%	0.5%
80歳以上85歳未満（女）	0.5%	0.7%	0.0%	0.7%
85歳以上90歳未満（男）	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%
85歳以上90歳未満（女）	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高齢者全体	18.0%	19.2%	16.7%	18.3%

3 各年齢層の有効回答数に占める収入のある仕事をしている高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	53.0%	59.4%	54.8%	48.1%
65歳以上70歳未満（女）	25.7%	33.3%	18.5%	26.2%
70歳以上75歳未満（男）	30.0%	26.1%	33.7%	28.2%
70歳以上75歳未満（女）	17.6%	20.5%	14.3%	18.0%
75歳以上80歳未満（男）	21.7%	21.2%	25.0%	19.1%
75歳以上80歳未満（女）	8.5%	10.0%	8.7%	7.1%
80歳以上85歳未満（男）	6.5%	6.5%	5.9%	7.3%
80歳以上85歳未満（女）	4.9%	6.7%	0.0%	6.8%
85歳以上90歳未満（男）	1.6%	0.0%	4.2%	0.0%
85歳以上90歳未満（女）	1.1%	3.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

4 収入のある仕事をしている高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	276人	0人	0人	276人
該当者の分布割合	100.0%	0.0%	0.0%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	19.7%	0.0%	0.0%	

(9) 地域で活動をしらない理由

①質問事項

- ・問5 (1) 【(1)において全て「参加していない」と回答した方のみ】地域での活動に参加したくない理由は何ですか(いくつでも)(1. 身体的理由、2. 一人である方が気楽だから、3. きっかけがない、4. デイサービス等に通っているから、5. 参加したい内容ではないから、6. 面倒である、7. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、12.0%が一人である方が気楽であると回答した高齢者が一番多く、次いで面倒である、身体的理由の順が多かった。

登別東部では、市全体とほぼ同様の傾向であったが、10.3%が一人である方が気楽であると回答した高齢者で他の圏域より割合的に少なかった。また、面倒であるに比べ身体的理由が多かった。

登別中部では、市全体と同様の傾向であった。13.7%が一人である方が気楽であると回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

登別西部では、市全体とほぼ同様の傾向であったが、身体的理由に比べきっかけがないと回答した高齢者が多かった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
身体的理由	121 人	36 人	40 人	45 人
一人でいる方が気楽だから	184 人	44 人	72 人	68 人
きっかけがない	116 人	33 人	37 人	46 人
デイサービス等に通っているから	9 人	5 人	1 人	3 人
参加したい内容ではないから	108 人	31 人	35 人	42 人
面倒である	140 人	35 人	43 人	62 人
その他	70 人	17 人	24 人	29 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
身体的理由	7.9%	8.5%	7.6%	7.8%
一人でいる方が気楽だから	12.0%	10.3%	13.7%	11.7%
きっかけがない	7.6%	7.7%	7.0%	7.9%
デイサービス等に通っているから	0.6%	1.2%	0.2%	0.5%
参加したい内容ではないから	7.1%	7.3%	6.7%	7.3%
面倒である	9.1%	8.2%	8.2%	10.7%
その他	4.6%	4.0%	4.6%	5.0%

(10) 地域づくりへの参加意向のある高齢者

①質問項目

- ・問5(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか(1. 是非参加したい、2. 参加してもよい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、地域づくりへの参加意向のある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、47.1%が地域づくりへの参加意向のある高齢者であり、その内93.8%が一般高齢者であった。地域づくりへの参加意向のある高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、70歳以上75歳未満の女性が8.0%で一番多かった。

年齢層内に占める地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満が53.8%、女性65歳以上70歳未満が51.5%であった。

また、状態区分内に占める地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合を見ると、一般高齢者が48.4%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が49.6%で他の圏域より割合的に多く、女性65歳以上70歳未満が8.3%で一番多かった。年齢層内に占める地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合では、男性70歳以上75歳未満が59.0%で一番多かった。

1 地域づくりへの参加意向のある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	63人	18人	16人	29人
65歳以上70歳未満（女）	106人	32人	26人	48人
70歳以上75歳未満（男）	102人	22人	34人	46人
70歳以上75歳未満（女）	122人	39人	38人	45人
75歳以上80歳未満（男）	61人	15人	25人	21人
75歳以上80歳未満（女）	64人	16人	26人	22人
80歳以上85歳未満（男）	62人	16人	27人	19人
80歳以上85歳未満（女）	55人	22人	8人	25人
85歳以上90歳未満（男）	29人	10人	9人	10人
85歳以上90歳未満（女）	40人	12人	12人	16人
90歳以上（男）	9人	3人	3人	3人
90歳以上（女）	8人	2人	3人	3人
合計	721人	207人	227人	287人

2 地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4.1%	4.2%	3.1%	5.0%
65歳以上70歳未満（女）	6.9%	7.5%	4.9%	8.3%
70歳以上75歳未満（男）	6.7%	5.2%	6.5%	8.0%
70歳以上75歳未満（女）	8.0%	9.1%	7.2%	7.8%
75歳以上80歳未満（男）	4.0%	3.5%	4.8%	3.6%
75歳以上80歳未満（女）	4.2%	3.8%	4.9%	3.8%
80歳以上85歳未満（男）	4.0%	3.8%	5.1%	3.3%
80歳以上85歳未満（女）	3.6%	5.2%	1.5%	4.3%
85歳以上90歳未満（男）	1.9%	2.3%	1.7%	1.7%
85歳以上90歳未満（女）	2.6%	2.8%	2.3%	2.8%
90歳以上（男）	0.6%	0.7%	0.6%	0.5%
90歳以上（女）	0.5%	0.5%	0.6%	0.5%
高齢者全体	47.1%	48.6%	43.2%	49.6%

3 各年齢層の有効回答数に占める地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	53.8%	56.3%	51.6%	53.7%
65歳以上70歳未満（女）	51.5%	56.1%	40.0%	57.1%
70歳以上75歳未満（男）	49.3%	47.8%	41.0%	59.0%
70歳以上75歳未満（女）	51.0%	53.4%	49.4%	50.6%
75歳以上80歳未満（男）	50.8%	45.5%	62.5%	44.7%
75歳以上80歳未満（女）	38.8%	40.0%	37.7%	39.3%
80歳以上85歳未満（男）	50.4%	51.6%	52.9%	46.3%
80歳以上85歳未満（女）	38.2%	48.9%	20.0%	42.4%
85歳以上90歳未満（男）	46.0%	58.8%	37.5%	45.5%
85歳以上90歳未満（女）	46.0%	36.4%	46.2%	57.1%
90歳以上（男）	40.9%	42.9%	50.0%	33.3%
90歳以上（女）	21.1%	16.7%	21.4%	25.0%

4 地域づくりへの参加意向のある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	676人	37人	8人	721人
該当者の分布割合	93.8%	5.1%	1.1%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	48.4%	40.7%	19.0%	

(1 1) 地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者

①質問項目

- ・問5（3）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（1. 是非参加したい、2. 参加してもよい）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、28.3%が地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者であり、その内93.3%が一般高齢者であった。地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、70歳以上75歳未満の男性が4.4%で一番多かった。

年齢層内に占める地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満が42.5%、女性80歳以上85歳未満が27.1%であった。

また、状態区分内に占める地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合を見ると、一般高齢者が29.0%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が32.6%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が4.7%で一番多かった。年齢層内に占める地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者の割合では、男性85歳以上90歳未満が58.8%で一番多かった。

1 地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	34人	10人	10人	14人
65歳以上70歳未満（女）	54人	17人	15人	22人
70歳以上75歳未満（男）	67人	19人	23人	25人
70歳以上75歳未満（女）	63人	20人	25人	18人
75歳以上80歳未満（男）	51人	13人	23人	15人
75歳以上80歳未満（女）	29人	9人	9人	11人
80歳以上85歳未満（男）	43人	11人	20人	12人
80歳以上85歳未満（女）	39人	14人	5人	20人
85歳以上90歳未満（男）	23人	10人	6人	7人
85歳以上90歳未満（女）	23人	12人	3人	8人
90歳以上（男）	5人	3人	1人	1人
90歳以上（女）	3人	1人	2人	0人
合計	434人	139人	142人	153人

2 地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.2%	2.3%	1.9%	2.4%
65歳以上70歳未満（女）	3.5%	4.0%	2.8%	3.8%
70歳以上75歳未満（男）	4.4%	4.5%	4.4%	4.3%
70歳以上75歳未満（女）	4.1%	4.7%	4.8%	3.1%
75歳以上80歳未満（男）	3.3%	3.1%	4.4%	2.6%
75歳以上80歳未満（女）	1.9%	2.1%	1.7%	1.9%
80歳以上85歳未満（男）	2.8%	2.6%	3.8%	2.0%
80歳以上85歳未満（女）	2.6%	3.3%	1.0%	3.5%
85歳以上90歳未満（男）	1.5%	2.3%	1.1%	1.2%
85歳以上90歳未満（女）	1.5%	2.8%	0.5%	1.4%
90歳以上（男）	0.3%	0.7%	0.2%	0.2%
90歳以上（女）	0.2%	0.2%	0.4%	0.0%
高齢者全体	28.3%	32.6%	27.0%	26.4%

3 各年齢層の有効回答数に占める地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	29.1%	31.3%	32.3%	25.9%
65歳以上70歳未満（女）	26.2%	29.8%	23.1%	26.2%
70歳以上75歳未満（男）	32.4%	41.3%	27.7%	32.1%
70歳以上75歳未満（女）	26.4%	27.4%	32.5%	20.2%
75歳以上80歳未満（男）	42.5%	39.4%	57.5%	31.9%
75歳以上80歳未満（女）	17.6%	22.5%	13.0%	19.6%
80歳以上85歳未満（男）	35.0%	35.5%	39.2%	29.3%
80歳以上85歳未満（女）	27.1%	31.1%	12.5%	33.9%
85歳以上90歳未満（男）	36.5%	58.8%	25.0%	31.8%
85歳以上90歳未満（女）	26.4%	36.4%	11.5%	28.6%
90歳以上（男）	22.7%	42.9%	16.7%	11.1%
90歳以上（女）	7.9%	8.3%	14.3%	0.0%

4 地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	405人	24人	5人	434人
該当者の分布割合	93.3%	5.5%	1.2%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	29.0%	26.4%	11.9%	

6 たすけあいについて

(1) 情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者

①質問事項

- ・問6 (1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)(8. そのような人はいない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者とし、当該高齢者の割合を分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、4.6%が情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者であり、その内85.7%が一般高齢者であった。情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、70歳以上75歳未満の男性が1.0%で一番多かった。

年齢層内に占める情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満が7.7%、女性85歳以上90歳未満が9.2%であった。

また、状態区分内に占める情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者の割合を見ると、要支援1が7.7%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が2.9%で他の圏域より割合的に少なかった。

1 情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	9人	1人	4人	4人
65歳以上70歳未満（女）	6人	3人	1人	2人
70歳以上75歳未満（男）	15人	3人	10人	2人
70歳以上75歳未満（女）	4人	2人	1人	1人
75歳以上80歳未満（男）	6人	3人	2人	1人
75歳以上80歳未満（女）	3人	0人	2人	1人
80歳以上85歳未満（男）	7人	3人	2人	2人
80歳以上85歳未満（女）	5人	1人	3人	1人
85歳以上90歳未満（男）	4人	2人	1人	1人
85歳以上90歳未満（女）	8人	5人	1人	2人
90歳以上（男）	1人	1人	0人	0人
90歳以上（女）	2人	1人	1人	0人
合計	70人	25人	28人	17人

2 情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.6%	0.2%	0.7%	0.7%
65歳以上70歳未満（女）	0.4%	0.7%	0.2%	0.3%
70歳以上75歳未満（男）	1.0%	0.7%	1.9%	0.3%
70歳以上75歳未満（女）	0.3%	0.5%	0.2%	0.2%
75歳以上80歳未満（男）	0.4%	0.7%	0.4%	0.2%
75歳以上80歳未満（女）	0.2%	0.0%	0.4%	0.2%
80歳以上85歳未満（男）	0.4%	0.7%	0.4%	0.3%
80歳以上85歳未満（女）	0.3%	0.2%	0.5%	0.2%
85歳以上90歳未満（男）	0.3%	0.5%	0.2%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.5%	1.2%	0.2%	0.3%
90歳以上（男）	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%
高齢者全体	4.6%	5.8%	5.3%	2.9%

3 各年齢層の有効回答数に占める情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	7.7%	3.1%	12.9%	7.4%
65歳以上70歳未満（女）	2.9%	5.3%	1.5%	2.4%
70歳以上75歳未満（男）	7.2%	6.5%	12.0%	2.6%
70歳以上75歳未満（女）	1.7%	2.7%	1.3%	1.1%
75歳以上80歳未満（男）	5.0%	9.1%	5.0%	2.1%
75歳以上80歳未満（女）	1.8%	0.0%	2.9%	1.8%
80歳以上85歳未満（男）	5.7%	9.7%	3.9%	4.9%
80歳以上85歳未満（女）	3.5%	2.2%	7.5%	1.7%
85歳以上90歳未満（男）	6.3%	11.8%	4.2%	4.5%
85歳以上90歳未満（女）	9.2%	15.2%	3.8%	7.1%
90歳以上（男）	4.5%	14.3%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	5.3%	8.3%	7.1%	0.0%

4 情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	60人	7人	3人	70人
該当者の分布割合	85.7%	10.0%	4.3%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	4.3%	7.7%	7.1%	

(2) 情緒的サポートを与える相手がいない高齢者

①質問項目

- ・問6 (2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）（8. そのような人はいない）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、情緒的サポートを与える相手がいない高齢者とし、当該高齢者の割合を分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、6. 3%が情緒的サポートを与える相手がいない高齢者であり、その内80. 4%が一般高齢者であった。情緒的サポートを与える相手がいない高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、70歳以上75歳未満の男性が1. 1%で一番多かった。

年齢層内に占める情緒的サポートを与える相手がいない高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満が9. 8%、女性90歳以上が15. 8%であった。

また、状態区分内に占める情緒的サポートを与える相手がいない高齢者の割合を見ると、要支援1が15. 4%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が4. 7%で他の圏域より割合的に少なかった。

1 情緒的サポートを与える相手がいない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	9人	1人	4人	4人
65歳以上70歳未満（女）	3人	2人	1人	0人
70歳以上75歳未満（男）	17人	2人	12人	3人
70歳以上75歳未満（女）	7人	5人	1人	1人
75歳以上80歳未満（男）	8人	3人	3人	2人
75歳以上80歳未満（女）	5人	0人	1人	4人
80歳以上85歳未満（男）	12人	5人	3人	4人
80歳以上85歳未満（女）	13人	3人	6人	4人
85歳以上90歳未満（男）	3人	2人	0人	1人
85歳以上90歳未満（女）	13人	6人	4人	3人
90歳以上（男）	1人	1人	0人	0人
90歳以上（女）	6人	2人	3人	1人
合計	97人	32人	38人	27人

2 情緒的サポートを与える相手がいない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.6%	0.2%	0.7%	0.7%
65歳以上70歳未満（女）	0.2%	0.5%	0.2%	0.0%
70歳以上75歳未満（男）	1.1%	0.5%	2.3%	0.5%
70歳以上75歳未満（女）	0.5%	1.2%	0.2%	0.2%
75歳以上80歳未満（男）	0.5%	0.7%	0.6%	0.3%
75歳以上80歳未満（女）	0.3%	0.0%	0.2%	0.7%
80歳以上85歳未満（男）	0.8%	1.2%	0.6%	0.7%
80歳以上85歳未満（女）	0.8%	0.7%	1.1%	0.7%
85歳以上90歳未満（男）	0.2%	0.5%	0.0%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.8%	1.4%	0.7%	0.5%
90歳以上（男）	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.4%	0.5%	0.6%	0.2%
高齢者全体	6.3%	7.6%	7.2%	4.7%

3 各年齢層の有効回答数に占める情緒的サポートを与える相手がいない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	7.7%	3.1%	12.9%	7.4%
65歳以上70歳未満（女）	1.5%	3.5%	1.5%	0.0%
70歳以上75歳未満（男）	8.2%	4.3%	14.5%	3.8%
70歳以上75歳未満（女）	2.9%	6.8%	1.3%	1.1%
75歳以上80歳未満（男）	6.7%	9.1%	7.5%	4.3%
75歳以上80歳未満（女）	3.0%	0.0%	1.4%	7.1%
80歳以上85歳未満（男）	9.8%	16.1%	5.9%	9.8%
80歳以上85歳未満（女）	9.0%	6.7%	15.0%	6.8%
85歳以上90歳未満（男）	4.8%	11.8%	0.0%	4.5%
85歳以上90歳未満（女）	14.9%	18.2%	15.4%	10.7%
90歳以上（男）	4.5%	14.3%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	15.8%	16.7%	21.4%	8.3%

4 情緒的サポートを与える相手がいない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	78人	14人	5人	97人
該当者の分布割合	80.4%	14.4%	5.2%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	5.6%	15.4%	11.9%	

(3) 手段的サポートをくれる相手がない高齢者

①質問事項

- ・問6(3)あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)
(8. そのような人はいない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、手段的サポートをくれる相手がない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、5.5%が手段的サポートをくれる相手がない高齢者であり、その内85.8%が一般高齢者であった。手段的サポートをくれる相手がない高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、70歳以上75歳未満の男性が0.8%で一番多かった。

年齢層内に占める手段的サポートをくれる相手がない高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が9.1%、女性85歳以上90歳未満が10.3%であった。

また、状態区分内に占める手段的サポートをくれる相手がない高齢者の割合を見ると、要支援2が14.3%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が7.7%で他の圏域より割合的に多く、女性75歳以上80歳未満と85歳以上90歳未満が1.4%で一番多かった。年齢層内に占める手段的サポートをくれる相手がない高齢者の割合では、女性85歳以上90歳未満が18.2%で一番多かった。

1 手段的サポートをくれる相手がいない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	8人	4人	2人	2人
65歳以上70歳未満（女）	10人	3人	3人	4人
70歳以上75歳未満（男）	13人	3人	6人	4人
70歳以上75歳未満（女）	10人	5人	0人	5人
75歳以上80歳未満（男）	5人	1人	2人	2人
75歳以上80歳未満（女）	10人	6人	2人	2人
80歳以上85歳未満（男）	7人	2人	1人	4人
80歳以上85歳未満（女）	6人	1人	3人	2人
85歳以上90歳未満（男）	2人	1人	0人	1人
85歳以上90歳未満（女）	9人	6人	1人	2人
90歳以上（男）	2人	1人	0人	1人
90歳以上（女）	2人	0人	1人	1人
合計	84人	33人	21人	30人

2 手段的サポートをくれる相手がいない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.5%	1.0%	0.4%	0.3%
65歳以上70歳未満（女）	0.7%	0.7%	0.5%	0.7%
70歳以上75歳未満（男）	0.8%	0.7%	1.1%	0.7%
70歳以上75歳未満（女）	0.7%	1.2%	0.0%	0.9%
75歳以上80歳未満（男）	0.3%	0.2%	0.4%	0.3%
75歳以上80歳未満（女）	0.7%	1.4%	0.4%	0.3%
80歳以上85歳未満（男）	0.5%	0.5%	0.2%	0.7%
80歳以上85歳未満（女）	0.4%	0.2%	0.5%	0.3%
85歳以上90歳未満（男）	0.1%	0.2%	0.0%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.6%	1.4%	0.2%	0.3%
90歳以上（男）	0.1%	0.2%	0.0%	0.2%
90歳以上（女）	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%
高齢者全体	5.5%	7.7%	3.9%	5.1%

3 各年齢層の有効回答数に占める手段的サポートをくれる相手がいない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	6.8%	12.5%	6.5%	3.7%
65歳以上70歳未満（女）	4.9%	5.3%	4.6%	4.8%
70歳以上75歳未満（男）	6.3%	6.5%	7.2%	5.1%
70歳以上75歳未満（女）	4.2%	6.8%	0.0%	5.6%
75歳以上80歳未満（男）	4.2%	3.0%	5.0%	4.3%
75歳以上80歳未満（女）	6.1%	15.0%	2.9%	3.6%
80歳以上85歳未満（男）	5.7%	6.5%	2.0%	9.8%
80歳以上85歳未満（女）	4.2%	2.2%	7.5%	3.4%
85歳以上90歳未満（男）	3.2%	5.9%	0.0%	4.5%
85歳以上90歳未満（女）	10.3%	18.2%	3.8%	7.1%
90歳以上（男）	9.1%	14.3%	0.0%	11.1%
90歳以上（女）	5.3%	0.0%	7.1%	8.3%

4 手段的サポートをくれる相手がいない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	72人	6人	6人	84人
該当者の分布割合	85.8%	7.1%	7.1%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	5.2%	6.6%	14.3%	

(4) 手段的サポートを与える相手がいない高齢者

①質問事項

・問6(4)反対に、看病や世話をしてあげる人(いくつでも)(8. そのような人はいない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、手段的サポートを与える相手がいない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、13.8%が手段的サポートを与える相手がいない高齢者であり、その内79.2%が一般高齢者であった。手段的サポートを与える相手がいない高齢者は女性が多い傾向にあり、80歳以上85歳未満の女性が1.9%で一番多かった。

年齢層内に占める手段的サポートを与える相手がいない高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が27.3%、女性90歳以上が44.7%であった。

また、状態区分内に占める手段的サポートを与える相手がいない高齢者の割合を見ると、要支援2が35.7%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が16.4%で他の圏域より割合的に多く、女性75歳以上80歳未満が2.1%で一番多かった。年齢層内に占める手段的サポートを与える相手がいない高齢者の割合では、女性90歳以上が33.3%で一番多かった。

1 手段的サポートを与える相手がいない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	17人	7人	4人	6人
65歳以上70歳未満（女）	13人	5人	5人	3人
70歳以上75歳未満（男）	27人	5人	15人	7人
70歳以上75歳未満（女）	18人	8人	5人	5人
75歳以上80歳未満（男）	13人	5人	4人	4人
75歳以上80歳未満（女）	26人	9人	10人	7人
80歳以上85歳未満（男）	17人	6人	6人	5人
80歳以上85歳未満（女）	29人	8人	7人	14人
85歳以上90歳未満（男）	9人	5人	2人	2人
85歳以上90歳未満（女）	19人	6人	6人	7人
90歳以上（男）	6人	2人	1人	3人
90歳以上（女）	17人	4人	8人	5人
合計	211人	70人	73人	68人

2 手段的サポートを与える相手がいない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.1%	1.6%	0.8%	1.0%
65歳以上70歳未満（女）	0.8%	1.2%	1.0%	0.5%
70歳以上75歳未満（男）	1.8%	1.2%	2.8%	1.2%
70歳以上75歳未満（女）	1.2%	1.9%	1.0%	0.9%
75歳以上80歳未満（男）	0.8%	1.2%	0.8%	0.7%
75歳以上80歳未満（女）	1.7%	2.1%	1.9%	1.2%
80歳以上85歳未満（男）	1.1%	1.4%	1.1%	0.9%
80歳以上85歳未満（女）	1.9%	1.9%	1.3%	2.4%
85歳以上90歳未満（男）	0.6%	1.2%	0.4%	0.3%
85歳以上90歳未満（女）	1.3%	1.4%	1.1%	1.2%
90歳以上（男）	0.4%	0.4%	0.2%	0.5%
90歳以上（女）	1.1%	0.9%	1.5%	0.9%
高齢者全体	13.8%	16.4%	13.9%	11.7%

3 各年齢層の有効回答数に占める手段的サポートを与える相手がいない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	14.5%	21.9%	12.9%	11.1%
65歳以上70歳未満（女）	6.3%	8.8%	7.7%	3.6%
70歳以上75歳未満（男）	13.0%	10.9%	18.1%	9.0%
70歳以上75歳未満（女）	7.5%	11.0%	6.5%	5.6%
75歳以上80歳未満（男）	10.8%	15.2%	10.0%	8.5%
75歳以上80歳未満（女）	15.8%	22.5%	14.5%	12.5%
80歳以上85歳未満（男）	13.8%	19.4%	11.8%	12.2%
80歳以上85歳未満（女）	20.1%	17.8%	17.5%	23.7%
85歳以上90歳未満（男）	14.3%	29.4%	8.3%	9.1%
85歳以上90歳未満（女）	21.8%	18.2%	23.1%	25.0%
90歳以上（男）	27.3%	28.6%	16.7%	33.3%
90歳以上（女）	44.7%	33.3%	57.1%	41.7%

4 手段的サポートを与える相手がいない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	167人	29人	15人	211人
該当者の分布割合	79.2%	13.7%	7.1%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	11.9%	31.9%	35.7%	

(5) 家族や友人・知人以外で相談する相手

①質問事項

- ・問6 (5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください
(いくつでも) (1. 自治会・町内会・老人クラブ、2. 社会福祉協議会・民生委員、3. ケアマネジャー、4. 医師・歯科医師・看護師、5. 地域包括支援センター・市役所、6. その他、7. そのような人はいない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、36.9%が家族、友人、知人以外に相談する相手がないと回答した高齢者であった。相談先としては、医師・歯科医師・看護師、地域包括支援センター・市役所、社会福祉協議会・民生委員の順が多かった。

登別東部では、31.2%が家族、友人、知人以外に相談する相手がないと回答した高齢者で他の圏域より割合的に少なかった。相談先としては、地域包括支援センター・市役所、医師・歯科医師・看護師、自治会・町内会・老人クラブの順が多かった。

登別中部では、38.6%が家族、友人、知人以外に相談する相手がないと回答した高齢者であった。相談先としては、市全体と同様の傾向であった。

登別西部では、39.6%が家族、友人、知人以外に相談する相手がないと回答した高齢者であった。相談先としては、市全体と同様の傾向であった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自治会・町内会・老人クラブ	156 人	50 人	56 人	50 人
社会福祉協議会・民生委員	161 人	37 人	58 人	66 人
ケアマネジャー	130 人	35 人	47 人	48 人
医師・歯科医師・看護師	343 人	104 人	108 人	131 人
地域包括支援センター・市役所	325 人	110 人	101 人	114 人
その他	95 人	27 人	31 人	37 人
そのような人はいない	565 人	133 人	203 人	229 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自治会・町内会・老人クラブ	10.2%	11.7%	10.6%	8.6%
社会福祉協議会・民生委員	10.5%	8.7%	11.0%	11.4%
ケアマネジャー	8.5%	8.2%	8.9%	8.3%
医師・歯科医師・看護師	22.4%	24.4%	20.5%	22.6%
地域包括支援センター・市役所	21.2%	25.8%	19.2%	19.7%
その他	6.2%	6.3%	5.9%	6.4%
そのような人はいない	36.9%	31.2%	38.6%	39.6%

(6) 友人・知人と会う頻度

①質問事項

- ・問6(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか(1. 毎日ある、2. 週に何度かある、3. 月に何度かある、4. 年に何度かある、5. ほとんどない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、29.8%が月に何度か会うと回答した高齢者で一番多く、次いで週に何度か会うであった。また、17.4%がほとんど会わないと回答した高齢者であった。

登別東部では、31.5%が月に何度か会うと回答した高齢者で一番多く、次いで週に何度か会うであった。また、15.7%がほとんど会わないと回答した高齢者であった。

登別中部では、29.8%が月に何度か会うと回答した高齢者で一番多く、次いで週に何度か会うであった。また、16.7%がほとんど会わないと回答した高齢者であった。

登別西部では、28.5%が月に何度か会うと回答した高齢者で一番多く、次いで週に何度か会うであった。また、19.2%がほとんど会わないと回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
毎日ある	70 人	29 人	19 人	22 人
週に何度かある	381 人	109 人	126 人	146 人
月に何度かある	456 人	134 人	157 人	165 人
年に何度かある	302 人	75 人	111 人	116 人
ほとんどない	266 人	67 人	88 人	111 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
毎日ある	4.6%	6.8%	3.6%	3.8%
週に何度かある	24.9%	25.6%	24.0%	25.2%
月に何度かある	29.8%	31.5%	29.8%	28.5%
年に何度かある	19.7%	17.6%	21.1%	20.0%
ほとんどない	17.4%	15.7%	16.7%	19.2%

(7) 直近で友人・知人にあった人数

①質問事項

- ・問6 (7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1. 0人(いない)、2. 1～2人、3. 3～5人、4. 6～9人、5. 10人以上)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、30.6%が1～2人と回答した高齢者で一番多かった。15.1%がこの1か月間、友人・知人と会っていないと回答した高齢者であった。

登別東部では、28.6%が1～2人と回答した高齢者で一番多かった。15.3%がこの1か月間、友人・知人と会っていないと回答した高齢者であった。

登別中部では、32.3%が1～2人と回答した高齢者で一番多かった。13.7%がこの1か月間、友人・知人と会っていないと回答した高齢者で他の圏域より割合的に少なかった。

登別西部では、30.6%が1～2人と回答した高齢者で一番多かった。16.2%がこの1か月間、友人・知人と会っていないと回答した高齢者であった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
0人 (いない)	231人	65人	72人	94人
1～2人	469人	122人	170人	177人
3～5人	402人	116人	139人	147人
6～9人	119人	39人	28人	52人
10人以上	244人	71人	89人	84人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
0人 (いない)	15.1%	15.3%	13.7%	16.2%
1～2人	30.6%	28.6%	32.3%	30.6%
3～5人	26.3%	27.2%	26.4%	25.4%
6～9人	7.8%	9.2%	5.3%	9.0%
10人以上	15.9%	16.7%	16.9%	14.5%

(8) よく会う友人・知人との関係

①質問事項

- ・問6(8)よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)(1. 近所・同じ地域の人、2. 幼なじみ、3. 学生時代の友人、4. 仕事での同僚・元同僚、5. 趣味や関心が同じ友人、6. ボランティア等の活動での友人、7. その他、8. いない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、44.4%が近所・同じ地域の人と回答した高齢者が一番多く、次いで趣味や関心が同じ友人と回答した高齢者であった。

登別東部では、市全体と同様の傾向であったが、50.5%が近所・同じ地域の人と回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

登別中部では、市全体と同様の傾向であった。

登別西部では、市全体と同様の傾向であった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
近所・同じ地域の人	679人	215人	216人	248人
幼なじみ	76人	23人	32人	21人
学生時代の友人	205人	46人	78人	81人
仕事での同僚・元同僚	442人	128人	153人	161人
趣味や関心が同じ友人	486人	131人	169人	186人
ボランティア等の活動での友人	88人	25人	33人	30人
その他	109人	29人	45人	35人
いない	154人	38人	46人	70人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
近所・同じ地域の人	44.4%	50.5%	41.1%	42.8%
幼なじみ	5.0%	5.4%	6.1%	3.6%
学生時代の友人	13.4%	10.8%	14.8%	14.0%
仕事での同僚・元同僚	28.9%	30.0%	29.1%	27.8%
趣味や関心が同じ友人	31.7%	30.8%	32.1%	32.1%
ボランティア等の活動での友人	5.7%	5.9%	6.3%	5.2%
その他	7.1%	6.8%	8.6%	6.0%
いない	10.1%	8.9%	8.7%	12.1%

(9) 地域の高齢者を支援する活動に参加する意欲がある高齢者

①質問事項

- ・問6 (9) 地域の高齢者を支援する活動に参加したいと思いませんか。(1. 既に参加している、2. 有償ボランティアとして参加したい、3. 無償ボランティアとして参加したい、4. 参加したくない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、25.6%が既に参加している、有償・無償ボランティアとして参加したいと回答した高齢者であった。63.0%が参加したくないと回答した高齢者であり、それ以外は無回答であった。

登別東部では、28.4%が既に参加している又は有償・無償ボランティアとして参加したいと回答した高齢者であり、有償・無償ボランティアとして参加したい割合がいずれも他の圏域に比べ多かった。

登別中部では、25.3%が既に参加している又は有償・無償ボランティアとして参加したいと回答した高齢者であった。

登別西部では、23.7%が既に参加している又は有償・無償ボランティアとして参加したいと回答した高齢者であった。既に参加していると回答した割合が他の圏域より割合的に多かったも一方、参加したくないと回答した割合も他の圏域より割合的に多かった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
既に参加している	87 人	23 人	30 人	34 人
有償ボランティアとして参加したい	47 人	17 人	13 人	17 人
無償ボランティアとして参加したい	257 人	81 人	90 人	86 人
参加したくない	965 人	253 人	328 人	384 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
既に参加している	5.7%	5.4%	5.7%	5.9%
有償ボランティアとして参加したい	3.1%	4.0%	2.5%	2.9%
無償ボランティアとして参加したい	16.8%	19.0%	17.1%	14.9%
参加したくない	63.0%	59.4%	62.4%	66.3%

(10) 地域の高齢者を支援する活動に参加したい活動内容

①質問事項

- ・問6 (9) ①【(9)において「4. 参加したくない」以外の方のみ】どのような支援活動に参加してみたいですか。(いくつでも)(1. 買物、2. 掃除、3. 洗濯、4. 調理、5. ゴミ出し、6. 外出、7. 通院、8. 除雪、9. 草刈、10. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、6. 7%がゴミ出しと回答した高齢者で一番多く、次いで買物、除雪、掃除の順で多かった。

登別東部では、7. 3%がゴミ出しと回答した高齢者で一番多く、次いで掃除、買物、除雪の順で多かった。6. 1%が掃除で他の圏域より割合的に多かった。

登別中部では、7. 0%がゴミ出しと回答した高齢者で一番多く、次いで買物、除雪、草刈の順で多かった。なお、6. 7%が買物で他の圏域より割合的に多かった。

登別西部では、5. 9%でがゴミ出しと回答した高齢者で一番多く、次いで買物、除雪、草刈の順であった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
買物	91人	23人	35人	33人
掃除	63人	26人	21人	16人
洗濯	26人	12人	8人	6人
調理	38人	13人	15人	10人
ゴミ出し	102人	31人	37人	34人
外出	50人	16人	17人	17人
通院	43人	15人	14人	14人
除雪	75人	21人	28人	26人
草刈	60人	17人	23人	20人
その他	30人	10人	12人	8人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
買物	5.9%	5.4%	6.7%	5.7%
掃除	4.1%	6.1%	4.0%	2.8%
洗濯	1.7%	2.8%	1.5%	1.0%
調理	2.5%	3.1%	2.9%	1.7%
ゴミ出し	6.7%	7.3%	7.0%	5.9%
外出	3.3%	3.8%	3.2%	2.9%
通院	2.8%	3.5%	2.7%	2.4%
除雪	4.9%	4.9%	5.3%	4.5%
草刈	3.9%	4.0%	4.4%	3.5%
その他	2.0%	2.3%	2.3%	1.4%

7 健康について

(1) 主観的健康観の高い高齢者

①質問項目

- ・問7(1)現在のあなたの健康状態はいかがですか(1. とてもよい、2. まあよい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、主観的健康観の高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、70.6%が主観的健康観の高い高齢者であり、その内95.3%が一般高齢者であった。主観的健康観の高い高齢者は高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が11.9%が多かった。

年齢層内に占める主観的健康観の高い高齢者の割合を見ると、低い年齢層が多い傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満が81.2%、女性65歳以上70歳未満が84.0%であった。

また、状態区分内に占める主観的健康観の高い高齢者の割合を見ると、一般高齢者が73.7%が一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が67.4%で他の圏域より割合的に少なかった。

1 主観的健康観の高い高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	95人	25人	29人	41人
65歳以上70歳未満（女）	173人	51人	54人	68人
70歳以上75歳未満（男）	149人	31人	61人	57人
70歳以上75歳未満（女）	182人	56人	62人	64人
75歳以上80歳未満（男）	92人	27人	33人	32人
75歳以上80歳未満（女）	117人	29人	50人	38人
80歳以上85歳未満（男）	83人	23人	35人	25人
80歳以上85歳未満（女）	82人	29人	21人	32人
85歳以上90歳未満（男）	27人	7人	11人	9人
85歳以上90歳未満（女）	50人	19人	17人	14人
90歳以上（男）-	14人	4人	4人	6人
90歳以上（女）	17人	7人	6人	4人
合計	1,081人	308人	383人	390人

2 主観的健康観の高い高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	6.2%	5.9%	5.5%	7.1%
65歳以上70歳未満（女）	11.3%	12.0%	10.3%	11.7%
70歳以上75歳未満（男）	9.7%	7.3%	11.6%	9.9%
70歳以上75歳未満（女）	11.9%	13.2%	11.8%	11.1%
75歳以上80歳未満（男）	6.0%	6.3%	6.3%	5.5%
75歳以上80歳未満（女）	7.6%	6.8%	9.5%	6.6%
80歳以上85歳未満（男）	5.4%	5.4%	6.6%	4.3%
80歳以上85歳未満（女）	5.4%	6.8%	4.0%	5.5%
85歳以上90歳未満（男）	1.8%	1.6%	2.1%	1.6%
85歳以上90歳未満（女）	3.3%	4.5%	3.2%	2.4%
90歳以上（男）	0.9%	0.9%	0.8%	1.0%
90歳以上（女）	1.1%	1.6%	1.1%	0.7%
高齢者全体	70.6%	72.3%	72.8%	67.4%

3 各年齢層の有効回答数に占める主観的健康観の高い高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	81.2%	78.1%	93.5%	75.9%
65歳以上70歳未満（女）	84.0%	89.5%	83.1%	81.0%
70歳以上75歳未満（男）	72.0%	67.4%	73.5%	73.1%
70歳以上75歳未満（女）	76.2%	76.7%	80.5%	71.9%
75歳以上80歳未満（男）	76.7%	81.8%	82.5%	68.1%
75歳以上80歳未満（女）	70.9%	72.5%	72.5%	67.9%
80歳以上85歳未満（男）	67.5%	74.2%	68.6%	61.0%
80歳以上85歳未満（女）	56.9%	64.4%	52.5%	54.2%
85歳以上90歳未満（男）	42.9%	41.2%	45.8%	40.9%
85歳以上90歳未満（女）	57.5%	57.6%	65.4%	50.0%
90歳以上（男）	63.6%	57.1%	66.7%	66.7%
90歳以上（女）	44.7%	58.3%	42.9%	33.3%

4 主観的健康観の高い高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	1,030人	38人	13人	1,081人
該当者の分布割合	95.3%	3.5%	1.2%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	73.7%	41.8%	31.0%	

(2) 主観的幸福感の高い高齢者

①質問事項

- ・問7(2) あなたは、現在どの程度幸せですか(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)(8点以上)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、主観的幸福感の高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、43.6%が主観的幸福感の高い高齢者であり、その内93.0%が一般高齢者であった。主観的幸福感の高い高齢者は女性が多い傾向にあり、65歳以上70歳未満の女性が7.1%で一番多かった。

年齢層内に占める主観的幸福感の高い高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満が48.7%、女性65歳以上70歳未満が52.9%であった。

また、状態区分内に占める主観的幸福感の高い高齢者の割合を見ると、一般高齢者が44.4%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が46.5%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が8.3%で一番多かった。年齢層内に占める主観的幸福感の高い高齢者の割合では、男性65歳以上70歳未満と90歳以上が55.6%で一番多かった。

1 主観的幸福感の高い高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	57人	12人	15人	30人
65歳以上70歳未満（女）	109人	34人	32人	43人
70歳以上75歳未満（男）	84人	18人	32人	34人
70歳以上75歳未満（女）	101人	27人	26人	48人
75歳以上80歳未満（男）	54人	15人	19人	20人
75歳以上80歳未満（女）	74人	16人	34人	24人
80歳以上85歳未満（男）	50人	13人	21人	16人
80歳以上85歳未満（女）	61人	22人	16人	23人
85歳以上90歳未満（男）	22人	7人	8人	7人
85歳以上90歳未満（女）	29人	8人	8人	13人
90歳以上（男）	9人	2人	2人	5人
90歳以上（女）	18人	8人	4人	6人
合計	668人	182人	217人	269人

2 主観的幸福感の高い高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.7%	2.8%	2.9%	5.2%
65歳以上70歳未満（女）	7.1%	8.0%	6.1%	7.4%
70歳以上75歳未満（男）	5.5%	4.2%	6.1%	5.9%
70歳以上75歳未満（女）	6.6%	6.3%	4.9%	8.3%
75歳以上80歳未満（男）	3.5%	3.5%	3.6%	3.5%
75歳以上80歳未満（女）	4.8%	3.8%	6.5%	4.1%
80歳以上85歳未満（男）	3.3%	3.0%	4.0%	2.8%
80歳以上85歳未満（女）	4.0%	5.2%	3.0%	4.0%
85歳以上90歳未満（男）	1.4%	1.6%	1.5%	1.2%
85歳以上90歳未満（女）	1.9%	1.9%	1.5%	2.2%
90歳以上（男）	0.6%	0.5%	0.4%	0.9%
90歳以上（女）	1.2%	1.9%	0.8%	1.0%
高齢者全体	43.6%	42.7%	41.3%	46.5%

3 各年齢層の有効回答数に占める主観的幸福感の高い高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	48.7%	37.5%	48.4%	55.6%
65歳以上70歳未満（女）	52.9%	59.6%	49.2%	51.2%
70歳以上75歳未満（男）	40.6%	39.1%	38.6%	43.6%
70歳以上75歳未満（女）	42.3%	37.0%	33.8%	53.9%
75歳以上80歳未満（男）	45.0%	45.5%	47.5%	42.6%
75歳以上80歳未満（女）	44.8%	40.0%	49.3%	42.9%
80歳以上85歳未満（男）	40.7%	41.9%	41.2%	39.0%
80歳以上85歳未満（女）	42.4%	48.9%	40.0%	39.0%
85歳以上90歳未満（男）	34.9%	41.2%	33.3%	31.8%
85歳以上90歳未満（女）	33.3%	24.2%	30.8%	46.4%
90歳以上（男）	40.9%	28.6%	33.3%	55.6%
90歳以上（女）	47.4%	66.7%	28.6%	50.0%

4 主観的幸福感の高い高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	621人	34人	13人	668人
該当者の分布割合	93.0%	5.1%	1.9%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	44.4%	37.4%	31.0%	

(3) うつリスク高齢者

①質問項目

- ・問7(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか(1. はい)
- ・問7(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか(1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢でいずれか1つでも選択した方を、うつリスクが高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、40.7%がうつリスク高齢者であり、その内86.1%が一般高齢者であった。うつリスク高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が6.3%で一番多かった。

年齢層内に占めるうつリスク高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満が44.7%、女性90歳以上が57.9%であった。

また、状態区分内に占めるうつリスク高齢者の割合を見ると、要支援1が65.9%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が42.3%で他の圏域より割合的に多く、女性65歳以上70歳未満が6.4%で一番多かった。年齢層内に占めるうつリスク高齢者の割合では、女性85歳以上90歳未満が64.3%で一番多かった。

1 うつリスク高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	38人	9人	6人	23人
65歳以上70歳未満（女）	82人	18人	27人	37人
70歳以上75歳未満（男）	58人	13人	23人	22人
70歳以上75歳未満（女）	96人	29人	31人	36人
75歳以上80歳未満（男）	40人	5人	14人	21人
75歳以上80歳未満（女）	72人	21人	29人	22人
80歳以上85歳未満（男）	55人	13人	25人	17人
80歳以上85歳未満（女）	76人	22人	22人	32人
85歳以上90歳未満（男）	25人	9人	11人	5人
85歳以上90歳未満（女）	50人	18人	14人	18人
90歳以上（男）	9人	2人	2人	5人
90歳以上（女）	22人	5人	10人	7人
合計	623人	164人	214人	245人

2 うつリスク高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.5%	2.1%	1.1%	4.0%
65歳以上70歳未満（女）	5.3%	4.2%	5.1%	6.4%
70歳以上75歳未満（男）	3.8%	3.1%	4.4%	3.8%
70歳以上75歳未満（女）	6.3%	6.8%	5.9%	6.2%
75歳以上80歳未満（男）	2.6%	1.2%	2.7%	3.6%
75歳以上80歳未満（女）	4.7%	4.9%	5.5%	3.8%
80歳以上85歳未満（男）	3.6%	3.1%	4.7%	2.9%
80歳以上85歳未満（女）	5.0%	5.1%	4.2%	5.5%
85歳以上90歳未満（男）	1.6%	2.1%	2.1%	0.9%
85歳以上90歳未満（女）	3.3%	4.2%	2.7%	3.1%
90歳以上（男）	0.6%	0.5%	0.4%	0.9%
90歳以上（女）	1.4%	1.2%	1.9%	1.2%
高齢者全域	40.7%	38.5%	40.7%	42.3%

3 各年齢層の有効回答数に占めるうつリスク高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	32.5%	28.1%	19.4%	42.6%
65歳以上70歳未満（女）	39.8%	31.6%	41.5%	44.0%
70歳以上75歳未満（男）	28.0%	28.3%	27.7%	28.2%
70歳以上75歳未満（女）	40.2%	39.7%	40.3%	40.4%
75歳以上80歳未満（男）	33.3%	15.2%	35.0%	44.7%
75歳以上80歳未満（女）	43.6%	52.5%	42.0%	39.3%
80歳以上85歳未満（男）	44.7%	41.9%	49.0%	41.5%
80歳以上85歳未満（女）	52.8%	48.9%	55.0%	54.2%
85歳以上90歳未満（男）	39.7%	52.9%	45.8%	22.7%
85歳以上90歳未満（女）	57.5%	54.5%	53.8%	64.3%
90歳以上（男）	40.9%	28.6%	33.3%	55.6%
90歳以上（女）	57.9%	41.7%	71.4%	58.3%

4 うつリスク高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	536人	60人	27人	623人
該当者の分布割合	86.1%	9.6%	4.3%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	38.3%	65.9%	64.3%	

(4) 飲酒をする高齢者

①質問事項

- ・問7 (5) お酒は飲みますか (1. ほぼ毎日飲む、2. 時々飲む、3. ほとんど飲まない、4. もともと飲まない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、60.4%がほとんど飲まない又はもともと飲まないと回答した高齢者であり、37.3%がほぼ毎日飲む又は時々飲むと回答した高齢者であった。それ以外は未回答であった。

登別東部では、61.0%がほとんど飲まない又はもともと飲まないと回答した高齢者であり、37.3%がほぼ毎日飲む又は時々飲むと回答した高齢者であった。

登別中部では、59.4%がほとんど飲まない又はもともと飲まないと回答した高齢者であり、37.4%がほぼ毎日飲む又は時々飲むと回答した高齢者であった

登別西部では、60.4%がほとんど飲まない又はもともと飲まないと回答した高齢者であり、37.1%がほぼ毎日飲む又は時々飲むと回答した高齢者であった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
ほぼ毎日飲む	298 人	75 人	107 人	116 人
時々飲む	273 人	84 人	90 人	99 人
ほとんど飲まない	439 人	122 人	136 人	181 人
もともと飲まない	485 人	138 人	176 人	171 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
ほぼ毎日飲む	19.5%	17.6%	20.3%	20.0%
時々飲む	17.8%	19.7%	17.1%	17.1%
ほとんど飲まない	28.7%	28.6%	25.9%	31.3%
もともと飲まない	31.7%	32.4%	33.5%	29.5%

(5) 喫煙する高齢者

①質問事項

- ・問7(6) タバコは吸っていますか(1. ほぼ毎日吸っている、2. 時々吸っている)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、喫煙している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、10.5%が喫煙する高齢者であり、その内93.8%が一般高齢者であった。喫煙する高齢者は男性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の男性が2.6%で一番多かった。

年齢層内に占める喫煙する高齢者の割合を見ると、低い年齢層が多い傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満が23.9%、女性65歳以上70歳未満が13.1%であった。

また、状態区分内に占める喫煙する高齢者の割合を見ると、一般高齢者が10.8%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が12.2%で他の圏域より割合的に多く、男性70歳以上75歳未満と女性65歳以上70歳未満が2.3%で一番多かった。年齢層内に占める喫煙する高齢者の割合では、男性75歳以上80歳未満が27.3%で一番多かった。

1 喫煙する高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	28人	8人	4人	16人
65歳以上70歳未満（女）	27人	10人	9人	8人
70歳以上75歳未満（男）	40人	10人	19人	11人
70歳以上75歳未満（女）	19人	7人	7人	5人
75歳以上80歳未満（男）	20人	9人	6人	5人
75歳以上80歳未満（女）	8人	2人	3人	3人
80歳以上85歳未満（男）	10人	2人	5人	3人
80歳以上85歳未満（女）	4人	3人	1人	0人
85歳以上90歳未満（男）	4人	0人	1人	3人
85歳以上90歳未満（女）	1人	1人	0人	0人
90歳以上（男）	0人	0人	0人	0人
90歳以上（女）	0人	0人	0人	0人
合計	161人	52人	55人	54人

2 喫煙する高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.8%	1.9%	0.8%	2.7%
65歳以上70歳未満（女）	1.8%	2.3%	1.7%	1.4%
70歳以上75歳未満（男）	2.6%	2.3%	3.6%	1.9%
70歳以上75歳未満（女）	1.2%	1.7%	1.3%	0.9%
75歳以上80歳未満（男）	1.3%	2.1%	1.1%	0.9%
75歳以上80歳未満（女）	0.5%	0.5%	0.6%	0.5%
80歳以上85歳未満（男）	0.6%	0.5%	1.0%	0.5%
80歳以上85歳未満（女）	0.3%	0.7%	0.2%	0.0%
85歳以上90歳未満（男）	0.3%	0.0%	0.2%	0.5%
85歳以上90歳未満（女）	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高齢者全域	10.5%	12.2%	10.5%	9.3%

3 各年齢層の有効回答数に占める喫煙する高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	23.9%	25.0%	12.9%	29.6%
65歳以上70歳未満（女）	13.1%	17.5%	13.8%	9.5%
70歳以上75歳未満（男）	19.3%	21.7%	22.9%	14.1%
70歳以上75歳未満（女）	7.9%	9.6%	9.1%	5.6%
75歳以上80歳未満（男）	16.7%	27.3%	15.0%	10.6%
75歳以上80歳未満（女）	4.8%	5.0%	4.3%	5.4%
80歳以上85歳未満（男）	8.1%	6.5%	9.8%	7.3%
80歳以上85歳未満（女）	2.8%	6.7%	2.5%	0.0%
85歳以上90歳未満（男）	6.3%	0.0%	4.2%	13.6%
85歳以上90歳未満（女）	1.1%	3.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

4 喫煙する高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	151人	6人	4人	161人
該当者の分布割合	93.8%	3.7%	2.5%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	10.8%	6.6%	9.5%	

(6) 病気がある高齢者

①質問事項

- ・問7 (7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも) (1. ない、2. 高血圧、3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)、4. 心臓病、5. 糖尿病、6. 高脂血症 (脂質異常)、7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)、8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気、9. 腎臓・前立腺の病気、10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等) 11. 外傷 (転倒・骨折等) 12. がん (悪性新生物)、13. 血液・免疫の病気、14. うつ病、15. 認知症 (アルツハイマー病等)、16. パーキンソン病、17. 目の病気、18. 耳の病気、19. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、11.9%が病気等がないと回答した高齢者であった。41.7%が高血圧と回答した高齢者で一番多く、次いで目の病気、高脂血症 (脂質異常)、糖尿病の順で多かった。

登別東部では、12.0%が病気等がないと回答した高齢者であった。41.3%が高血圧と回答した高齢者で一番多く、次いで目の病気、筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)、糖尿病の順で多かった。

登別中部では、11.6%が病気等がないと回答した高齢者であった。42.0%が高血圧と回答した高齢者で一番多く、次いで目の病気、高脂血症 (脂質異常)、糖尿病の順で多かった。

登別西部では、12.1%が病気等がないと回答した高齢者であった。41.8%が高血圧と回答した高齢者で一番多く、次いで目の病気、高脂血症 (脂質異常)、糖尿病の順で多かった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
ない	182人	51人	61人	70人
高血圧	639人	176人	221人	242人
脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	57人	20人	15人	22人
心臓病	169人	48人	58人	63人
糖尿病	212人	61人	75人	76人
高脂血症 (脂質異常)	228人	52人	79人	97人
呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	110人	32人	42人	36人
胃腸・肝臓・胆のうの病気	97人	21人	29人	47人

腎臓・前立腺の病気	122人	24人	47人	51人
筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	190人	62人	58人	70人
外傷（転倒・骨折等）	44人	17人	14人	13人
がん（悪性新生物）	62人	11人	23人	28人
血液・免疫の病気	23人	5人	9人	9人
うつ病	22人	5人	6人	11人
認知症（アルツハイマー病等）	8人	2人	3人	3人
パーキンソン病	12人	3人	2人	7人
目の病気	273人	69人	90人	114人
耳の病気	119人	31人	38人	50人
その他	156人	43人	55人	58人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
ない	11.9%	12.0%	11.6%	12.1%
高血圧	41.7%	41.3%	42.0%	41.8%
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	3.7%	4.7%	2.9%	3.8%
心臓病	11.0%	11.3%	11.0%	10.9%
糖尿病	13.8%	14.3%	14.3%	13.1%
高脂血症（脂質異常）	14.9%	12.2%	15.0%	16.8%
呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	7.2%	7.5%	8.0%	6.2%
胃腸・肝臓・胆のうの病気	6.3%	4.9%	5.5%	8.1%
腎臓・前立腺の病気	8.0%	5.6%	8.9%	8.8%
筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	12.4%	14.6%	11.0%	12.1%
外傷（転倒・骨折等）	2.9%	4.0%	2.7%	2.2%
がん（悪性新生物）	4.0%	2.6%	4.4%	4.8%
血液・免疫の病気	1.5%	1.2%	1.7%	1.6%
うつ病	1.4%	1.2%	1.1%	1.9%
認知症（アルツハイマー病等）	0.5%	0.5%	0.6%	0.5%
パーキンソン病	0.8%	0.7%	0.4%	1.2%
目の病気	17.8%	16.2%	17.1%	19.7%
耳の病気	7.8%	7.3%	7.2%	8.6%
その他	10.2%	10.1%	10.5%	10.0%

8 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者

①質問項目

- ・問8 (1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、8.8%が自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者であり、その内88.8%が一般高齢者であった。自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、65歳以上70歳未満の女性が1.6%で一番多かった。

年齢層内に占める自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が22.7%、女性65歳以上70歳未満が11.7%であった。

また、状態区分内に占める自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者の割合を見ると、要支援1が13.2%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が9.4%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が2.1%で一番多かった。年齢層内に占める自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者の割合では、男性90歳以上が42.9%で一番多かった。

1 自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	11人	3人	7人	1人
65歳以上70歳未満（女）	24人	6人	7人	11人
70歳以上75歳未満（男）	11人	3人	5人	3人
70歳以上75歳未満（女）	22人	9人	8人	5人
75歳以上80歳未満（男）	7人	0人	2人	5人
75歳以上80歳未満（女）	8人	0人	5人	3人
80歳以上85歳未満（男）	12人	5人	4人	3人
80歳以上85歳未満（女）	15人	5人	4人	6人
85歳以上90歳未満（男）	8人	1人	3人	4人
85歳以上90歳未満（女）	7人	5人	0人	2人
90歳以上（男）	5人	3人	0人	2人
90歳以上（女）	4人	0人	1人	3人
合計	134人	40人	46人	48人

2 自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.7%	0.7%	1.3%	0.2%
65歳以上70歳未満（女）	1.6%	1.4%	1.3%	1.9%
70歳以上75歳未満（男）	0.7%	0.7%	0.9%	0.5%
70歳以上75歳未満（女）	1.4%	2.1%	1.5%	0.9%
75歳以上80歳未満（男）	0.5%	0.0%	0.4%	0.9%
75歳以上80歳未満（女）	0.5%	0.0%	0.9%	0.5%
80歳以上85歳未満（男）	0.8%	1.2%	0.8%	0.5%
80歳以上85歳未満（女）	1.0%	1.2%	0.8%	1.1%
85歳以上90歳未満（男）	0.5%	0.2%	0.6%	0.7%
85歳以上90歳未満（女）	0.5%	1.2%	0.0%	0.3%
90歳以上（男）	0.3%	0.7%	0.0%	0.3%
90歳以上（女）	0.3%	0.0%	0.2%	0.5%
高齢者全域	8.8%	9.4%	8.7%	8.3%

3 各年齢層の有効回答数に占める自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	9.4%	9.4%	22.6%	1.9%
65歳以上70歳未満（女）	11.7%	10.5%	10.8%	13.1%
70歳以上75歳未満（男）	5.3%	6.5%	6.0%	3.8%
70歳以上75歳未満（女）	9.2%	12.3%	10.4%	5.6%
75歳以上80歳未満（男）	5.8%	0.0%	5.0%	10.6%
75歳以上80歳未満（女）	4.8%	0.0%	7.2%	5.4%
80歳以上85歳未満（男）	9.8%	16.1%	7.8%	7.3%
80歳以上85歳未満（女）	10.4%	11.1%	10.0%	10.2%
85歳以上90歳未満（男）	12.7%	5.9%	12.5%	18.2%
85歳以上90歳未満（女）	8.0%	15.2%	0.0%	7.1%
90歳以上（男）	22.7%	42.9%	0.0%	22.2%
90歳以上（女）	10.5%	0.0%	7.1%	25.0%

4 自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	119人	12人	3人	134人
該当者の分布割合	88.8%	9.0%	2.2%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	8.5%	13.2%	7.1%	

(2) 認知症に関する相談窓口を知らない高齢者

①質問項目

- ・問8 (2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか (2. いいえ)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、認知症に関する相談窓口を知らない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、62.8%が認知症に関する相談窓口を知らない高齢者であり、その内90.4%が一般高齢者であった。認知症に関する相談窓口を知らない高齢者は女性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の女性が9.5%で一番多かった。

年齢層内に占める認知症に関する相談窓口を知らない高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満が67.5%、女性85歳以上90歳未満が71.3%であった。

また、状態区分内に占める認知症に関する相談窓口を知らない高齢者の割合を見ると、要支援2が71.4%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が63.7%で他の圏域より割合的に多く、男性70歳以上75歳未満が10.1%で一番多かった。年齢層内に占める認知症に関する相談窓口を知らない高齢者の割合では、男性85歳以上90歳未満が75.0%で一番多かった。

1 認知症に関する相談窓口を知らない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	70人	16人	16人	38人
65歳以上70歳未満（女）	116人	32人	38人	46人
70歳以上75歳未満（男）	139人	30人	53人	56人
70歳以上75歳未満（女）	146人	47人	46人	53人
75歳以上80歳未満（男）	81人	24人	30人	27人
75歳以上80歳未満（女）	109人	25人	42人	42人
80歳以上85歳未満（男）	81人	20人	35人	26人
80歳以上85歳未満（女）	87人	22人	28人	37人
85歳以上90歳未満（男）	40人	11人	18人	11人
85歳以上90歳未満（女）	62人	25人	19人	18人
90歳以上（男）	10人	5人	2人	3人
90歳以上（女）	20人	6人	8人	6人
合計	961人	263人	335人	363人

2 認知症に関する相談窓口を知らない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4.6%	3.7%	3.0%	6.6%
65歳以上70歳未満（女）	7.6%	7.5%	7.2%	7.9%
70歳以上75歳未満（男）	9.1%	7.0%	10.1%	9.7%
70歳以上75歳未満（女）	9.5%	11.0%	8.8%	9.1%
75歳以上80歳未満（男）	5.3%	5.6%	5.7%	4.7%
75歳以上80歳未満（女）	7.1%	5.9%	8.0%	7.3%
80歳以上85歳未満（男）	5.3%	4.7%	6.7%	4.5%
80歳以上85歳未満（女）	5.7%	5.2%	5.3%	6.4%
85歳以上90歳未満（男）	2.6%	2.6%	3.4%	1.9%
85歳以上90歳未満（女）	4.0%	5.9%	3.6%	3.1%
90歳以上（男）	0.7%	1.2%	0.4%	0.5%
90歳以上（女）	1.3%	1.4%	1.5%	1.0%
高齢者全域	62.8%	61.7%	63.7%	62.7%

3 各年齢層の有効回答数に占める認知症に関する相談窓口を知らない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	59.8%	50.0%	51.6%	70.4%
65歳以上70歳未満（女）	56.3%	56.1%	58.5%	54.8%
70歳以上75歳未満（男）	67.1%	65.2%	63.9%	71.8%
70歳以上75歳未満（女）	61.1%	64.4%	59.7%	59.6%
75歳以上80歳未満（男）	67.5%	72.7%	75.0%	57.4%
75歳以上80歳未満（女）	66.1%	62.5%	60.9%	75.0%
80歳以上85歳未満（男）	65.9%	64.5%	68.6%	63.4%
80歳以上85歳未満（女）	60.4%	48.9%	70.0%	62.7%
85歳以上90歳未満（男）	63.5%	64.7%	75.0%	50.0%
85歳以上90歳未満（女）	71.3%	75.8%	73.1%	64.3%
90歳以上（男）	45.5%	71.4%	33.3%	33.3%
90歳以上（女）	52.6%	50.0%	57.1%	50.0%

4 認知症に関する相談窓口を知らない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	869人	62人	30人	961人
該当者の分布割合	90.4%	6.5%	3.1%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	62.2%	68.1%	71.4%	

9 成年後見制度について

(1) 成年後見制度の理解度

①質問項目

- ・問9 (1) 成年後見制度を知っていますか。(1. 内容をよく知っている、2. だいたいの内容は知っている、3. 名前は知っているが内容は知らない、4. まったく知らない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、33.5%がだいたいの内容は知っていると回答した高齢者が一番多かったものの、全体の半数以上が名前を知っているが内容は知らない又は全く知らないと回答した高齢者であった。

登別東部では、市全体と同様の傾向であった。4.2%が内容をよく知っていると回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

登別中部では、市全体と同様の傾向であった。58.0%が名前を知っているが内容は知らない又は全く知らないと回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

登別西部では、市全体と同様の傾向であった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
内容をよく知っている	54 人	18 人	19 人	17 人
だいたいの内容は知っている	513 人	149 人	155 人	209 人
名前は知っているが内容は知らない	501 人	124 人	189 人	188 人
まったく知らない	327 人	91 人	116 人	120 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
内容をよく知っている	3.5%	4.2%	3.6%	2.9%
だいたいの内容は知っている	33.5%	35.0%	29.5%	36.1%
名前は知っているが内容は知らない	32.7%	29.1%	35.9%	32.5%
まったく知らない	21.4%	21.4%	22.1%	20.7%

(2) 今後、物事を判断できなくなったときの成年後見制度の需要

①質問項目

- ・問9(2) あなたやご家族が認知症などによって物事を判断する能力が十分ではなくなった場合に、成年後見制度を利用したいと思えますか。(1. 利用したい、2. 利用したくない、3. わからない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、15.0%が利用したいと思うと回答した高齢者で、利用したくないと思う高齢者よりも少なかった。また、57.2%がわからないと回答した高齢者で一番多かった。

登別東部では、市全体と同様の傾向であった。15.7%が利用したいと思うと回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

登別中部では、市全体と同様の傾向であった。

登別西部では、市全体と同様の傾向であった。20.7%が利用したくないと思うと回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
利用したい	229 人	67 人	75 人	87 人
利用したくない	290 人	73 人	97 人	120 人
わからない	876 人	242 人	308 人	326 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
利用したい	15.0%	15.7%	14.3%	15.0%
利用したくない	18.9%	17.1%	18.4%	20.7%
わからない	57.2%	56.8%	58.6%	56.3%

10 将来の住まいと生活について

(1) 医療や介護が必要になったときに過ごしたい場所

①質問項目

- ・問10 (1) 医療や介護が必要になったときに主にどこで過ごしたいですか。(1. 自宅、2. 子どもや家族の家、3. 施設、4. 病院、5. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、41.7%が自宅で過ごしたいと回答した高齢者で一番多く、次いで施設と回答した高齢者であった。

登別東部では、市全体と同様の傾向であった。45.3%が自宅で過ごしたいと回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

登別中部では、市全体と同様の傾向であった。39.5%が自宅で過ごしたいと回答した高齢者で他の圏域より割合的に少なかった一方、36.3%が施設で過ごしたいと回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

登別西部では、市全体と同様の傾向であった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自宅	639 人	193 人	208 人	238 人
子どもや家族の家	29 人	8 人	12 人	9 人
施設	530 人	137 人	191 人	202 人
病院	181 人	46 人	64 人	71 人
その他	22 人	5 人	10 人	7 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自宅	41.7%	45.3%	39.5%	41.1%
子どもや家族の家	1.9%	1.9%	2.3%	1.6%
施設	34.6%	32.2%	36.3%	34.9%
病院	11.8%	10.8%	12.2%	12.3%
その他	1.4%	1.2%	1.9%	1.2%

(2) 人生の最期に過ごしたい場所

①質問項目

- ・問10 (2) 人生の最期をどこで過ごしたいと思いますか。(1. 自宅での看取り(家族、親族の家を含む)、2. 施設、3. 病院・診療所、4. ぎりぎりまで、自宅や施設で過ごし、時期が来たら病院へ、5. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、53.8%がぎりぎりまで、自宅や施設で過ごし、時期が来たら病院で過ごしたいと回答した高齢者で一番多く、次いで自宅での看取りであった。施設又は病院・診療所で過ごしたいと回答した高齢者はいずれも10%前後の割合であった。

登別東部では、市全体と同様の傾向であった。19.5%が自宅での看取りと回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

登別中部では、市全体と同様の傾向であった。

登別西部では、市全体と同様の傾向であった。54.9%がぎりぎりまで、自宅や施設で過ごし、時期が来たら病院で過ごしたいと回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自宅での看取り（家族、親族の家を含む）	281 人	83 人	95 人	103 人
施設	135 人	33 人	49 人	53 人
病院、診療所	151 人	45 人	49 人	57 人
ぎりぎりまで、自宅や施設で過ごし、時期が来たら病院へ	823 人	222 人	283 人	318 人
その他	18 人	5 人	9 人	4 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自宅での看取り（家族、親族の家を含む）	18.4%	19.5%	18.1%	17.8%
施設	8.8%	7.7%	9.3%	9.2%
病院、診療所	9.9%	10.6%	9.3%	9.8%
ぎりぎりまで、自宅や施設で過ごし、時期が来たら病院へ	53.8%	52.1%	53.8%	54.9%
その他	1.2%	1.2%	1.7%	0.7%

(3) 自宅での看取りで不安なこと

①質問項目

- ・問10(3)【(2)で「自宅での看取り(家族、親族の家を含む)」と回答した方のみ】自宅での看取りについて、不安に思うことはありますか。(「1. ない」以外はいくつでも)(1. ない、2. 自宅での看取りの方法がわからない、3. 家族が理解してくれるか不安、4. 急変した時の対応が不安、5. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、6. 1%が不安に思うことはないと回答した高齢者であった。7. 6%が急変した時の対応を不安に思うと回答した高齢者で一番多く、次いで家族が理解してくれるか不安に思うと回答した高齢者であった。

登別東部では、市全体と同様の傾向であった。7. 7%が不安に思うことはないと回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

登別中部では、市全体と同様の傾向であった。9. 1%が急変した時の対応を不安に思う高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

登別西部では、市全体と同様の傾向であった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
ない	93 人	33 人	24 人	36 人
自宅での看取りの方法がわからない	55 人	13 人	22 人	20 人
家族が理解してくれるか不安	59 人	24 人	23 人	12 人
急変した時の対応が不安	117 人	29 人	48 人	40 人
その他	12 人	1 人	1 人	10 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
ない	6.1%	7.7%	4.6%	6.2%
自宅での看取りの方法がわからない	3.6%	3.1%	4.2%	3.5%
家族が理解してくれるか不安	3.9%	5.6%	4.4%	2.1%
急変した時の対応が不安	7.6%	6.8%	9.1%	6.9%
その他	0.8%	0.2%	0.2%	1.7%

1 1 地域包括支援センターについて

(1) 地域包括支援センターを知っている高齢者

①質問項目

- ・問11 (1) 地域包括支援センターを知っていますか。(1. 知っているし、利用している(利用したことがある)、2. 知っているが、利用したことはない、3. 知らない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、45.9%が知っているが、利用したことがないと回答した高齢者で一番多く、34.0%が知らないと回答した高齢者であった。

登別東部では、市全体と同様の傾向であった。28.4%が知らないと回答した高齢者で他の圏域より割合的に少なかった。

登別中部では、市全体と同様の傾向であった。41.1%が知らないと回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

登別西部では、市全体と同様の傾向であった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
知っているし、利用している (利用したことがある)	224 人	69 人	62 人	93 人
知っているが、利用したことはない	703 人	208 人	220 人	275 人
知らない	520 人	121 人	216 人	183 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
知っているし、利用している (利用したことがある)	14.6%	16.2%	11.8%	16.1%
知っているが、利用したことはない	45.9%	48.8%	41.8%	47.5%
知らない	34.0%	28.4%	41.1%	31.6%

(2) 今後、介護が必要になったときの相談先

①質問項目

- ・問11 (2) あなたが今後、介護が必要になったとき、どこに相談しますか。(上位2つまで回答) (1. 同居の家族(夫・妻・子・その他)、2. 別居の家族、3. かかりつけの病院、4. お住まいの地域の地域包括支援センター、5. 市役所、6. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

市全体では、53.2%が同居の家族(夫・妻・子・その他)と回答した高齢者で一番多く、次いでお住まいの地域包括支援センターが多かった。

登別東部では、市全体と同様の傾向であった。50.2%が同居の家族(夫・妻・子・その他)と回答した高齢者で他の圏域より割合的に少なかった一方、49.2%がお住まいの地域包括支援センターと回答した高齢者で他の圏域より割合的に多かった。

登別中部では、市全体と同様の傾向であった。32.3%がお住まいの地域包括支援センターと回答した高齢者で他の圏域より割合的に少なかった。

登別西部では、市全体と同様の傾向であった。

1 該当する人数

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
同居の家族（夫・妻・子・その他）	815 人	214 人	285 人	316 人
別居の家族	437 人	107 人	153 人	177 人
かかりつけの病院	313 人	90 人	111 人	112 人
お住まいの地域の地域包括支援センター	555 人	167 人	170 人	218 人
市役所	290 人	84 人	99 人	107 人
その他	16 人	4 人	3 人	9 人

2 該当する割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
同居の家族（夫・妻・子・その他）	53.2%	50.2%	54.2%	54.6%
別居の家族	28.5%	25.1%	29.1%	30.6%
かかりつけの病院	20.4%	21.1%	21.1%	19.3%
お住まいの地域の地域包括支援センター	36.3%	39.2%	32.3%	37.7%
市役所	18.9%	19.7%	18.8%	18.5%
その他	1.0%	0.9%	0.6%	1.6%

登別市介護予防・日常生活圏域二一ズ調査 【調査票】

調査協力をお願い

皆様には、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

登別市では、令和6年度から令和8年度までの3か年計画である「第9期登別市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」の策定に向けた基礎資料とするため、厚生労働省が作成した調査項目を基本に調査を実施することといたしました。

お手数をお掛けいたしますが、趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願いいたします。

令和5年3月

登別市長 小笠原 春 一

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。
なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、市町村による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、市町村内で適切に管理いたします。
- ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。

登別市保健福祉部高齢・介護グループ

記入に際してのお願い

- この調査の対象者は、無作為抽出された65歳以上（令和5年3月1日時点）の方、2,000人です。
- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 調査票記入後は、3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、4月30日(日)までに投函してください。
- ご回答にあたっては、あて名のご本人に状況についてお答えいただきますが、ご家族の方がご本人に代わって回答されたり、一緒に回答されてもかまいません。

記 入 日	令 和	年	月	日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。				
1. あて名のご本人が記入				
2. ご家族が記入				
(あて名のご本人からみた続柄)				
3. その他				

《この調査に関するお問い合わせ先》

登別市保健福祉部高齢・介護グループ

電話0143-85-5720

【(8) で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

- | | |
|-------------------|---|
| 1. 病気 | 2. 障害 <small>(しょうがい のうそっちゅう こういしょう)</small> (脳卒中の後遺症など) |
| 3. 足腰などの痛み | 4. トイレの心配(失禁など) |
| 5. 耳の障害(聞こえの問題など) | 6. 目の障害 |
| 7. 外での楽しみがない | 8. 経済的に出られない |
| 9. 交通手段がない | 10. その他() |

(9) 外出する際の移動手段は何ですか(いくつでも)

- | | | |
|----------------|------------------|--------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク |
| 4. 自動車(自分で運転) | 5. 自動車(人に乗せてもらう) | 6. 電車 |
| 7. 路線バス | 8. 病院や施設のバス | 9. 車いす |
| 10. 電動車いす(カート) | 11. 歩行器・シルバーカー | |
| 12. タクシー | 13. その他() | |

問3 食べることについて

(1) 身長・体重

身長 cm

体重 kg

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

1. はい

2. いいえ

(4) 口の渇きが気になりますか

1. はい

2. いいえ

(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎食後していますか

1. はい

2. いいえ

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)

1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を

2. 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用な

3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を

4. 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用な

①噛み合わせは良いですか

1. はい

2. いいえ

②【(6)で「1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】 毎日入れ歯の手入れをしていますか

1. はい

2. いいえ

(7) 6 か月間で 2～3 kg 以上の体重減少がありましたか

1. はい

2. いいえ

(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか

1. 毎日ある

2. 週に何度かある

3. 月に何度かある

4. 年に何度かある

5. ほとんどない

問 4**毎日の生活について**

(1) 物忘れが多いと感じますか

1. はい

2. いいえ

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

1. はい

2. いいえ

(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

1. はい

2. いいえ

(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(6) 自分で食事の用意をしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(9) 年金などの書類（市役所や病院などに出す書類）が書けますか

1. はい

2. いいえ

(10) 新聞を読んでいますか

1. はい

2. いいえ

(11) 本や雑誌を読んでいますか

1. はい

2. いいえ

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

1. はい

2. いいえ

(13) 友人の家を訪ねていますか

1. はい

2. いいえ

(14) 家族や友人の相談にのっていますか

1. はい

2. いいえ

(15) 若い人と話をする機会はありますか

1. はい

2. いいえ

(16) 趣味はありますか

1. 趣味あり → ()

2. 思いつかない

(17) 生きがいがありますか

1. 生きがいあり → ()

2. 思いつかない

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください
(いくつでも)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー | 4. 医師・歯科医師・看護師 |
| 5. 地域包括支援センター・市役所 | 6. その他 |
| 7. そのような人はいない | |

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない | |

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。
同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

- | | | |
|------------|----------|---------|
| 1. 0人(いない) | 2. 1~2人 | 3. 3~5人 |
| 4. 6~9人 | 5. 10人以上 | |

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

- | | | |
|-------------------|---------------|------------|
| 1. 近所・同じ地域の人 | 2. 幼なじみ | 3. 学生時代の友人 |
| 4. 仕事での同僚・元同僚 | 5. 趣味や関心が同じ友人 | |
| 6. ボランティア等の活動での友人 | | |
| 7. その他 | 8. いない | |

(9) 地域の高齢者を支援する活動に参加したいと思いますか。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 既に参加している | 2. 有償ボランティアとして参加したい |
| 3. 無償ボランティアとして参加したい | 4. 参加したくない |

(2) あなたやご家族が認知症などによって物事を判断する能力が十分ではなくなった場合に、成年後見制度を利用したいと思いますか。

1. 利用したい 2. 利用したくない 3. わからない

問 10

将来の住まいと生活について

将来、医療や介護が必要になったときの住まいについてお伺いします

(1) 医療や介護が必要になったときに主にどこで過ごしたいですか。

1. 自宅 2. 子どもや家族の家 3. 施設
4. 病院 5. その他 ()

(2) 人生の最期をどこで過ごしたいと思いますか。

1. 自宅での看取り (家族、親族の家を含む) 2. 施設 3. 病院・診療所
4. ぎりぎりまで、自宅や施設で過ごし、時期が来たら病院へ
5. その他 ()

【(2)で「1. 自宅での看取り (家族、親族の家を含む)」と回答した方のみ】
自宅での看取りについて、不安に思うことはありますか。(「1. ない」以外はいくつでも)

1. ない 2. 自宅での看取りの方法がわからない
3. 家族が理解してくれるか不安 4. 急変した時の対応が不安
5. その他 ()

